

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部
東京 中央区日本橋馬喰町3-3
電話 兜町 09146(代表) -9番
大阪 東区内本町橋詰町30番地
本町橋ビル 電話 東姫1568番
編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月一日(月曜日) 第七二七号

化粧品などの自由化延期

一部は対日差別国との交渉次第

二十九日開かれた閣僚審議会で、これまで七三%であつた自由化率が八八%に引きあげられ、さらに来年四月をメドに自由化率を九一%以上にすることが決定された。なお、十月一日自由化後のネガリスト(非自由化品目表)のうち、イギリス、フランス、イタリアなど対日差別自由化国に対する自由化留保品目は、これら各国との交渉しだいで徐々に自由化品目に加えていく方針であるといわれる。十月一日からの新規自由化品目は二三〇品目で食料品、ナイロン靴下、綿製品、ジャンバーなどが含まれており、注目の化粧品、浴用石鹼、カミソリの刃などはネガリストに留まつている。なお自由化品目についても、今回の施策が政府として相当無理なものであるので、品目によつては関税割り当て制度などで保護措置がとられ、また外貨予算の上からも常に監視が行なわれる。

東京化粧品工業会馬場専務理事談 化粧品が全面的に自由化されれば、日本の化粧品メーカーとしては相当の影響をうけることになるので、これまでも工業会、各メーカーそれにこれに対する方策を講じてきている。製造設備の充実、製品の一層の優良化、販売系列の合理化、一般消費者へのPRの徹底と、いろいろ努力して万全の対策を準備し終つたところがあるが、数多いメーカーの中には、この対策がまだ完了していないところもある。今回の延期によつてさらに準備の期間が与えられれば、一層万全を期することができよう。いづれにしても、貿易の自由化は時間の問題なので、外国品と国内市場だけでなく、海外市場でも十分に競争して勝ち得る化粧品界にならねばならないと思う。

品種により自由化に若干の相違がある

解説

十月一日の九〇%自由化の線から化粧品はもれて、しばらく延期されることになった。審議会決定にもとづく新聞発表では、延期されるものは化粧品と一括されているが、その内訳には品種により若干の相違がある。

クリーム(乳液を含む)、香水、オーデコロン、白粉、口紅、ヘアトニックの六品目は完全な自由化延期で、今後一年乃至一年半は自由化は延びるものとみられる。その他のボマード、頭髪料(ヘアトニックを除く)、眉墨、マニキュア、化粧水、ファンデーション、アイシャドウなどは、今回は見送られたが、今後欧米諸国と個々に貿易交渉がすゝめられる場合、

相手国の希望によつては自由化される場合もあり、その期間も二、三カ月から半年位の間とみられ、前六品目とは区別され、早期に自由化されるものとみられる。いづれにしても、結果から見ると業界の陳情がいれられたわけで、粧工連の対策の成功といえようが、一般マスコミが自由化をあらゆる面からとり上げて、その第一に化粧品への影響を大きくとり上げたことが、自由化延期に一役買つたと見られないこともない。

日本広告技術協議会を新結成（六団体協力で）

日本の広告技術の水準は現在かなり高いものとなつてゐるが、各種の団体に分かれているため、世界のデザイン界との交流には何かと不便なので、東京ADC（アートディレクターブクラブ）日宣美（日本宣伝美術家協会）東商美（東京商業美術家協会）コピー十日会、ADC（日本広告写真家協会）日本パッケージデザイン協会の六団体が一致して日本広告技術協議会（NAC）を結成、十二月一日発会式を東京商工会議所であげることになつた。このNACは団体単位の協議会として今後世界デザイン会議に代表をおくるとか、年一回の総会には世界の有名デザイナーを招いて講演会を開くとか、日本の広告技術の向上と世界的進出をはかる。発会式当日には講演会、功労者表彰式、記念パーティを行う。

日本油脂工業会の九月定期理事会開催

豊年リバー社設立反対運動加盟など

日本油脂工業会第一四四回理事会は、二十六日午後一時から日本マーガリン会館五階会議室で開かれた。

「報告事項」①月例統計報告②工業用水法一部改正の件③中小企業基本法に関する件④牛脂揚地ファインアルに関する件⑤クレーム発生のときの値引き率を商社との話し合いで認め米国生産業者あて連絡したが、この回答があり次第、再度商社側と話し合い最終決定をする。⑥沿用石鹼の自由化に関する件⑦原料油脂、香料輸入関税撤廃の件⑧日本標準商品分類に関する件⑨輸出会議委員会に関する件⑩その他。

「協議事項」豊年リバー社設立反対運動加盟の件⑪同社から石鹼、洗剤、には進出しないという確答を得てるので、さらにその回答をたしかめた上で、加盟するかしないかを決定する。

東京の小売物価それぞれ値上り（十五日調べ）

東京商工会議所二十六日発表による「東京小売物価動向」によると、十五日現在の東京小売物価指数は一〇八・二（三十五年一〇〇）と前月に比べ〇・五%，前年同月に比べると〇・九%それぞれ上がつてゐる。

おもな動きは、全般的に景気調整の浸透と暑さつづきのため売行き不振が目立ち、伸び悩み状態がつづき、食料品〇・九%，畜産食品二・三%それぞれ上り、せん維品も秋冬物の切替えから値上りし一・八%高。下つたものは建材家具が〇・一%，テレビ、ラジオの販売競争から機械器具が〇・三%安くなつてゐる。

油脂工業会東海林会長引続き留任か

第727号

旭電化社長東海林武雄氏の日東化学社長に転出にともなう日本油脂工業会会长問題は、二十六日の理事会で東海林氏から辞意の表明があつて具体化されたが、席上、全理事からの慰留懇請があり、また日東化学へ転出後も旭電化会長として留まる公算も大きいので、一応辞意は撤回された。

東京化粧品卸組合の十月定例役員会（十 月 日）

東京化粧品歯磨卸商組合では、十月十日午後二時半から日粧三階会議室で役員会を開く。議題は次の通り。①川野、大城両理事に感謝状贈呈。②全卸連常任理事会の経過報告。③十月四日組合員訪問の経過報告。④永年勤続社員表彰式の件。

「株式会社 ポンジー」と社名を変更

株式会社岡本信太郎商店は貿易専門に

株式会社岡本信太郎商店では、十月五日から「株式会社ポンジー」と社名を変更、併わせて輸出入専門会社「株式会社岡本信太郎商店」を新設。十二月一日から営業開始の予定だが、これが説明会を、九月二十八日午後四時二十分から同社会議室に在京化粧品、デパート関係業界紙を招いて開催。本舗側岡本会長、一木社長、岡本副社長、飯田専務、山口係員各氏が出席、次のように説明があつた①株式会社岡本信太郎商店を十月五日から株式会社ポンジーと社名変更、役員構成その他従前通り。②新設株式会社岡本信太郎商店、輸出入専門会社で、社長岡本具氏、常任監査役岡本信太郎氏、十一月に登紀完了、十二月一日営業開始の予定。コティを主力とした外国化粧品の輸入、ポンジー化粧品の輸出を業務とし本社は都内京橋二丁目ポンジー本社の別棟に設置。

▼解説、最近社名を商品名に変更する会社が多くなつて来たが、ポンジー本舗も業界の新局面に適応するため社名変更を行い、国産品は国産品一本で進み、新設会社は貿易関係を専門に行い、役員構成、社員もはつきり区分して互いに業務の専門化をはかるうというも。先の東京ポンジー会結成、輸出入専門会社設置、社名変更などは、貿易自由化に對する積極的防衛策といえようが、岡本信太郎商店設立を機として、ポンジー化粧品の輸出にも一層の拍車がかけられる。

ライオンのTV新番組「命知らずのケリー」

ライオン歯磨とライオン油脂が共同提供しているTBS系テレビ番組“レストレスガン”は十月十一日で終了、引続いて十八日から新番組“命知らずのケリー”が登場する。このシリーズの主人公ティムとトウボーの二人は冒險家で、アフリカ、チベット、ペルーなど世界の秘境で活躍する冒險物語りであるが、米国で多数の賞を獲得、大人も子供も楽しめる家族向番組。放送はTBS全局二十九局ネットで、毎週木曜午後七時半から八時まで。

日本粧業速報

本紙十三日号既報の「NHK・TV」台所用洗剤の不安放送のうち柳原博士（ミヨシ化学社長）の意見について、家庭用合成洗剤工業会田尻専務理事は次のような見解を述べた。柳原氏の発言をみると二つの疑点がある。それは、同氏経営のミヨシ化学の従業員が合洗による障害で死亡したということと、ドイツでは、合洗の使用が禁止されているという発言である。ミヨシ化学の従業員の死亡については私の方で亀戸労働基準監督所にかけて調査したところによると「左胸部打撲症によるろく膜炎」が死因と報告され、処理されている。またドイツでの禁止云々は、最近における直接ドイツからの連絡によると十月に再開される国会を待つて法案が提出されることになつており、従つてまだそのような法律は施行されていない。

台洗工業会役員会で毒性問題等を協議

日本家庭用合成洗剤工業会第十五回役員会は二十六日午前十時から日本橋クラブで開催。「報告事項」①月例生産等報告（八月度）生産において前月比七月が九五%、八月が九一%と減少しているが、出荷は八月一〇七%と増加している。また同年同月比では生産一〇九%、出荷一一九%。台所用洗剤だけをみると三十二年五三三トンだったものが三十六年二六〇〇〇トンと急激に増加している。②原料受払状況（七月度）③輸出入状況（七月度）④自動車の運行調査について⑤石油系物質の分解きんに関する講演会の件⑥家庭用品品質表示法に関する懇談会の件⑦日本消費者協会での懇談会の件⑧日本公衆衛生学会第四分科会の件⑨懸賞販売に関する照会について⑩バイエル特許に関する件⑪その他。
「協議事項」①豊年リーバ会社に関する件②バイエル特許に関する件③台湾洗剤工業株式会社に関する件④日本標準商品分類第三十化学薬品小委員会に関する件⑤毒性問題について⑥その他。

東京都商店コンクール実地審査一斉に始まる

東京都・東京商工会議所・東京都商店街連合会・日本経済新聞社共催の三十七年度東京都商店コンクールの実地審査は、二十六日から三日間都内を六ブロックに分けて一斉に開始された。ことしの参加店舗は二百三十六店、商店街は三十五商店会が参加しており、都コンクールの参加店はいずれも各区市商連単位の予備審査をパスしたものばかりで争われる

商店街振興組合法に都下各市の商連不満

都商工部は二十、二十一、二十四、二十七の四日間、都内区市役所、商工会議所、商工会商連、商業協同組合などの各関係者を招いて商店街振興組合法の説明会を開催。これまで態度をあいまいにしていた商工会と振興組合との関係について「商工会のある地域には振興組合の設立は認めない」とはつきり表明したが、都下各市の商連では、同法成立に積極的だつただけに落胆し、一部では商連幹部不信の声が出ている。

ノ台所用洗剤の不安／柳原発言に二つの疑点

バイエル特許問題で、三氏から異議申立て

螢光染料配合に関するバイエル特許の異議申し立て期限は九月三十日までとなつてゐるが油脂、家庭用合洗剤、界面活性剤の三工業会で話し合いの結果、各工業会事務局である佐藤、田尻、千葉三氏の個人名で一応異議申し立てを行なうことになつた。

ゲンブ本舗の歳暮用ホームセツト二種

【大阪発】ゲンブ本舗第一工業製薬では、次の通り三十七年度歳暮用ホームセツト二種を発表した。▼五百円（荷姿五箱詰）||内容 モノゲンW百円〇一コ、モノゲン百円〇一コアルコブルー百円〇一コ、アルコL五十円〇一コ、新型マル二十円〇三コ、化粧石鹼三十円〇三コ。▼三百円（荷姿六箱詰）||内容 モノゲンW百円〇一コ、モノゲンS百円〇一コ、アルコブルー五十円〇一コ、アルコL五十円〇一コ。

サンスター歯刷子二種の新発売と特売

【大阪発】サンスター・ハブラシ本舗では、ストレート型の第二弾として、ソフトナイロンストレート型五十〇と百〇を新発売した。デラックスな角型プラスチックケース入りの百円、新デザイン個装箱入りの五十円はソフトナイロン特有のなめらかな感触。定価百円、五十円、卸八四〇円、四二〇円、梱詰二十打、四十打。

新発売記念秋季謝恩セール ▼一口内容（全国共通、但九州を除く）百円豚毛半打、百円ソフトナイロン半打、五十円ナイロン一打、五十円カラーナイロン二打、五十円豚毛一打五十円ソフトナイロン一打、三十円ナイロン一打、三十円豚毛二打、計九打、三、六九〇円。▼一口景品（一口荷物に詰合わせ）えび印ゴマ天ぶら油八〇〇G入一缶。▼一口内容（東京、大阪地区）百円ナイロン半打、百円豚毛一打、百円ソフトナイロン一打、五十円ナイロン一打、五十円カラーナイロン二打、五十円豚毛一打、五十円ソフトナイロン一打計七打半、四、二〇〇円。▼一口景品（一口荷物に詰合わせ）ゴールデン天ぶら油一、四〇〇G入：一缶。なお各地区により多少内容変更がある。

ゴーセノール本舗の新機構と人事異動

ゴーセノール本舗日本合成化学工業株式会社では、大阪営業所の新設などに伴なう次の新機構と人事異動を発表した。▼東京営業所長（従来出張所）||所長徳永彰三（本社常務取締役・兼）。主任辻重文。▼大阪営業所（新設）||所長丸野耕嗣。▼本社企画室（新設）||室長日賀田金四郎（東京駐在）

昭和37年10月1日(月)

日本粧業速報

米国ニューヨーク市のビザンデ化粧品(口紅、マッカラーア・眉墨製造)では、このほど、東京芝・有明商会内ビジネストウキヨウ社を通じて、日本国内で同化粧品と技術提携し製造発売できる業者を求めている。

米国のビザンデ化粧品社が提携者を求む

【大阪発】中山太陽堂では、次の「クラブ頭髪品詰合せセール」を発売した。発売期は10月末まで。▼一口内容||ヘヤートニック(二五〇円)一打、ヘヤクリームL(二〇〇円)一打、セツトローション(二〇〇円)三コ、計二打三コ 卸価格四、三五五円。

▼一口景品(本規定詰合荷物に限り添付)||クラブセツトローション(二〇〇円)三コ、ブルーチケツト(半打函ごとにそれぞれ一枚封入)五枚、チケツト台紙一枚。

ルボタンカラーペンシル新発売と特売

ルボタン化粧品本舗からマユズミにも、アイラインにも使えるルボタンカラーペンシルが発売された。新発売記念特売▼一口内容||カラーペンシル一〇〇円〇、二打、卸一、六八〇円、同一五〇円〇、一打、卸一、二六〇円、卸合計二、九四〇円。▼詰合内容||一〇〇円〇①ブラック六本、②グレー六本、③グリン④ダークブラウン⑤カカオ⑥ブルー各三本。一五〇円〇①②④⑤各三本。▼一口景品||カラーペンシル一〇〇円④⑤各一本、一五〇円①二本、店頭用デスプレー売台一台。

玉の肌実用石鹼を新意匠函で発売

玉の肌石鹼本舗では永年親しまれた同社の実用玉の肌石鹼の意匠を近代センスあふれる新意匠(打函)に改め、十月一日から单品棚で出荷する。

ヨウモトヘアクリームの秋季特売

三共ヨウモト株式会社から、シーズンを迎えて、三共ヨウモトヘアクリームの秋季特売を発表した。▼規定||三共ヨウモトヘアクリーム一打仕入れ毎に現品2コ付(打卸二、一〇〇円)。「期間」十月三十日まで。

三和刃物から「貝印T型カミソリ」(五円)発売

三和刃物株式会社では、このほど新製品「貝印T型カミソリ(五円)」を全国一斉に発売した。この新製品には①理想的な刃の角度②新案の刃固定装置③独特の自動刃付の三大特長がある。なお、同社製品の「貝印長刃カミソリ」は、今度バッケージが変り、そのままデイスプレイ、店頭に陳列出来るような近代的で美しい色になつた。

伊藤忠、東洋棉花のスーパー進出

流通機構の変せんに対応し、目下は研究段階

第727号

大手商社は内地繊維の安定した取引き拡大と利益確保をねらつて二次製品加工や小売市場など、未開拓分野に積極的に進出する動きを見せており。なかでも伊藤忠、東棉、日綿、住友など大手商社のスーパー進出の動きは話題を呼んでいる。ねらいは第一次、第二次、第三次問屋といった複雑な流通機構が急速に整備されるとの判断から、おもに販売路の確保、市場調査、自家製品のPRを主眼点においている。伊藤忠、東棉の考え方を聞いて見た

伊藤忠商事株式会社東京支社業務部栗田昭則氏談 現在研究段階として、仕入担当部門から、販売の対象、取引の対象として考えている。スーパーへの進出が具体化するとなれば問屋の段階を一步飛躍するかたちになるので卸、あるいは繊維関係業界の抵抗があるだろう。既に抗議書、陳情書の形で現われている。具体的にいつどこにと言うことではないが動くとしても経営そのものについて動くことでなく、流通経路の変革に対処していくと言ふことで、経営自体採算にのるのかと言うことになれば、効率の点で決してよいとは考えていない（註）ちなみに当社の年商は六〇〇億円、繊維は原毛関係も含めてその内の四五%、食品を扱うとしても当社のものだけでは対象にならない）しかし将来の流通経路を見極める事から打つべき手は打たなければならないと考える。しかしながら根本的にデパートなどのスーパー進出の段階とは異なる。丸物と資本、業務両面の提携をしたが、これはお互いのプラスになるような方向に進むと言う考え方で、何等かのつながりを持つことは触角的であると言ふことから考えたことで、一方的に動くと言うことではない。

東洋棉花外國部長恵川浩淳氏談 スーパー経営に乗り出すということは日刊紙がオーバーに表現したに過ぎない。わが社としては今のところそこまで考えていない。今後スーパーは発展する可能性が大きいにあることは事実だ。アメリカ側も日本のスーパー発展可能性を十分認めており。スーパーへの納入にしても個々のスーパー相手では話しにならないし、今まで出来た日本大量仕入機構などは取引相手として考えていいかも知れない。しかし、スーパー 자체が不況の時代に発展し今まで伸びてきたことを思えば、今後の経済情勢も一応は安定して成長していくだろうから、スーパー自体も単なる安売りでは経営できません。それだけに取引相手としては十分研究しなければならないだろう。私の方は繊維関係が中心であり殆んどが一次製品である。（売上げ月商は約九〇億円）スーパーの売上げ構成を

みても東京などでは全体の二割程度ではないだろうか。大阪の場合は衣料品が中心となつてゐる。月商九〇億のうち約半分の四五億円が問屋であれば、スーパー納入へのそれ相当の問屋側の抵抗を考えねばならぬだろう。そういうた事も考えて慎重に研究中というのが実情であるが、スーパー市場のウエイトは十分認識している。食料品関係などはスーパー向きとしてルートにはすぐ乗るだろうが、繊維はそうはいかない。考えられることは食品メーカーと組んでスーパー経営に乗り出せばいいかも知れない。

住友商事と米国スーパーの提携 住友商事では先頃から、米国のスープセーフエイとの業務提携が云々されているが、十月上旬には具体的な運びとなる模様。

恵比寿の『杉の木屋』化粧品月商百七十万円

杉の木屋 東京スープセーフエイケットKK、東京都渋谷区恵比寿東一丁目、日本住宅公団アパート地下一階。35年4月開設(同年十二月からセルフに切り替えた)社長下平雅則氏。

商品構成 生鮮食糧品、綜合食料品、薬品、衣料、雑貨、化粧品(全体の八%)

売場面積 二三〇坪(内化粧品一〇坪) **購買範囲** 公団アパート六〇〇戸、その他二

キロメートル半径で、客の殆んどが固定客。客数 三〇〇〇~五〇〇〇人。

店員数 三六名、パート八名。委託一六名。回転数 一六回。荒利 一五%。委託販売を除けば一七~一八%。

月商二、〇〇〇万円。内化粧品一七〇万円(資生堂、マツクスが売上高の三分の一を占めている)薬品は化粧品の二倍程度。

制度品 資生堂、マツクス、ポンジー。一般品 殆んど入つてゐる。化粧品仕入 志村

割引率 制度品定価、一般品二~二・五割引。支払 二十日〆切五日払い。菓子は月二回

管理係長宮田修氏の話 うちは生鮮食品と一般常備商品のためのお客が殆んど。食品は恵比寿に限ると言うお客様の表情が伺える。(註)同アパート一階には食品を中心とした店舗三七、内制度品を主とした化粧品専門店一軒がある)現在では一般商店との競合もあるが、逆に売上を高めている。これからはレジを強化して、サービスを徹底する考え方である。またロスの面ではネズミの被害が多く、お菓子などのロスはかなりな量にのぼつた。今夏までネズミの対策には困つていたが、E消毒会社の出現で今は殆んど被害もなくなつた。問屋に対しても十分申し訳がたつ。

マリイ新宿ビル28日開店、スーパーも併設

二十八日新宿駅前にマリイ新宿ビル(二一〇〇坪、九階)が開店、六、七階は株式会社スープセーフまるいを併設、クレジットの丸井がスーパーへも意欲的進出を見せたと言うことで業界でも注目している。なおスープセーフまるいの管理部門は日経出身の佐藤辰雄氏が担当。スープセーフまるいの商品構成は一般衣料品が中心で、①魅力のポイント、②広いスペース、豊富な商品、③自由に選択、気軽に買物、④一流メーカー品を格安に、⑤なんでも間にあう衣料のスープセーフのキャッチフレーズ。セルフについても易しく入口に説明している。

スープセーフマリイ新宿ビル

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) - 9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二日(火曜日) 第七二八号

業界関係の五氏表彰さる

東京都の実業精励、衛生功労者

東京都条例による実業精励、各種功労に対する表彰式は、十月一日午前十時から上野文化会館で行なわれ、業界関係では

「実業精励」株式会社黒ばら社長滝沢直治郎、STT化学工業株式会社社長鈴木千歳、株式会社水野社長水野善治の三氏。

〔衛生功労〕バスクリン本舗津村順天堂社長津村重吉、理容業(資生堂チエンストア)株式会社米倉社長米倉近の二氏。

以上五氏が表彰された。なお、滝沢、鈴木、水野の三氏は表彰式終了後そのよろこびを次のように語った。

滝沢氏談 創業以来これまで三十九年間一筋にやつてきたが、今回思いもかけなかつた表彰をうけ感激にたえない。これをはづかしめないよう、今後さらに精進しようと決意を新たにしました。

鈴木氏談 何の功績もない私が、先輩諸氏をさしおいて受賞したことは誠に心苦しいものがあります。これも日頃何かと御愛顧賜つてある業界の皆様のおかげと深く感謝しています。

水野氏談 今回のこの喜びを得たことは平素御指導をいただいている皆様のお蔭であり、深く感謝いたしている次第です。今後いよいよこの業務に精励して皆様の御期待にそいたいと決心しております

業界関係の自由化、非自由化品目(主なるもの)

一部報道関係からは“中味のない自由化”と評されてはいるが、業界としてみれば化粧品全品目、カミソリの刃など自由化されれば影響が強いのではないかと懸念のあつたものが一応見送りとなつて業界の要望が通つた。ただ浴用石鹼が自動割当制(AFA)に移行されたが、油脂業界ではすでに予想していたことで原料(油脂、香料など)の関税撤廃運動をおこして、対策を講じていた。自由化、非自由化品目のうち業界関係の主なものは次のとおりである。

(自由化品目) ▽自動承認制(AA)に移行されるもの 不織布、レース製のまたはレースを用いたハンカチ、ショール・スカーフ・マフラー・ベールなどに類する物品、真珠、銅製の二次製品ビタミンB1、B2、B3。

日本粧業速報

▽自動割当制(A.F.A)に移行されるもの 沐用石鹼、ナイロンストッキング、ダイキヤストマシン。

(非自由化品目) 化粧品、皮製衣類、綿糸(レース糸およびししゅう糸に限る)模造貴石、その他貴石および半貴石、はつか油、しようのう油。

返品連絡書にも印紙の貼付が必要

国税庁から返品取り扱いについて新通達

東京化粧品工業会では『返品連絡書に対する印紙税の取扱いについて』のパンフレットを作成、各会員に配布した。それによると、メーカー、卸業者が商品の返品を受けた場合、その受領を証する目的で仕切書に赤字で記入して得意先へ送付するものや、単価、金額の記入された返品通知書は、いずれも物品受領証とみなされ、金額三千円以上は印紙税の課税対象となる。ところが日本製薬団体連合会が国税庁に対して、返品された商品の金額を入帳するのに間違いないかを単に問合せる連絡書は印紙税の対象となるかを質問したところ、国税庁では返品された商品の金額を再確認する目的で発行された連絡書は印紙税の対象となないと回答(昭和三十四年六月十七日付国税庁長官通達)化粧品業界でも連絡書が使用されて今日に至つたが、昭和三十七年八月二十二日付で別項の通りの通達が出され前の通達は廃止となつた。新通達によれば返品連絡書等で印紙貼付を必要としないものは次のような処理方法となる。(1)返品の都度作成されるものではなく、例えば一ヵ月とか一週間とか、取りまとめて作成されるもの。(2)返品の都度別に受取証が作成されていて、返品連絡書等は單に後日の計算のために作成されたと認められるもの。

『返品連絡書』等と称する文書に対する印紙税の取扱いについて(昭和三十七年八月二十二日付、間消一一〇四(例規)国税庁長官通達)製造業者、販売業者等が自己の物品販売について販売先から返品のあつた際等に、その品名、数量、単価、金額等を記載して交付する『返品連絡書』と称する文書に対する印紙税の取扱については下記によることとしたから関係業者を十分に指導し実施上遺憾のないようにされたい。なお昭和三十四年六月十七日付間消一一三九『帳引の際に作成する連絡書に対する印紙税の取扱について』通達は廃止するから了知されたい。(1)返品連絡書等は次のいずれかに該当するものを除き受取書として取扱うこと。(イ)取引の計算単位期間(例えは一ヵ月等)ごとに作成されたもの。(ロ)返品の都度別に受取書が作成され返品連絡書等は單に後日の計算の便宜のために作成されると認められるもの。(2)仕切書または納品書に朱書したものについては、すべて受取書として取扱うものであるから留意すること。**【理由】**返品受領の際等に受領者が作成する『返品連絡書』と称する文書は通常の取引慣習等からみて、單なる照会または連絡文書とみるべきではなく、返品の受領を証明するものと解するのが妥当と認められるので、その作成の目的が返品の受領を証することなく、返品金額の照会等にあることが明らかと認められるものを除き受取書として取扱うことにするためである。

東京化粧品野球、六チーム準々決勝戦へ

東京化粧品業界秋季野球大会第二日目は、去る三十日亀戸球場で行なわれ、ハリウッド、ライオン、コーセー、柳屋、黒ばら、ウテナが準々決勝へ勝ち進んだ。なお十月七日は三回戦と準々決勝が行なわれる。成績は次の通り、

三回戦	ハリウッド6—0資生堂本社、ライオン5—0黒龍、コーセー4—0ミツワ、柳屋19—0サンスター、黒ばら6—3マツクス、ウテナ不戦勝—ケンシ。
二回戦	資生堂本社24—0ラモナー、ミツワ9—2ピアス、黒ばら4—3ジユジユ、ゼリア11—8明色、カネボウ11—0オペラ、(サスペンデットゲームは柳屋7—6キスミー)
敗者復活戦	黒龍2—1青木商店、明色8—4大粧堂、サンスター—不戦勝ジョンソン、オペラ2—1キスミー、ケンシ7—6パピリオ。

森下仁丹の十月TV新番組二種を提供

【大阪発】森下仁丹では、テレビに提供中の「薄暮ナイター」の終了に引続き十月から次の新番組を提供することになった。

①"サンセット77"（TBS系十六局ネット）アメリカでABC放送サスペンスドラマとして最高の人気を呼んでいるもので、日本でも十月七日から寿屋と仁丹の共同提供で登場する。（放送時間 毎日曜日午後八時（九時）。②"時は金なり"（NET系三局—東京NET、大阪MBS、福岡KBC—ネット）「それは植物ですか、鉱物ですか」すでに二十の扉でおなじみの質問で開始されるこの新番組は、一ゲームに三組（六人）が出場し、第一ヒントでズバリ当てると五万円、当らない時は質問時間が増すごとに賞金が減つていき、早く当てた組が賞金を獲得するというスピードとスリルに富んだ番組。（放送時間十一月より毎日曜日夜六時三十分—七時。なお十月のこの時間には音楽番組を提供）

パパヤ石鹼恒例の謝恩観劇セール（東京区）

東京パパヤ会では歳末贈答期を迎えてパパヤ石鹼の謝恩観劇セールを次の通り実施する。

▼詰合内容：パパヤ黒砂糖石鹼缶入一打、六入二打。パパヨーベリ石鹼三入一打、六入一打。パパレモン石鹼三入一打、六入九打。▼サービス：パパヤレモン石鹼半打、のし紙、包装紙梱中封入。二梱買上毎に演舞場一名招待（二月興行の予定、お土産、お弁当つき）。▼発売：十月十七日、一斉出荷。見本出荷十月十日。▼地区：都内及京浜地区。

三共ヨウモト社員慰安会 三共ヨウモト株式会社では、秋の社員慰安会を、十月六、七両日、鬼怒川温泉に紅葉を訪ねる一泊旅行として行なう。

転宅 サンスター歯磨KK業務部次長宮田孝俊氏は、このほど次へ転宅した。

「化粧品と自由化」ＴＶタレントと粧工連会長語る

NHK第一放送では九月三十日午後四時三十分から日曜特集『自由化作戦あの手この手』を放送したが、ナレーターは『どちらが勝つか分らないところにおもしろさがある』と前置きして、テレビタレント二人の女性の化粧品に対する声を聞いた。それに対する答は、クレンジング、コールド、アストリンゼントなど直接ハダにつけるものは日本製、香水はフランス製、マニキュアも外国ものがはげにくく色も鮮やかであると答えた。このあと自動車、万年筆、菓子、乳業の各代表者が自由化に対するそれぞれの業界の立場をのべたが化粧品業界から粧工連田代会長が『化粧品は入つてみないと分らないが、それほど困るとは思われない。ただ化粧品はムード商品なので、商品の良し悪しということよりも、文化的な問題、消費者の気持の問題に左右される。業界としては日本品が良いというPRをして行くが、ある程度の時間が必要であろう。外国品が入つて来る時は好奇心で飛びつくが時が経てば落ちつくものと思う。業界としては各自が合理化を行なつて対処して行きたい』と発言、これに対してもナレーターは『化粧品メーカーも乱売で信用を落すことがなければ、まずまずでしょう』と結んだ。

関東ファンデーション工業のコンクール

関東ファンデーション工業協同組合（理事長増田繁三氏）では、十月三日東京両国のはんこ会館でプラジャヤー、キヤミソール、コーチセット、パンティ、ガードル、パニエ等ファンデーションのコンクールを開催する。

新宿高野でニットウエア・コンテストと編物展

タカノアクセントペーラー（新宿角筈）では来る六日から十五日までの十日間、新宿駅前の同社で「第五回ニットウエア・コンテスト」と婦人画報社共賛の「流行の編物作品展」を開催する。ニットウエア・コンテストは、春のブラウス、・コンテストとともに同社が毎年行なつているもので、今秋冬の新作ニットウエア百余点を展示して最も人気のある作品を一般投票により選出すると同時に、流行の色、素材、デザイン等の実態調査をあわせて行なうもの。「流行の編物作品展」は、著名デザイナー十人のニット作品三十点を展示する。

ぱーてい（十四号—ベルマン本舗P R誌）トップのボンルージュは松竹清純スター岩下志麻を京都に訪ねている。美容教室では美容の基本を解説。カラーページは秋の牧場。読物は黒柳徹子のおしやべり文、その他音楽事典、フエンシングと秋号にふさわしい編集で全三十ページ。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 切9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷发行人 竹内 孝

昭和三十七年十月三日(水曜日) 第七二一九号

「木暮実千代」の名にかけて

「厳しい仕事する」と新社長決意を語る

株式会社リラックスタジオ社長木暮実千代、常務中野了の両氏は、十月一日同社発足記念式典のあと、次のように記者の質問に答えた。

—社長第一日目のご感想は。

木暮 社長というのは生まれてはじめてですので、興奮しました。でも、ちょっといい気持です(笑)

中野 私も昨夜からの自分をみてみると最高に興奮していると思うにしろ、これからは社員七十人の生活をささえていかなければならないのだから。

—リラックスタジオ社名を考えられたのは。

中野 社長です。

木暮 ひと目でこれだときめました。現代の生活には"ゆとり"がなさすぎます。

—今後も、「木暮実千代の化粧品」としておしすすめていくのか。
中野 そのつもりです。木暮実千代の化粧品ということで、この化粧品が成功しなければ木暮実千代さん自身にキズがつくことになりそれが一番心配です。

木暮 私が社長をひきうけたのもそういう配慮をうれしく思つたからです。それに私を社長にということは三年も前から考えて、十分に検討を重ねた上でのことだということです。

—社長として、これからの方針は。

木暮 以前から始終いつていたことですけど、私は消費者の代表として厳しく仕事をしていくつもりです。いいかげんなことをして儲けようとは思つていません。そういうことから化粧品は自由化延期となりましたが、入ってきてもらいたかつたと思います。外国品にも負けはしません。

—木暮さんは、女優、スターメーカースクールの校長、モデル主婦と大変お忙がしいが、それに化粧品会社の社長まで引きうけるとますます閑がなくなるのではないか。

木暮 閑はなくなります。しかし、どの職業も化粧品から出発しているのです。

—新しい販売方法をとるといわれているが。

中野 制度品、一般品、訪販品のどれにも属しない方法です。きわめてゆう通性のあるいき方をしたいと考えています。根本精神としては、狭く深くということをモットーとしている。

資生堂では、大船工場の増築工事を大成建設の施工により昨年十二月から着工していたがこの程完成したので、十月一日午後二時から四時まで関係者数百名を招いて披露を行つた。新增築工場は本工場とT字形をなして接続、鉄筋コンクリート三階建で、延一、六五二平方メートル。一階はクリーム類製造室、機械室、洗滌室、工務倉庫など。中二階製造所、測定室。二階充填仕上室、半製品貯蔵室など。三階口紅整型仕上室、口紅製造室、半製品室、倉庫、集会室等に分れた新鋭工場である。これにより資生堂大船工場は既存建物と合せて延べ一九、九〇〇平方メートル（四、九八〇坪）の大工場が完成したわけである。この新工場の特長は、作業の能率化、生産の合理化に画期的な改善が加えられ、特に二階の充填室には、仕上工程の完全オートメーションが施され、充填、蓋締め、レベルはり、一箇函の組立て、函入、許量などが最新鋭機によるコンベアシステムにより自動的に行われる。

KKリラツクス発足記念式典と披露パーティ

株式会社リラツクスは、十月一日から正式発足となつたが、その記念式典と披露パーティが同日午後四時から杉並区高円寺の分室で行なわれた。席上あいさつにたつた木暮社長は私が化粧品会社をやるのは、これで四回目です。過去の三回はどれも映画の上でのお話ですが。しかし、どの会社も立派で大成功をおさめましたから、こんどのリラツクスも成功まちがいないと思います。社長といつてもお世話をさせていただくのではなく、皆さんと一緒に仕事をしていきたいと思つております。

とのべた。ついで同社相談役、ジュジュ本舗中野社長の祝辞が代読され、中野常務は「リラツクスは化粧品という商品だけでなく、真心やムードもあわせて売つていき、社員同志は元気に、仲よくそして厳しく仕事をしていきたい」とあいさつした。披露パーティは木暮社長の乾杯ではじまり、なごやかなうちに社員の自己紹介が行なわれた。

ブリストル・マイヤーズ社副社長・支配人来日

ライオン歯磨と提携している米国ブリストル・マイヤーズ社のミロビツク副社長、ガイナ・極東支配人の両氏は三日午前十一時羽田着のPAA機で来日、ライオン首脳部とBR製品について業務打合せを行い、九日離日するが両氏は五日午前十一時からライオン本社で業界紙との記者会見を行う。

日本製薬傘下の三社と創立記念運動会

プラスマン美容料本舗日本製薬K・Kでは、十月一日、同社創立記念合同運動会を豊島園第二グランドで盛大に催うした。当日は同社傘下の葛原工業K・K、日本製薬販売、日本天然瓦斯興業の社員とその家族約千三百名が集い、午前九時競技開始とともに、秋空の下若さと美の躍動をくりひろげ、仮装行列、のど自慢などの特別プロに華をそえて、午後四時幕をとした。

日本海藻工業から新らしい「ヌー化粧品」を発売

日本海藻工業株式会社（東京都港区芝浜松町二一一三、社長津田正衛氏）では、今度海藻エキスを原料とする新製品ヌー化粧品二種を、十月二日から発表した。

①ヌー・ボディファーム 五〇〇〇CC 三〇〇〇円。②ヌー・スponジ 六枚入 七〇〇円
目下銀座松坂屋で、大関早苗チャームスクールの美容師たちによる、実演販売を行つてゐる。なお、一般小売店へは十日ごろお目見得するはずで、問屋制度品の形式により、東京・井田両国堂、大阪・蛭子商店を二大総代理店とし、その他全国の各都市に一市一店宛の代理店を設け、その下に約三千の優良店をもつてチエーンを組織することになつてゐる。製品は今年中になお十種くらいを出すはずで、前記発売の二種は月産各三千個、一億円の予定である。また宣伝については、当初イメージを培養するため活字による広告を行い、ついで電波広告によるマスコミに乗せる計画である。また同社は東京化粧品工業会へ加入の方を申しこんでいる。

ハリウツド、飯坂と登別でゼミナール地区大会

第九回ハリウツド・ゼミナール地区大会は、去る五月九州を皮切りに全国各地で開催され、いたが、本年度のべくくりとして九月十一、二両日飯坂温泉花月、十四、五両日北海道登別温泉登別グランドホテルで、それぞれ開催された。

飯坂会場では、東北、関東地区のハリウツドグループ店を招き、ハリー・ウシヤマ本舗社長、メイ・ウシヤマ副社長らが出席、制度品販売の極意と題して販売店に種々のアドバイスし、メイ・ウシヤマ女史からは今秋のトップビューティ、ブルーネット・マークアップにつき詳細説明した。また北海道会場でも同様プログラムで行なわれた。なお、十四日から三日間登別温泉国際観光会館ホテルで「ハリウツド・ビュウテイ・ショウ」を開催した

花王ＴＶ新番組「ドクター・キルデア」四局で放送

花王石鹼では、テレビ新番組「ドクター・キルデア」を三日から、次の全国四局ネットで放送開始する。NET（10チャンネル）毎週水曜日午後八時～九時。毎日放送（大阪）毎週水曜日午後八時～九時。九州朝日（福岡）毎週日曜日午後十時～十一時。名古屋放送（名古屋）毎週日曜日午後八時～九時。物語は、フレアー総合病院に配属になつた若いインターン生、キルデア青年が主人公。このキルデア青年が体験していく悲哀と歡喜を軸に、彼のよき指導者であり、同病院の院長であるギレスピー博士を加えて、人間愛に満ちたヒューマン・ストーリーが展開されていく。

産業巡航見本市に東京装粧品組合の八社が参加

第729号

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

日本産業巡航見本市協会の第四次巡航見本市は、来る十二月一日サウジアラビアのジッダでの見本市を皮切りに約百日間、中近東・アフリカの十二カ国、十二港で開催されるが、これに東京装粧品協同組合から日比野商店、長谷川製作所、松田セル工業、高橋装粧具、東京小間物、小町屋本店、丸晴、森下商店の八社が出品（ニコマ）、日比野蜜（日比野商店社長）長谷川長治郎（長谷川製作所専務）の両氏が、近く新三菱重工神戸造船所で完成する世界初の見本市専用船「さくら丸」（一二、二〇〇総トン）で現地におもむく。この見本市には三四〇社が約一万点を出品するが、このうち装粧品は前記八社の数十点（十萬円程度）。日程は、来る十一月六日から大阪・名古屋・東京でそれぞれ展示会を開いたのち、同月十二日東京晴海埠頭から出港、ジッダ（サウジアラビア）ペイルート（レバノン）イスタンブル（トルコ）アテネ（ギリシャ）カサブランカ（モロッコ）チュニス（チュニジア）トリポリ（リビア）アレキサンドリア（アラブ連合）ポートスードン（スードン）ダレスサラーム（タンガニーカ）モンバサ（ケニア）シンガポールなどの各地を歴訪来年三月六日に帰国の予定。

カネボウからロケツト足袋を新発売

カネボウでは、このほどカネボウストッキングの関連商品として“カネボウロケツト足袋”を発売。

「特長」スマートで、足が軽い。ゴムが丈夫（生地とゴムの強さが同じ）。寸法はユツタリ、しかもズレない。「カラ一」紳士物Ⅱコン、鉄、茶、黒（全部玉虫）婦人物Ⅱエンジラクダ、ネズミ、白、コン、グリーン、ローズ、赤エンジ、モスグリーン、紫、ブドウ、レンガ。「小売値」紳士物Ⅱ二六〇円、婦人物Ⅱ二二〇円（どちらも一足の値段）

新発売記念のセットセール 紳士物くつ下一打二、三四〇円（卸売価格）紳士物ロケツト足袋一打二、三四〇円、婦人物ロケツト足袋五打九、九〇〇円、計七打一四、五八〇円。

神田商店の第二回手芸講習会 手芸材料卸神田商店では、このほど東京日本橋馬喰町の問屋連盟ホールで第二回手芸講習会を開いた。当日、会場に集つた女性は七十名。手芸家の下山伴枝さんとそのグループ（河野さん、原田さん、星野さん）のていねいな指導で、終日熱心に指を動かし、手芸ブームをうかがわせる盛況ぶりであつた。

この講習会は、旭化成が新発売したカシミロンモヘヤを使った手芸指導が中心で、完成品はソフトな冬の品々ポンチヨ、マフラー、ショール、ストール、帽子、チヨツキ、パッグ、ベビーチヨツキ、ぬいぐるみなど非常に多く、このごろの手芸のワイド化をあらわしている。

(4)

昭和37年10月3日(水)

速報業界本日

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東941568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十七年十月四日(木曜日) 第七三〇号

クリハシが二割引のチラシ

スーパーの売場増築大特売

クリハシブラザーズ(都内新宿区新宿三丁目)では、九月三十日から十月五日まで「売場三〇〇坪、大スーパー・マーケット増築大特売」を実施中だが、(実際は一階、二階で二〇〇坪)同店が配布したチラシに制度品(衣料品二〇〇円以上買上げの人に限り二割引)一般品(二割引・五割引)など十九本舗の商品名が定価と値引価格と共に印刷されており、市場安定価格が云々されている折だけに業界の注目を集めている。同店の制度品は資生堂、マツクス、パピリオ、カネボウ、ポンジー、マーナーの六品目。うち資生堂(十品目)がチラシにのついているが、他は店頭で割引が行われており、附近的競争相手チャーミングコーナー、マルイなどに対する影響力なども含めて早期解決が望まれている。

他店の割引販売に先手を打つただけ

クリハシブラザース専務の話 現在小売りの在庫が多くて、その販売に困っているのが現状だ。他の店で割引販売を行うという情報から先手をうつて始めた訳だが、資生堂商品二割引販売でメーカーからの抗議が来ているが、クリハシとしては今後とも二割引でいく方針である。本舗との取引は停止になつたが仕入ルートはある。

なお、クリハシは、日商八百万円から一千万円だと言われているが、チエツカ一十三台では四百七十万円がほんとの線ではないだろうかと見られている。

丸井の商品はペピリオ、資生堂、マツクス・ファクター、キスミー、ピアス、ポンズ、丹頂、柳屋、加美乃素(仕入・井田両国堂)であるがピアス、キスミー、ポンズが一割・二割引以外は定価販売。

チャーミングコーナー営業部長松本甚之助氏談 三年以上定価販売をやつて来た先輩格のクリハシが突然このような出方をしたことはスーパー自体にも大きな問題である。従来から懸念はされていたが具体化した事態はメーカーの弱点をついたと言えよう。売り出し期間が過ぎて正価販売にもどる場合、あるいは打つ手がなくて過ぎて単に反省をうながす程度でチエーンにもどつた場合、当然うちなども対抗策を考えなくてはならない。資生堂の出方、及び他の有力メーカーの処置如何で、わらも出方を決定する。巻ぞえを食うことはないが、メーカーの出方如何では影響もあると考えるべきである。

「早急解決を期する」—と各本舗側の話

資生堂西販社津戸氏 三十日クリハシ側と会談を行い善処方を要望したが、現在（三日）も早急に解決すべく折衝を続いている。

ジユジユ江森氏 クリハシの乱売の原因は、二十八日開店したスーパーまるいが指示価格よりいくらか安く売つていてことにある。問屋を通してでは、全然話し合いがつかなかつたので、直接クリハシへ出かけて担当者に会い、事情説明をうけると同時に、こちらの意向も話した。結局、現在のものがなくなり次第、指示価格まで引きあげることを約束してくれた。この波紋が、近くのチャーミングコーナーへうつるのをおそれて、そちらとも話し合いを行ない、どんな場合でも指示価格を守つてほしいと要望し、了承を受けた。

柳屋藤原氏 クリハシにはこれまで大粧堂から大新を通して納入しており、比較的うまくいつていたが、周囲のチャーミング・コーナー、西武あるいはスーパーまるいとの神経戦から今回の乱売にふみきつたようだ。現在の乱売品は大粧堂一大新のルートからはなれていふと同時に、これら問屋にはマージン停止などの罰則を適用する。そしてふたたびこの行為が重なれば断固とした対策を講ずる。従つて現在の商品がなくなればクリハシの乱売は止まると思う。もし商品が途絶えない時は、ほかにルートがあるからで、その場合にはルートが判明し次第ビシビシとやる。クリハシとは直接交渉をしていない。問屋を通している商品なのだから問屋を通じて是正していく。

東京マツクス根村氏 一昨日クリハシと話し合いを行ない了承はつけたはずだが、話し合のくいちがいから割り引き販売が行なわれてしまつたのはいかんである。しかし現在も交渉は継続中で早晚解決すると期待している。

クリハシから事前の相談にはお断り申上げた

大粧堂松山氏談 事実、一ヶ月前に栗橋社長から私に逢いたいといふのでおめにかゝつたところが、今回の計画を話され協力してほしいというお話をうけた。だが大粧堂としては本舗の新政策に協力している立場から、折角だが、その御相談には応じかねるとお断り申上げた。それでもクリハシさんが敢えて踏切つておやりになるならば、大粧堂としては引下がるより他はない。だが、どこからお買いになつても値段は同じはずですよ、大粧堂としては商売の減るのは本意ではないが、代理店としての立場を守らねばならないからといつてお別れした。その後、この計画のためと思われる大量の注文に対しても極力荷物を絞つてきた。クリハシさんでは問屋街方面からマークのない三輪車で現金買ひをしているという情報も入つたので、本舗に御注意もし、本舗によつては他の代理店に対して警告を発したところもあると聞いている。事態の収集については今後も協力をするつもりである

小売店としてはまだ影響はみられぬ

さわやの話 影響は感じられない。チラシ自身がそれほど大きなものではないこともある。このような事態から売り上げ減をきたすとすれば、それはそんな事態がおこらなくても売り上げが少なくなる店だろう。そういう周囲へ対する影響よりも、資生堂などのチエーン

がさわぎだす方がこわいだろう。

菊屋の話 店に来るお客さんから話も出でていないし、チラシもみていない。影響はそのうちに出でこようが、目に角をたてるよりも私の店のベースでやつてゆきたい。

スーパーだけにその影響はすこぶる大

＼解説／新宿クリハシの九月三十日の乱売チラシ配布によつて、かねて懸念されたいた都内スーパーの乱売も一つの発火点に達した感がある。マルイ・クレンジットの新宿進出、マルイ・スーパーの九月二十八日開店にともない、従来のクリハシ、チャーミングコナー等の有力スーパーがどう受けて立つかは懸念されていたが、チャーミング・コナーナーは乱売競争には巻きこまれない。当店はムード商品を主力とするのだからと落付いているのに反し、クリハシが三〇〇坪増築完成記念としてチラシによつて火蓋を切つたわけである。一般小売店の乱売チラシとちがつてスーパーのチラシは数万が単位、その配布範囲が広いので影響するところがすこぶる大きい。

一般品の場合、その供給ルートはクリハシ・ザザースの問屋部門「大新」大粧堂の線と考えるのが東京業界の常識である。事実、別項にあるように、大粧堂は約一ヶ月前にクリハシからこの計画について相談をうけたが、各本舗の新政策に協力する立場から、この依頼をことわり、その後、この売出しの準備のためと思われる大口注文には応じないできたそのためクリハシでは連日三輪車三、四台で横山町浅草方面から現金で買集めたという噂で、事実乱売がはじまつてみると、大粧堂以外の多数の有力問屋のロットナンバーの商品が現われている。「これでは大粧堂としては責任をとり得ない。本舗に対しては、この事情をよく説明して他の代理店に対しても大量の現金買いに対する警告して頂くようにお願いしてあるので、本舗によつては大粧堂の立場をよく理解して頂いている」と嘆いているのも無理はない。

クリハシの問題に限らず、今夏来、一般に問屋はいづれも、スーパーに対してもその実力以上に買かぶつて、その獲得に躍起となつておらず、スーパーの見積りに対しても、最終に見積書を提出した問屋に必ずしも契約がおちるという噂があるくらいで、価格維持に対しても常に努力して厳然たる処置をとつてゐる一、二の本舗を除いては、新政策の励行も、卸段階で既に収集がつかなくなりつゝあると見てゐる消息通もある。

また、今回のクリハシ問題について、スーパー側では、「クリハシさんは偉い。どうせ今后価格が混乱に陥るなら、早くスタートしなければ損だ」という雰囲気があり、各メーカー、問屋が余程、覚悟をきめてこの問題を処理しなければ、小売界に折角盛上つてきている一般品復興のムードを跡かたもなく吹きとばしてしまうことになりそうである。

一番心配なのは外国品の宣伝力

浴用石鹼 A.F.A 制による影響は？

今回の八十八%の自由化によつて、浴用石鹼はA.F.A制（自動承認制）に移行されたが、これによつて、浴用石鹼はどのような影響を受けるだらうか、丸見屋鶴巻、花王豊田の両氏はいずれも「その宣伝力を一番警戒すべきだ」といつてゐる。

丸見屋鶴巻販売部長談　自由化品目の発表以後、私なりに毎日の報道をみてみると化粧品の延期とナイロンストッキングの開放が大きくとりあげられている。A.F.Aに移行された浴用石鹼が見向きもされていないのは、それなりの理由があるようでおもしろい。その理由とは、昨年あたりから外国浴用石鹼の第一回攻勢があつたが、需要家が予想に反してこれに飛びつかず、代理店も期待を裏きられたようだ。その証拠には、コルゲートがあれだけ歯磨では力を入れていながらパームオリーブには力を入れていない。だからといつて楽観は許さない。今回の自由化によつて「一年目は全くの犠牲、二年目はトントン、三年目から儲けていく」という上陸作戦が本格的に開始されないと限らないからだ。その時に備えて通商協定、関税の問題について研究をして、対抗しやすい素地をつくつておく必要があろう。とにかくわいのは宣伝力で、これにともなう特殊な販売方式、すなわち特売などについて警戒すべきだと思う。

花王石鹼豊田販売部長談　今度の化粧石鹼のA.F.A自由化移行により、どんな影響があるかと問われても、従来も化粧石鹼は相当入つていたにもかかわらず、化粧品等とは商品の性質が異なるだけに、一般消費者にはそれほど待望されていたとは考へない。歯磨の例でもわかるように、今後は外国石鹼が日本市場をねらつて相当意欲的に出てくるものと予想される。しかし、われわれとして本当に心配すべき時は、今後外資法が緩和されて、外国の大資本会社が強力に進出してくる時ではなかろうか。目下の段階では外国品が宣伝攻勢をしかけて来た場合、日本のマスコミ関係者が強気になり、宣伝費、広告料が値上りしていくことが考へられるので、これが一番痛いことになる。

玉の肌石鹼の年末詰合せ感謝セール内容

玉の肌石鹼では年末詰合せ感謝セールを次のように発表した。

▼一口内容 ホモソープ六入四打半、同三入一打、同十入三函、実用石鹼打入五打、同六入二打（計一五打）▼サービス（一梱毎）ホモソープ六入一打、同三入一函（梱中封入）のし紙、包装紙、「発売期日」十月十八日一斉配荷、「発売地域」東京、神奈川、千葉、埼玉（その他地区毎に年末感謝セールを発表する）

玉の肌石鹼草津招待会（大阪、東京両地区）

玉の肌石鹼草津招待会は、秋の上信越国立公園草津温泉で、九月二十一、二日大阪地区百名、二十七、八日東京地区二百三十名を招待、特に大阪地方の人々には本社工場見学も折込み、非常に好評であつた。

明色の各部課長以下全社員が「一日セールスマン」

【大阪発】明色本舗桃谷順天館では、十月三日から六日までの四日間、各部課長はじめ全社員（研究所を含む）が総出で、地域を分担し“一日セールスマン”として京阪神地区の小売店をいつせいに訪問する。このような販売店訪問は、昭和三十一年のソフト栄養クリーム発売の時以来のこと（大崎販売部長の話）。こんどの訪問では、同地区向け発売のリファイン、マビガン優待荷物の受註、新製品ハンドクリームの披露を行なうほか、本舗の販売・価格政策を説明し、価格維持への協力を要請するなど、本舗との結びつきを緊密化することが主な目的といわれ、その成果が期待されている。

明色リファイン・マビガン優待荷物「京阪神地区」

【大阪発】明色本舗では、さる六月同社主力商品として新発売した洗顔パスター「リファイン」とビューティソープ「マビガン」の特別優待荷物を京阪神地区向け発売した。

▼一口内容：明色リファイン（三百円）一打、明色マビガン（三百円）六コ、取引価格三、九一五円。▼一口景品：明色リファイン二コ、明色リファイン携帯用一打。

明色本舗からハンドクリームを新発売

【大阪発】明色本舗から「明色栄養ハンドクリーム」が新発売される。このハンドクリームは同社研究所が一年前から研究していたもので①無臭②耐水性（シリコンを配合、水をはじく）が特長。べとつかず食器などがすべて落ちることがない。特に洗剤アレを防ぐために作られたもので、『洗剤で手の大切な皮脂をとりすぎることを予防しよう』と年中使用を呼びかける方針という。水仕事の前後、日常の手入れ、アレ止めに勧められる。

五十グラム入 小売価格百五十円。卸一打一、三〇五円。出荷は今月中旬全国一斉に行なう

緑の香水風呂バスクリンの冬期特売内容

緑の香水風呂バスクリン本舗津村順天堂から、次の三十七年冬期バスクリン特売規定を発表した。▼A（詰合せ）：バスクリン・ジャスミン百〇一〇コ、二百〇二五コ、五百〇四コ、ジャスマシンサンプン三〇コ、▼景品：初風呂引換券一枚。九コに割増一コ、（一口七二〇〇円一割増八〇〇円）。▼B（単品）：百円〇（一二〇コ入）・一百円〇（六〇コ入）（一桶定価一〇、八〇〇円一割増分一、二〇〇円）。五百円〇（二〇コ入）・千円〇（一〇コ入）（一桶定価九、〇〇〇円・割増分一、〇〇〇円）。〔発売期日〕三十七年十月十日から売切れ次第終り。

伊東孝保氏（パピリオ）初優勝（第九部会ゴルフ）

日粧第九部会の定例ゴルフは二日霞ヶ開カントリーで開き、ゲスト三輪善兵衛、小林富次郎、中野武雄三氏を招き、会員伊東（孝）（パピリオ）宮副（ライオン）田中（ジュジユ）小林（英）（アルビオン）土谷（丸見屋）岡本（ポンジー）中野（了）（リラックス）の七氏が参加、快晴に恵まれ好ゲームを開催、伊東孝保氏が初優勝を飾った。44・45・48ハンデー14

エスティー化工鈴木社長受彰祝賀会（二日）

エスティー化学工業K・K社長鈴木千蔵氏は、東京都から実業精励のかどで表彰、また先には日本学士会アカデミア賞受賞の栄に輝いたが、この受彰祝賀会を、十月二日午後四時から上野精養軒に化粧品、薬品、石鹼雑貨関係業界紙記者団を招き盛大に開催。本舗側鈴木社長夫妻、鈴木専務、鈴木工場長他幹部社員出席、まず鈴木専務が“本年はわが社創業以来の好況に加えて、重なる受賞の栄に輝やき本当にうれしい。この上は全社をあげてがんばり、よりよい製品を生みだして業界に貢献したい”と挨拶、業界紙代表石鹼新報佐々氏の祝辞があつて会食、鈴木社長謝辞をのべて午後七時目出度く散会。

小樽小売商組合の化粧品祭り一応見送り

北海道小樽化粧品小売組合（増田武次組合長）では、九月二十二日から恒例の化粧品祭りを催す計画であつたが、たまたまその景品企画が不当景品類、不当表示防止法に引っかかる心配が出来たので、先ごろの役員会で今度の催しは一応見送り、来春十分の検討を加えた上で行うこととなつた。

ラモナー石田社長令息和男氏婚儀

ラモナー化粧品本舗社長石田佐一氏四男同社取締役和男氏は、斎田吉朗氏三女泰子さんと婚約となり、十月二日明治記念館で挙式親族、知己、業界関係など多数を招いて披露宴を催した。宴は同社神奈川販売石崎所長の司会で、新郎側媒酌人吉田保章氏の挨拶、永広堂安宅社長により乾杯、新婦側媒酌人北野七郎氏、ニゼ化学吉田取締役、東京化粧品工業会馬場専務理事、本島椿西村社長、日光商会鳴原氏他新郎、新婦の友人知己らが、二人の前途を祝福する言葉を贈つて午後三時すぎ目出度くお開きとなつた。

新郎は二十九年法政大学国文科卒、ラモナー本舗取締役として勤務、新婦は日本女子大児童学科卒の才媛。

東京小間物の創業五十周年祝賀会（十一日）

東京小間物株式会社（社長川又二郎氏）は、十一月十一日午前十一時から赤坂・ホテルオーフラで同社の創業五十周年祝賀会を開く。

高砂香料甲斐荘正泰氏渡仏 高砂香料調合研究所長甲斐荘正泰氏は、約二ヵ年パリに駐在することとなり四日午後零時半羽田空港から出発した。
長谷川香料の五十幡主任帰国 長谷川香料調合研究所主任五十幡巖氏は、昨年六月二日フランスへ出発、グラスで調合の研究を行なつていたが、三日午後四時四十分羽田着帰国した。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東郷1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月五日(金曜日) 第七三一号

化粧品出荷大幅に躍進

三十七年四一六月の実績発表さる

東京化粧品工業会から昭和三十七年四月一六月の全国および関東化粧品出荷実績が発表された。

〔全国〕(本舗数一一〇)出荷数量は、七、三四四トンで前年同期と比較して一、五五七トン(二六・九%)出荷金額は一六五億六、四七四万五千円で前年同期と比較して四四億九、七五七万四千円(三七・三%)といずれも大幅に増加している。前年同期に比べてとくに増加傾向を示している品目は、固型おしろいの八億三、二九七万円(一二五・六%)増、コールドおよびクレンジングクリーム七億五、〇六四万円(四八・七%)増、化粧水七億一、九四三万円(四八・〇%)増の三品目。そのほかバニシングクリーム、香水、乳液、ポマード、粉白粉なども増加が著しかつたものである。一方減少している品目はわずかで、香油九、四七一万円(二九・八%)減、養毛料八、〇九一万円(九・〇%)減、眉墨、まつげ化粧料一、一二二万円(八・九%)減の三品目。また一月から六月までの出荷数量は一億三、三三二トン、金額は二九九億六、九三五万九千円。一般化粧品、男性用化粧品、医薬部外品の数量での比率は九〇・四%、三・〇%、六・六%。

〔関東〕(本舗数五七)出荷数量は三、五〇二トン(全国に対し四七・七%)で前年同期比六六五トン(二三・五%)増。金額は九九億八、九八〇万円(全国に対し六〇・三%)で前年同期比二六億八、一三二万一千円(三六・七%)増。品目別の増減傾向は、ほぼ全国と同様であるが、ポマード、乳液は関東出荷分では減少しているが全国では増加しており、養毛料は関東分で増加し、全国分で減少している。

東化工で自由化対策委の再編成を準備

東京化粧品工業会では、化粧品が十月一日の自由化品目からはずされたものの、品目および国際事情によつては早期に自由化されるものでてくることを予想し、自由化対策委員会の再編成を準備している。新しい同委員会にはオブザーバーとして通産省側からも参加する予定であるが、委員の選定など具体的な事項は十六日に開かれる正副会長会議で検討される。

東京卸価格安定常任委、全組合員を歴訪

東京化粧品歯磨卸商組合の価格安定対策常任委員は、四日午前九時半、日粧会議室に集合四班に分れて全組合員を歴訪し、一本舗の再販契約実施要綱、価格表などのパンフレットを持つて新制度についての説明を行なつた。その結果は十月十日の卸組合役員会で報告されるが、対策委員の組合員歴訪は昨年に続いて第二回目である。

足立区小売有志、クリハシ問題につき懇談

東京都足立区化粧品小売業者有志は、去る三日、新宿・クリハシの制度品値引き問題につき、懇談会を開き、小売業界の今後的情况につき検討した。

新宿駅前「アサヒ」社長茂木孝之氏談 新宿クリハシの乱売チラシ問題はメーカーの弱点を暴露したもので、各メーカーとも余りだしがなさすぎるではないか。しかも有力メーカーが、このような事態となつても、単にけん制、妥協するだけではすまされない問題である。マツクス、資生堂などの出方を待つということではなく、むしろ工業会はこのさいはつきり動いて事態を収集すべきである。ただおんびんに一ということですました場合、今後完全に無視されることを考えねばならぬ。商品買上げといふことも高い代償を払うことになるが、このさい深く重ねて反省し、速やかに正常化することが急務だと考える。工業会として対策をたてればかなり強力な線が出るのではないか。

業界としても大局的に見てこのような事態から軽はずみは避けるべきである。我々としても軽卒な行動は避けたいと考える。しかしながら共通の利害がある問題であるから大乘的見地に立つて工業会なども独自の対策を考えるべきである。

下半期の各階経営層向けセミナー日程

生産性本部では、このほど今年度下半期の各階経営層向け教育事業計画の大綱をまとめた主なるものは次の通り。

- ▼第八回百貨店経営セミナー（十月二六日、大磯ホテル▼ミドル・マネージメント総合コース第四単位（同七一十三日、軽井沢晴山ホテル）▼ジエネラル・セマンティックス・セミナー（同十五日—十七日、本部セミナー室）▼工場長セミナー（同二十一日—二十六日、河口湖富士ビューホテル）▼第一回インシデント・プロセス・インスラクター養成コース第一単位（同二十二日—二十七日、都道府県会館）▼第三回企画課長セミナー（同二十一日—二十六日、消防会館）▼第三回これからの中長セミナー（十一月六日—八日、同十三日—十五日夜間コース、都内）▼トツプ・マネージメント・セミナー（同八日—十日都内）
- ▼人材育成セミナー（同十八日—二十二日、富士ビューホテル）▼第二回視聴覚セミナー（同十九日—二十二日、本部セミナー室）▼第三回財務基礎セミナー（同十九日—二十二日、本部セミナー室）▼第八回職長のための品質管理インストラクター・コース（同二十六日—二月一日、銀座・中小企業会館）▼報告制度セミナー（同三日—六日、都内）▼米国近代経営セミナー（同上旬、都内）▼第五回ジュニア・マネジメント・総合コース第一単位（一月十五日—十七日、都内）第二単位（二月十一—十六日、大磯）第三単位（三月十二—十六日、都内）▼第二回ミドル・マネージメント総合コース第一単位（一月二十一—二十六日、都内）第二単位（三月四—九日、都近郊）

ポンジー化粧品本舗では、三日午前十時から同社会議室で記者会見を行い、飯田専務から

次の通り招待会その他につき発表があつた。

▼十月七、八両日 同社社員旅行（川治温泉）のため八日は休み。

▼同九、十両日 北海道全道のカレントストア特別招待会を開催。九日はミカドで夕食の後、都内一泊、十日には神奈川県を除く近県のチエーン店合流の上熱海起雲閣で懇親宴を張り翌朝食後散会。本舗から岡本会長、一木社長、飯田専務が出席、参加チエーン店一〇〇名。

▼十八、十九両日 大阪ポンジー婦人会招待会開催。十八日熱海起雲閣で一泊、十九日同社工場見学、羽田ターミナル、東京タワー見学の後、ミカドで夕食後散会。本舗から一木社長、細田部長が出席、参加者三〇名。

▼二十二、三両日 本社会議室で所長会議。

▼十一月二十、二十一両日 東京有力チエーン店招待会。伊豆長岡三養荘で開催。参加者六〇名。

▼二十一、二十二両日 大阪有力チエーン店招待会を勝浦で開催。

シボレーから速乾性セツトローリション

【大阪発】シボレー本舗では、速乾性セツトローリション（二百円）を新発売する。出荷は十一月一日の予定。なお、かねて準備中の男性化粧品数品もこれに引き続き発売の運びとなつてゐる。

競馬整髪料本舗、大阪団十郎襲名興行招待

【大阪発】競馬整髪料本舗では、特売規定に基く観劇会として十月二日大阪新歌舞伎座・十一代目市川団十郎襲名大興行に大阪、神戸、和歌山、奈良地区の販売店約一千名を昼夜にわけて招待。本舗小倉社長、日星商会横山社長らも接待にあたり、昼の部「暫」「妹背山婦女庭訓」「勧進帳」「忍夜恋曲者」夜の部「将軍江戸を去る」「十一代目市川団十郎襲名披露口上」「鏡獅子」「助六由縁江戸桜」「団十郎娘」などの熱演に日ごろの疲れをいやした。

加美乃素登録販売店最後のゼミナール

【大阪発】大阪府、社団法人発明協会主催・科学技術庁など後援の「第四回発明展」が、去る二日から七日までナンバ高島屋三階ホールで開かれている。今回は国家表彰を受けた発明考案品数点、優秀発明品五十二点が出品され、この中に山城製薬「シデン」が優秀発明品として展示されている。また同展では優良商標の条件として①構図が単純であること②よい印象を与えるもの③読み易く発音しやすいこと（サンヨー、アルコ、コーワ、仁丹、ポンなど）④快いリズムをもつてること（ナショナル、キスミー、オーシャン）⑤記憶されやすいこと（花王のマーク、イカリソース）⑥商品が顧客層のセンスに訴えるもの⑦婦人向には美しくノーブルな感じのもの（パール、ピアス、パピリオ、資生堂のマークなど）⑦商品の性質に似合った感じのあるもの（セイコーII時計、中外製薬のマークII薬剤、フェザーカミソリ刃）をあげ「商標は商品の顔です。同じ品質の商品でも商標がいいか悪いかによつて売れゆきが大いに違います。値段を下げることも大切ですが」と訴えている。

大阪府衛生部から医薬品販売許可更新通牒

【大阪発】大阪府衛生部では、医薬品販売業（特例販売業）の許可更新について、関係組合に文書を発送、旧薬事法により昭和卅六年一月一日登録更新をうけた者、同じく旧法により昭和卅六年一月一日から一月卅一日までの間に医薬品販売業（特例販売業）の許可をうけた者は、昭和卅七年十月廿日までに許可更新手続きをとるよう要望している。

熊本・正清弥七商店七十周年祝賀の会

本市の有力問屋正清商店正清弥七氏はさる六月、九州粧業会総会において正価維持功労者として胸像の贈呈をうけ、本年がたまたま正清商店創業七十周年に当るので、自祝のため、十月十四日午後一時から熊本ホテル・キヤツスルに関係者多数を招いて謝恩の会を開く
事務所移転及び電話変更　社団法人メリヤスセンターでは、十月一日から次の新事務所に移転。

大阪市東淀川区南江口町一の一一（大阪府立繊維工業指導所大阪分所庁舎三階）▼電話（三八一）九五〇三。

貝（第六号—三和刃物KK）今回の「ツメと職業」は、お色気都々逸漫談で有名な柳家三亀松師匠の「爪弾き」と粹なテーマ。人情家で無類の愛犬家である師匠の苦勞話し。「女性と長刀カミソリ」は美容家山本鈴子女史の教訓“肌を美しくする秘訣は生毛を剃ること月に一度はカミソリを使いなさい”とのPR談。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 價 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月八日(月曜日) 第七三二号

化粧石鹼の価格差金等で要望

東京石鹼卸岩田理事長ら化粧大手四社歴訪

東京都石鹼洗剤雑貨卸商組合では、化粧石鹼の価格差金、期末リベート等について化粧大手四社に善処方を要望することとなり、五日下午一時、岩田理事長、宝子山副理事長、草壁化粧石鹼部会長の三位はミツワ、花王、牛乳、資生堂の四社を歴訪、別項の要望書を提出して懇談した。

化粧石鹼の価格差預り金その他についてお願いの件 秋冷の候貴社ますます御清栄の御事とお慶び申し上げます。当組合につきましては平素何かとご指導ご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。化粧石鹼の販売につきましては、われわれ問屋業の主要扱品目でございますので、卸建値の維持、適正利潤の確保につきまして組合員一同、絶えず努力して参りましたが、特に再販契約が実施され価格維持に法的な裏付けができましてからは、組合員一同全面的にこの制度に協力致す体制を整え、今日まで一致協力して努力して参つたつもりでございます。しかしながら、かねてご高承の通り大都市の問屋企業は交通の困難、人件費の高騰、金融難等から、その経営がますます困難となりつつあり、卸建値の維持、適正利潤の確保無くして企業の存立があり得ないことはもちろん、業界の慣例となつております預り金制度等がその目的とするところはしばらく置き、現実において問屋企業の金融難に拍車をかけております事実をご認識いただきたく存じます。さて、新価格制による再販契約が実施され貴本舗におかれましては、その間の預り金の清算期を間近に控えておることと拝察致しますが、われわれ組合員の経営健全化、卸業界安定のため、特に左記の点につきまして特別にご高配を賜わりますよう御願い申し上げる次第でございます。

一、価格改正に伴なう差金預り分(八円)は全額卸業者へご返還いただきたいこと。この件に関しましては、今春、実施以前にお願いしてございます。

二、右の価格差金を返却せず、全額あるいは一部を保証金等として本舗に積立てるとのないようご配慮賜わりたいこと。

三、期末リベートのお支払いに際しては、各商品毎の明細書を添付していただきたいこと。右三項目につきまして、何卒特別のご配慮を賜わりたくお願い申し上げます。

なお、本申入れに関しまして、組合員に貴御本舗のご意向を伝達致さねばなりませぬ関係上、甚だ勝手でございますが、文書によるご回答をお願い申し上げます。

敬具

全品目の自由化、四〇年と見る

日粧主催「外国化粧品」についての座談会

日本粧業では、五日午後四時から東急ホテルにエル・ロンドン・アンド・カンパニー松下政良、株式会社ポンジー水谷澄男、株式会社ベリック商会高橋裕、株式会社一貿八木功、高島屋東京支店生方美子各氏の出席を得て「外国化粧品について」の座談会を行なつた(詳細は、「日本粧業」十月二十日号参照)が、出席各氏は、それぞれ次のような興味ある発言を行なつた。

高橋氏 化粧品は、対日自由化差別国との情勢から全品目延期となつたが、対伊、対仏はともかく、対英の場合は、比較的早いうちに交渉がまとまり門戸が開かれるのではないかしかし、化粧品全品が自由化されるのは昭和四十年だとみている。

稻生氏 現在、化粧品の外貨割当ては十四万ドルであるが、もしこれがフリーになつた場合には百万ドルぐらいになると予想される。これは日本全国の化粧品出荷高からみると二し3%程度の数字である。

水谷氏 日本では売られていないても、本国では非常に有名なものがたくさんある。インポーターの手を経て売られている現状では、やはり日本における知名度の高いものが、廻転の早いということから主として扱われているのである。

生方氏 外国品と日本品は売場を全然区別しているように客層が違う。外国化粧品を求める人はほとんどが「これのオリジンはどこですか」と気にする。

松下氏 香水については、世界のどの国もフランスにはかなわないだろう。だからコテイも香水はフランス本社だけからしか発売していない。

横浜・折目商店創業四十周年祝賀清遊会

横浜の有力問屋株式会社折目商店(社長折目一男氏)では創業四十周年を迎へ、神奈川県全県下にわたる有力販売店並びに取引先本舗二八〇名を伊豆長岡温泉に招き、四日五日両日にわたり、伊豆ホテル・三養荘において盛大な祝賀清遊会を行つた。一行は準急伊豆号を利用して三時すぎ長岡に到着、伊豆ホテル、三養荘に分宿、午後五時から伊豆ホテル大広間で記念式典を開催。折目商店老主人折目吉次氏と商売を通じて若い時からじつ懇の横須賀小売組合徳理事長が司会役を買つて出て花を添え、挨拶に立つた折目社長は「折目商店は父吉次が大正十二年関東大震災直後、小売業として創業、昭和三年から卸を兼業、廿一年私が兵役から帰つて家業をつぎ、廿七年法人に改組、今日に至つたが、四十周年の祝賀をこゝに挙行できることは、皆様方の御支援の賜物である」と感激の挨拶を行い、各界代表、神奈川小売県連会長福長政吉、鶴見小売組合梅田理事長、メーカー代表柳屋外池会長、第一銀行大谷横浜支店長、業界紙代表本紙竹内主幹各氏から祝辞をおくり、取引先小売店一同から記念品(大置時計)を折目社長に贈呈、折目商店の幹部社員を紹介して式典を終り、午後六時半から懇親宴を開き、黒ばら本舗滝沢社長の発声で万才を三唱、伊豆ホテル、三養荘に分泊。五日は午前十時から伊豆ホテルの大庭園で園遊会を開き、川崎小売組合鈴木理事長、業界紙代表石鹼新報佐々支社長の祝辞があつて、楽団演奏、歌謡曲、抽せん会に興じ正午すぎ散会した。

日本向には四十品目くらいの計画

ライオンと提携の ブリストル マイヤー 副社長ら記者会見

第732号

ライオン歯磨と提携しているアメリカ・ブリストルマイヤー社国際事業担当副社長フランク・ミロビック、同極東部長ジエリー・ガイナー両氏は、去る三日来日、八日帰国するが五日正午からライオン歯磨本社会議室在京業界紙八社と記者会見を行つた。

当社は、久保田宣伝部長他幹部社員が列席、小林副社長の通訳で記者の質問に対してもうな発表が行われた。

ミロビック氏 皆さんにお会い出来て大変うれしい。来日は数回目であるが、ライオン歯磨との提携以後は初めてである。ライオン歯磨は実績も優れており、この提携について大変光栄に思つてゐる。そして既に同社のご努力によつて良い営業成績をあげつゝあり、宣伝面でも優秀な人材がそろつてゐるので心強い。同社のＴＶファイルム、日刊紙の広告も、ニューヨークの本社でみていたが立派だと考へてゐる。

——記者 今後の製品発売予定は？ 例えればバイタリスの大瓶など…。

答 ライオン歯磨との提携に大きな希望を持つてゐるのでいろいろと考えてゐるが、バイタリスも始めは買い易い四オーンス（二五〇円）製品を出し、顧客がついたら大型を発売したい。新製品を発表する場合にはいつもこういうケースをとつてゐる。

——記者 日本市場をどう考へてゐるか。

答 日本の経済生長率は目をみはるようだ。われわれも日本市場はユニークな発展性のある市場だと考へてゐるので、先に大きな楽しみを持つてゐる。日本市場に出るのには、提携が一番いい方法だと考へてゐる。

——記者 将来本社からの宣伝、販売面などのエキスペート派遣などもあり得るか。

答 日本は進歩発展している国だから他の国と違つてそういう必要はないが、情報提供、広告面などより強力に援助したい。将来必要な時がくれば、アメリカから人を派遣する、というケースも起るかも知れないが…。

記者 本社での発売品目は、また日本での商品計画は…。

答 本社には中央研究所、海外事業部研究所があり、海外向だけの商品の研究を行つてゐるが、本国とは違つたものを出している場合もあり、その国にあつた商策を行つてゐる。われわれとしては日本にむくものとして四〇品目位を紹介する考えである。

なお、両氏は一ヵ月前にアメリカ出発、ハワイ、シンガポール、マラヤ、クアラルンプール、フィリッピンなどの子会社、傍系会社の仕事を済まして来日したもので、八日ハワイ経由で帰国する。

(3)

昭和37年10月8日(月)

日本本社業速報

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

サンスターから新製品「サラツトK」を発表

【大阪発】サンスター歯磨では、さる五日午後三時から同社に業界記者団を招き、新製品「サラツトK」を発表した。発表会は、宮田業務部次長の司会により、まず山下専務から新発売について挨拶、中村吉常務から販売方針、小林研究部長から品質についてそれぞれ説明が行われた。

サラツトK 非イオン系・低気泡性の台所用新洗剤（A B Sを使用せず）①洗浄力・除去力が最高に強く②泡が少ないので、ススギが簡単③手の荒れないソフトタイプ処方⑤少量でたくさん洗え経済的、など非イオン系洗剤獨得の多くの特長を持つていて。カン入り三八〇cc、小売一〇〇円、卸八〇円。八二〇cc、小売二〇〇、円卸一六〇円。

新発売サービスリ「一桶内容」百円〇、二打、二百円〇、一打「一桶景品及び同封物」白糖五〇〇G入：二袋、入荷案内ビラ：一枚「出荷」十月二十五日ごろ関東地区の第一回出荷に引続き、順次十一月中旬までに全国出荷の予定。

品質説明（小林研究部長）洗剤業界や消費者の考え方は従来A B Sは洗じよう力は強いが非イオン系は弱いという考え方支配していたが、非イオン系でもこんなに洗じよう力が強いという証明として「サラツトK」を世に問う次第だ。（サラツトKの組成は、ポリオキシエチレンノニルフェノールエーテル（非イオン）+ポリオキシエチレンノニルフェノールエーテルサルフエート（P S））A B Sを使用せず、A B S以上の強い洗じよう力をもつ製品としてサラツトKを完成した。また、特長の一つ“ソフトタイプ”とは①刺戟が少なくヒフ障害が少ない②捨てた場合、バイ菌に簡単に分解されるの二点を意味している。

三共ヨウモト夏期ラツキーカード抽せん

三共ヨウモトニツク本舗の三十七年度夏期特売ラツキーカード抽せん会は、去る五日午後三時、日粧會議室に本舗丹波部長、太田営業部次長、井関宣伝部長、三共本社樺沢業務課長、田淵営業係長、市川営業部員、東京宣伝内藤社長、業界四社立会いで厳正に執行。一万円二本、二等三千円一〇本、三等千円一〇〇本、以上各組共通（一組一〇、〇〇〇本）の幸運番号を決定した。発表は、代理店及び本紙十月廿七日号紙上。引替は仕入先経由、十一月廿日～三十八年三月卅一日厳守で行なう。

柳屋本店で講演とコンテストの集い（十日）

株式会社柳屋本店では来る十日銀座ガスホールで、午後一時から四時半まで、同社主催「講演とコンテストの集い」を開催する。講演は「若さの魅力—国鉄調査役藤島茂氏」「就職戦略三百日—電通PRセンター社長永田久光氏」と入社試験に強くなる法、この他十名の応募学生による「みだしなみコンテスト」が審査員外池栄一氏、杉葉子さん他で行なわれる

歐州を視察中であつた小林コーチー社長小林孝三郎、同企画室長小林礼次郎氏ら一行は一ヶ月ぶりの五日午後五時羽田着帰国した。

月商四千万円の八王子市・忠実屋

衣料、食品主体で化粧品は4%の商品構成

株式会社忠実屋 横山町店 八王子市横山町一二二、店長遠藤正郎氏（本店八王子市八幡六七、高木吉友氏）三十四年四月開店。

商品構成 食品（生鮮、鮮魚を除く乾物、製菓、精肉、そうさい）雑貨、履物、プラスチック製品、金物、漆器、衣料（洋装）文具、化粧品、小間物、洗剤。食品四五%、衣料四〇%、化粧品四%、その他一一%。（衣料品二階その他一階）

売場面積 二〇〇坪（化粧品一〇坪）

購買範囲 八王子市（人口一七万）を中心に中央沿線日野、京王沿線府中、横浜線沿線町田間、その他山梨方面、五日市方面の客もあり、一〇キロメートル半径。

客数 六、〇〇〇前後。客層は一般主婦より比較的若い層が多い。

店員数 七〇名（内化粧品二名、美容部員四~五名）

月商 四、〇〇〇万円

制度品 資生堂、ペピリオ、ジュネスが制度品の形をとつてケース販売。

一般品 ピアス、明色、キスミー、ウテナ、クラブ、オペラ、モナ、ペピリオ、ピカソジユジユ、アリミノ、ヘレンカーチス、柳屋、加美乃素、丹頂。

化粧品仕入 助川、二見。

割引率 制度品定価、一般品では加美乃素、ヘレンカーチスを除いた全商品二割~五割引。一般品では各メーカーごとにショーカード形式で割引率を明示。

荒利 二〇%前後。支払 月二回現金払い。

洗剤 ライオン油脂、花王、旭電化、ミヨン油脂等。割引率一割二分程度。

歯磨 資生堂、サンスター、ライオン、ゼオラ、コルゲート。二割~三割引。

レイアウト・特色 化粧品コーナー・ゴンドラの後に香港フラワーを置いて商品ムードを高めている。洗剤、石鹼、歯磨（いずれも壁面）と化粧品コーナーの間の壁面には靴のコーナーがあり、切り離されている。アクセサリーは二階衣料品売場にコーナーを設けている。なお洗剤にはそれぞれ用途が説明されてあるなど特色としてあげられる。

販売部部長治田省吾氏の話 開店当初は△価格競争にも絶対の自信▽などのキャッチフレーズを使つたが、現在は過大広告に墮ちることを極力さけている。制度品については得意名簿による招待、記念品などを出している。一般的に見て、セルフは制度品の扱い率が低いのではないか。うちとしては、あくまで質によつて商品構成をしていく考え方である。方針にもよるが、低価格販売だけをモットーとしていい。良い商品をたのしんで買って頂くというサービス精神に徹するいき方である。メーカーも立場を高い処に置いているスーパーにはどしどし納入していくべきではないか。それにはスーパー 자체も商品を十分扱えるよう常に努力しなくてはなるまい。

新宿・盛成堂薬局で制度品一割引に対抗策

本紙既報の通り東京・新宿では、制度品二割引が問題になつてゐるが、三越前の盛成堂薬局（K、T、Mなどのスーパーの中間にある）では対抗策として一日から引き続き「資生堂商品五〇〇円以上お買い上げの方にアンネを差し上げます」のビラで客を引いてゐる。註）アンネ（ナフキン）定価一〇〇円、仕入価格七五円、同店では七〇円で販売している。

日本スーパー・チエンの第一回総合見本市

西日本のスーパー二十二社で組織する共同仕入れ会社、日本スーパー・チエン（社長勝原博三氏）では、九月二十八日大阪東区の国際見本市会館三階で第一回スーパー総合見本市を開いた。千三百二十平方メートル、百四十三コマの展示場には繊維（七十四社）食品（十七社）日用雑貨（二十八社）その他用途品（九社）など百四五十五社が展示、一流メーカーや商社筋の名もみられるほか、なかには代理店などを通じて実質的に乗り出しているケースもあつた。招待者は全国のスーパー、セルフサービスの経営者など千社もあり、会場は一日中活況を呈し、ホール中央には大阪能研による経営相談コーナーや、デザイナーもつめかけての店舗診断コーナー、アメリカのスーパー事情などをスライドした映画上映などかなりの人気を呼んでいた。業界関係からは製粧品雑貨・杉本浦治郎商店、山城屋、家庭用品・辻セル、エビス化成、ヒヤツカKK、藤本医療器（アンネ）、旭産業（歯刷子）、石鹼洗剤・昭和油脂、酸水素油脂などが展示されていた。今回の出品については申し込み順で受付けをした関係もあり、衣料品部門からの展示が多かつたが、事務局の話しでは出品申込みを断つたのが百二、三十社にも達しており、特に食料品関係が多かつたという。そのため来年度からは二・三階を使つて二階を食品、三階を非食品部門として一年に数回見本市を開きたいと張りきついている。

一般大衆に不可欠なアメリカのスーパー

【サンフランシスコにて青木正雄氏発】ロスアンゼルスは十日以上日数をかけて、いろいろスーパー・マーケットを見学、写真も撮りました。聞くところ、見るところ、いづれもスケールがとても大きく、パークイングも広く、米国では今や一般大衆にとつて、なくてはならない買物市場となつています。ドラッグストアもスーパー式で食品以外は何でもあります。。サンフランシスコでは市内はギッシリとビルが立ち並び土地の余裕がありませんので、スーパーは郊外でないと見られません。セルフサービスの食堂へ今日行きましたがうまくて安くて清潔で大変感じのよい食事ができました。高級品店はスーパーと反対にムードある陳列で、とても素晴らしい、能率的なスピードとデラックスなムードが両立し、アメリカへ来た感を深くしていきます。

スーパーマーケットのパージ

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 價 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東941568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月九日(火曜日)

第七三三号

東京「美のパラダイス」発表会

ハイナリシングと 美のパラ
マツクス セット発売

東京マツクス株式会社では、マツクスファクターが十月二十三日から開始する「美のパラダイス」の発表会を八日午前十一時から第一部、第二部にわけ日活国際会館シルバールームに都内、関東近県約五百のパートナーストアを招いて盛大に開いた。

今回の「美のパラダイス」プロモーションは、従来、とかくマツクスファクターの企画がファッショニ、メイキヤップにかたよつていたのを、広く化粧品全体に力を入れるためと、眞の女性美はやはり素肌美からくるという鉄則にもとづき、スキンケアを強くおしだしたもので、このプロモーションにあわせて“お顔の美容体操”的Rとスキンケアのハイナリシングクリーム(五百円・八百円)が新発売された。

発表会は、マツクス日本支社野中企画部長の司会により、まず東京マツクス鈴木社長は「日本にきてからほぼ十年になるが、理想に近い販売方法をとつて皆さまのご協力を得ている。貿易の自由化もこの十月には延期となつたが、数カ月後にはまぬがれ得ないところである。これまでマツクスは、カラーについてのプロモーションをやつてきたが、素肌が整のうということが第一条件であると”美のパラダイス”的発表をした」とあいさつ。ついで日本支社ロバート・ミラー営業部長から次のようにプロモーションについての説明があつた。(1)従来、マツクスのイメージはファッショニ、色もののリーダーであつたが、スキンケアのリーダーでもあるというイメージの拡張から新しい客層をつかむ。(2)宣伝はこれまでに類をみなかつたほど大きく、画期的で、刺さり的で、方法である。(3)新製品ハイナリシングクリームとともに”美のパラダイスセット(四五〇円)”を発売する。

このあと、長らくマツクスファクターに在社後、最近、万年社に入つたクロード・メイ氏のマツクスのプロモーションについての話しがあり、各種デイスプレイを紹介するショウが行なわされて第一部を終つた。昼食休憩後、第二部は、坂巻氏あいさつのあと(1)ラッキーピジョン(スライド)(2)寸劇「ハイナリシングクリームとは?」(3)一六ミリスライド(テレビ)(4)お顔の美容体操(浜田百合子アーチスト)(5)基礎化粧品について(増田営業部長)(6)寸劇「マツクスはお店の繁栄に役立ちます」(7)ルーシー(パートナーストア向けスライド)(8)アーチストパレードとくりひろげられ、東京マツクス高橋専務の閉会あいさつで午後三時すぎ終了した。

サンスター歯磨株式会社長金田邦夫氏は、持病の糖尿病療養中九月十七日来不快を感じ廿二日大阪医大附属病院に入院精密検査の結果、くも膜下出血の診断で加療、一時快方に向つていたが、嚥下性肺炎を併発、六日午後十時十分同病院で急逝した。まだ五十才の若さだけに関係各方面では驚がくしている。葬儀は八日午後三時、西宮市の自邸で密葬の上本葬は十五日午後一時半から大阪市アベノ新斎場において、関係六社の合同社葬で葬儀並びに告別式が執行される。

東京石鹼卸洗剤部会と本舗、常設の研究会設ける

東京都石鹼洗剤雑貨卸商組合の常任理事と洗剤部会員は、六日午後二時、日粧會議室に洗剤メーカー代表六社を招いて懇談会を開いたが、当日の話合いでは、双方から委員を選出して研究会を常設することを決めた。出席者次の通り。「メーカー側」花王・豊田、ライオン・縫野、第一工業・外山、日油・長谷川、アデカ・野口、ミヨシ・新井。「組合側」岩田理事長、宝子山副理事長、山県洗剤部会長、野村商事、草壁商店、平木商店、宝屋商店、高柳商店、本格商店、中万本店、村松商店、橋詰商店。

大新社長、クリハシ代表を辞任、十一本舗と懇談

株式会社大新社長栗橋益次郎氏は八日午後零時半から新宿「玄海」で、大粧堂乃万販売部長、ピカソ八木常夫、ジユジユ江森、キスミー丸、クラブ酒井、ピアス高木、モナ柳生、ウテナ林、宇田川、加美之素安田、丹頂丸山十一氏（柳屋、明色欠席）出席、次の株式会社大新今後の方針について説明後、クリハシブラザーズへの商品納入について約二時間懇談した。栗橋社長は「クリハシブラザーズについては、従来出来る限り価格等守つてきたが、今度他店が割引販売するとの情報から、先手をうつてはじめたわけだ。この場合も大新納入商品を安売りしてはならぬとこれを引上げた。このように商売の面でも矛盾があり私は十月一日でクリハシブラザーズの代表者を辞任、今後大新發展に専心、クリハシと取引を止める決心をしたが、クリハシの仕入れについては各メーカー方の御協力を願いたい。」大要以上のように挨拶、出席各氏から質疑、意見開陳あり、メーカー側は、業界のためにも建設的な方策で協力を約し三時すぎ散会した。なお、乃万販売部長は「同問題はすべて価格にからんでおり、出席各位は、口座が変つてもその業界發展のため御協力願いたい」と挨拶した。

クリハシ、なお制度品値引きを続ける

新宿クリハシブラザーズでは、増築特売期間（九月三十日～十月五日）後も引き続き資生堂商品二割引き販売を行なつてゐる（期間：六日～十二日）が、同社では「大資本の力をもつて自由経済を統制経済と同じように小売価格の統制をしてよいものか」と朱筆したビラを店内にかゝげ、購買客及び他のチエーンにも同調を呼びかけている。

昭和37年10月9日(火)

(3)

ラモナー本舗安房鴨川の吉田屋で懇親会
ラモナー化粧品本舗では、来る十九、二十両日、千葉県鴨川市吉田屋旅館に東京地区販売店を招き懇親会を開催する。当日は午前十時五十分貸切バスで千葉駅発、午後二時半小湊着。誕生寺、たいの浦見物、午後四時吉田屋旅館着一泊、二十日午前七時海辺で地曳網を見物、午前十時半朝食解散する。

東京シボレー観劇招待は十月十一日明治座で

東京シボレー株式会社では、さきに発表した恒例シボレー観劇招待特売の規定により、十月十一日浜町明治座(ひるの部)に会員八百名を招き観劇会を催します。

吉野工業、プラスチックビンで大日本印刷と契約

プラスチックスピングの日本特許第二一四一八三号「有機塑性材料より中空の品物を造る方法」の専用実施権者株式会社吉野工業所では、このほど大日本印刷株式会社と同特許の通常実施権設定契約を結んだ(十月一日)なお、今後両者の製品には同特許権にもとづくプラスチックスピングの製造、販売の表示としてマーク二種が附される。

吉野工業所、プラスチックビン特許実施権登録

株式会社吉野工業所では米国ファーン・プラス・コーポレーションから、同社所有プラスチックスピングに関する日本特許第二一四一八三号「有機塑性材料より中空の品物を造る方法」他十一件の日本特許について専用実施権の設定を受け、九月二十九日登録手続を完了した。

名山堂恒例の第十二回商品展示特売会(十月)

有名石鹼雑貨問屋株式会社名山堂では、恒例により第十二回商品展示特売会を十月十二日浜町の紙商會館で催す。当日は午前九時から午後四時までの展示だが、明治座夜の部観劇会招待(先着百五十名)総当り抽せん、買上順位賞その他名山堂独特の各種サービスが予定されている。なお出品メーカーはライオンかとりなど二十八社の予定。

ロビン化粧品本舗から男性クリーム発売

【大阪発】ロビン化粧品本舗から新製品「ロビン男性クリーム」が発売された。消炎剤メンドール、殺菌剤ビオゾール、ヒアルロン酸として各種ビタミンを配合。また整肌、アレ止にアラントインなどをサッパリした原料の中に配合したため、特に皮ふの保護に重点をおいた老若を問わない男性クリームである。容量五〇G小売価格二〇〇円。

業界紙連合会の総会と東京懇談会開催

全国の業界新聞九社の連盟全新連では、第二回総会を十九日(金)正午から大阪コクサイホテルで開催する。また全新連東京会では十七日午後五時半から深川一力で懇談会を開く。

LPC十月例会(ライオン油脂の関係業界紙で結成するライオン・プレス・クラブ)(LPC)
C)十月例会は六日午後三時から京橋・ドミノで開き、本舗側西村常務、富山社長室長、吉村取締役、飯島、一戸両次長、原田支配人の各氏出席、富山研究部長から先般のNHK
TV放送「台所用洗剤の不安」を中心に合洗の毒性問題その後の経過説明があり、懇談の
後、同六時半散会した。

日本粧業速報

柳屋チーム決勝戦へ進む—東京業界野球

東京化粧品業界秋季野球大会第三日は去る七日亀戸球場で行われたが、優勝候補のライオンはハリウッドにシーソーゲームの末敗れ、柳屋は決勝へ、ウテナ、資生堂工場はそれぞれ準決勝へ進出した。当日の成績は次の通り。

準決勝 柳屋 000410103 — 9

ハリウッド 0000000000 — 0

ハリウッド7-6ライオン▼柳屋2-1コーセー▼ウテナ3-0黒ばら▼資

生堂工場12-0ヒメ椿。

三回戦 資生堂工場8-0ゼリア▼ヒメ椿8-3カネボウ

なお、決勝戦は来る十四日(日曜)準決勝は今週中に行なわれる。

ハイ・トップの小口詰合せサービス

東京地区ライオン石鹼会ではハイ・トップの小口詰合せサービスを次の通り実施する。

▼詰合内容①ハイ・トップ百円十一函、二百円六函、五百円一函、景品百円一函。▼口数二万三千口。▼発売②十月十二日。▼地区③東京、神奈川、千葉、埼玉。

東京地区牛乳石鹼会の第七回総会(十八日)

牛乳石鹼本舗では東京地区牛乳石鹼会の第七回総会を来る十八日午後三時から赤坂のホテル・オオクラで開く。

東京小売組合役員・支部長合同会議開催

東京都小間物化粧品小売協同組合では、十月六日午後一時から組合事務所二階で十月度役員支部長合同会議を開催。議題は①全小連大会終了について(坂巻)②組合展示会について(二百回記念売出し)③三十七年度中間トータル(中田氏)売上げ高二千万円を報告④全小連装粧品月間にについて(坂巻氏)組合員の協力を要請⑤組織について(中田氏)組合員の増加、組合費納入問題につき説明⑥十月十日従業員家族慰安レクリエーション実施について(中田氏)⑦オリエンピック協賛全国セールについて(中田氏)抽せん券、賞品などの実施要領の説明⑧薬事制度に関する件(松岡氏)特例販売業者の許可につき都との折衝過程の報告などがあり質疑応答のあと散会。

ハリウッド大阪白蘭会、メトロで第六回の会合

【大阪発】 ハリウッド大阪白蘭会では、来る十三、四日の両日、南区「メトロ」で第六回白蘭会を開くが、当日招待者にはもなくスター賞としてアンネナブキンを進呈するほか抽せんで①ハリウッド賞—ナイガイネグリジェ二十本②オーキッド賞—同ストッキング五十本③バヤリース賞—バヤリース半打六十本など当るお楽しみ景品が用意されている。

ハリウッド和歌山白蘭会員二百名中座に招待

【大阪発】 ハリウッド化粧品愛用者の集い和歌山白蘭会では来る二十二日道頓堀中座に愛用者約二百名を招き、第四回白蘭会行事を実施する。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 價 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 電話9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東洲1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十日(水曜日) 第七三四号

惜しまれる金田氏の急逝

葬儀は十五日大阪・阿倍野新斎場で執行

サンスター歯磨株式会社長金田邦夫氏は昨報の通り、六日午後十時十分、大阪医科大学附属病院でくも膜下出血のため急逝されたが葬儀は西宮市霞町十四の自邸で八日午後三時密葬、告別式は十五日(月)午後一時半から大阪市阿倍野新斎場で、関係六社の合同社葬により仏式により営まれる。

金田邦夫氏は広島県の出身、昭和廿一年サンスター歯磨の製造を開始、廿五年サンスター歯磨株式会社を創立、社長に就任、現在塩野義製薬監査役、サンスター商事社長、サンスター化学工業社長、サンスター歯刷子社長、太陽チユーブ工業社長、巴産業社長を兼ね西日本歯磨工業会々長の公職にあつた。

自由化の重大な時、立派な指導者を失なう

東日本歯磨工業会会长、ライオン歯磨社長小林富次郎氏談 金田さ

んは人も知る温厚な人格者で、十五年間にあれだけの大事業をなしとげられた方とも思えぬ程に、謙遜で協調的に歯磨業界の指導に献身しておられた。そのお蔭げで、歯磨工業会は東西とも常に春風たいとうとしてよく協調が保たれている。しかし、自己の事業に対しては常に積極的で、新分野の研究に御熱心で、将来は食品、化学工業の分野にも進出される意向のように伺っていた。平素のお附合いも至つて気持よくお附合い頂き、また口腔衛生思想の普及という点については、その努力はまことにすさまじいくらいで、自ら率先して努力されていた。今や貿易の自由化時代を迎えて、わが国の歯磨界が世界の競争品を相手に、一層頑張らねばならぬ時代に至り、この立派な指導者をにわかに失つたことは、まことに惜しみても余りあることである。殊に明年のサンスター創業十五周年の記念すべき年を目の前にして御他界されたことは、まことに残念である。しかし、御事業にはよい後継者を持たれているので、何のお心残りもなく御安心になつておられたことゝ思うが、返えす返えすも急逝が惜しまれてならない。謹んでお悔み申し上げます。

全鹼連常任理事会、大量仕入機構など議題

来月十一日開催—正副会長會議で決る

全鹼連の正副会長會議は、八日午後二時から日粧會議室に岩田会長、辻中、伊藤両副会長大阪組合鎌尾専務、東京組合志尾事務長の五氏參集して開かれ、午後五時半まで三時間半にわたつて次の議題について討議を行ない、十一月十一日に常任理事会（場所・日粧會議室）を開いて大量仕入機構に対する問題その他を協議することなどを決めた。

①化粧石鹼の預り金等について要望の件||全額（八円）返還について再度関係メーカーに申入れることに決定。②各本舗を贊助会員とする件||プロツク會議で贊助会員を推せんしてもらい、本部で決定する。③大量仕入機構並びに同様機関に対する処置||十一月十一日常任理事会を開いて対策を検討する。④外装のみを変えた新製品乱発メーカーへの要望。⑤サービス券等の手数料及び補償費の件||関係方面へ要望書を提出する。⑥全鹼連強化策

東京石鹼卸組合の秋季野球大会実施きまる

東京都石鹼洗剤雑貨卸商組合恒例の秋季野球大会は、来る十一月四、十一、十八日の各日曜日に互楽台球場で開く。参加料二千五百円。十月二十日までに組合事務局へ申込むことなお、主將會議は十月二十四日午後六時から日粧會議室で行なう。

ライオン油脂の歳末贈答用ホームセツト二種

ライオン油脂株式会社では歳末贈答用としてホームセツト二種を従前より内容変更して発売する。▼三〇〇円||ハイツップ、ライポンF粉、ウーリートツップ、ピンクシャンプー、化粧石鹼、クレンザー。▼五〇〇円||ハイツップ、ライポンF液、同粉、ピンクシャンプー、ウーリートツップ、クレンザー、化粧石鹼。

ペリカン石鹼新製品発表と年末製品展示会

ペリカン石鹼本舗では、九、十の両日京橋「ナポリ」で新製品発表を兼ねた年末製品展示会を開いた。同社の年末製品の特長は、昨年の需要傾向からみて、高級品ではローヤルセツトの五百円、七百円、千二百円、千八百円、一般品ではオリーブで三百円、四百円、黒水仙で四百円、五百円の各セツトものを新設あるいは増設したことと、各階層の需要を、十分満足させる体制をととのえている。（五十嵐営業部長談）また新意匠としてオリーブ十五個と石鹼函セツト（五百円）は、同社で使用権をとつた塩化ビニールの透明蓋カバーを用いて新味を出している。招待者は九日代理店関係、十日デパート関係で両日ともにぎわつた。

東京粧研クラブ（都内小売の経営研究団体）発会

東京都内有力化粧品店では、販売革命の時代に対処すべき経営研究団体「東京粧研クラブ」（仮称）を結成、十五日発会式をあげる。創立発起人坂巻宏総、尾沢正二、保川裕、田中甚作、長尾武次、小川昭二氏らの顔ぶれでも分るよう、次代の小売業界を担うトツクラスのメンバーをえりすぐつた研究団体で、今後の経営研究の成果が小売業界の発展に大きく寄与するものと期待されている。なお発会式は、十五日午後四時から東京都台東区上野東天紅三階芙蓉の間で開かれ、経過報告、会則審議、幹事選出などが行われる。

丹頂詰合せ荷物による大阪歌舞伎座観劇会

【大阪発】丹頂本舗では、さきに発表の観劇詰合せ荷物をこのほど好評のうちに〆切り、同規定により、さる八、九の両日にわたり京阪神地区販売店千八百店を大阪歌舞伎座に招待して盛大な観劇会を開催。両日とも十一代目市川団十郎襲名大興行（昼の部一十一時開演）「暫」「妹背山婦女庭訓」「勧進帳」「忍夜恋曲者」を観賞、楽しい半日をすごした。

クラブのクレンジング秋季有利セール

【大阪発】クラブ本舗中山太陽堂では、次の「クラブクレンジング秋季有利セール」を実施中。発売期間：十月中。

- ▼一口内容||クラブクレンジング（二百円）一打、クラブグリーンクレンジング（一百五十円）一打六コ（計二打六コ、卸価格五、〇一〇円）
- ▼一口景品||クラブクレンジング（二百円）一コ、クラブグリーンクレンジング（二百五十五円）二コ、謝恩抽せん券（B券）一枚。▼B優待券内容（五十組発売・一組二千本・当せん番号各組共通）

特賞||クラブ号自転車（一〇〇本）一等ナショナル電気オーブン・机型ホームコタツ・トルンジスター掛時計のうち一品（二〇〇本）二等||東レデラクールバッグ・ナショナル電気ポット・ナショナル自動卵ゆで器のうち一品（一、〇〇〇本）三等||金五百円（三、〇〇〇本）等外総当り||クラブ美身クリームS（百円）一コ（荷中加入）（一〇〇、〇〇〇本）

明城ポマード恒例のクリスマスセール内容

【大阪発】明城ポマード恒例のクリスマスセールが発表された。

- ▼一口内容||ヘヤーラツカ一NO2（三百円）六コ 一、二六〇円、ヘヤートニツク（二百円）六コ、八四〇円、ヘヤークリーム（二百円）六コ、八四〇円、アロマブリランチン（百五十円）六コ、六三〇円、シツクスピマード（三百円）三コ、六三〇円。（計 四、二〇〇円）

▼一口景品||明城セツトローション（百円）五コ、クリスマスプレゼント駿河屋羊かん（十本入）一函。「発売日」十月十日、売切れと同時〆切。

東京小売組合従業員秋のレクリエーション

東京小売協組では、恒例の従業員秋季レクリエーションとして、十日小松遊覧農場ブドー狩りバス旅行を行う。当日は新宿駅前に六時半集合、貸切バス九台に分乗して相模湖、猿橋、小松農場、笛子トンネルのコースをまわる。

歯科懇談会、自由化対策問題など協議

歯科懇談会は、去る五日午後一時から四時まで日本歯科医師会館で開催。厚生省高木参事官、中条技官、東日本歯磨工業会加藤、西日本歯磨工業会安部、日本歯科医師会中原、渡辺正、副会長の各氏のほか、日本歯科材料工業会、歯科材料、機械関係代表者が出席、①歯科医師会、機械材料関係業者の協力態勢について②自由化対策問題③口腔衛生問題などにつき協議した。

歯友会十月の例会、歯科懇談会など協議

歯友会十月例会は、去る五日午後四時から人形町花家で開催。後醍醐院哲雄(ライオン歯磨)指谷秀雄(同)安部光雄(サンスター歯磨)工藤高市(資生堂)金田重三(わかもと)高島譲太郎(シオノギ)、事務局加藤の各氏が出席①歯科懇談会について②香料の関税撤廃運動について③ハツカについて④情報交換など協議した。

宇都宮五の日会六周年記念行事「美の祭典」

宇都宮五の日会(会長田野芳郎氏)創立六周年記念行事「美の祭典」は、九日正午、午後五時の二回にわけて同市栎木会館で入場者三千五百名を集めて盛大に開催された。当日はモデル三十名によるファッショントレーニング、素人のど自慢大会、民謡舞踊大会、おたのしみ抽せん会などの盛り沢山の催しがあり、盛況であった。

カネボウ販社で徳山に新営業所を開設

【大阪発】カネボウ化粧品販売株式会社(大阪)では、事業の拡大に伴い、このほど山口県を二分し、次に徳山営業所を開設、十月八日から業務を開始した。なお既設山口営業所はそのまま存続する。

▽カネボウ化粧品販売株式会社徳山営業所(高沖義明所長)

徳山市飯島町一丁目十六(イソベビル一階)電話二四七五、「管轄区域」市・岩国、柳井、光、下松、徳山。▼郡部・阿武、佐波、都濃、玖珂、熊毛、大島。

エリザベス「サープリーム」新発売披露説明会

【大阪発】エリザベス本舗では、来る十五日午後一時から東区内本町のコクサイホテルでエリザベスサプライーム新製品発売披露商品説明会を開く。当日は、言論科学研究所長(話し方教室)江木武彦氏の特別講演が行われる。

川崎・小沢大二商店の秋季招待会(廿二日)

神奈川県川崎市有名化粧品問屋小沢大二商店(社長小沢大二氏)恒例の秋季招待会は、本年で十三回目を迎える。来る二十二、三の両日熱海暖荘借切で取引小売店、本舗五百余名を招待して盛大に開催される。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部
東京 中央区日本橋馬喰町3-3
電話 兜町 89146(代表) -9番
大阪 東区内本町橋詰町30番地
本町橋ビル 電話 東側1568番
編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十一日(木曜日) 第七三五号

髪油本舗は間口を拡げよ

本紙座談会で、親油会メンバー発言

「日本粧業」では、親油会メンバー(メヌマ本舗井田友平氏のみ欠席)の出席を得て『領髪用品を語る』座談会を開催した。話題は①貿易自由化と髪油業界②髪油業会の新しい進路③高級品化の問題点(新需要開拓)のあと④販売界にいかに対処するかに及んだが、この問題につき次のような発言がかわされた。

まず、問屋の現在のあり方についてのべられたあと、「問屋もこれまでの単にブローカー的な行き方から脱して、準本舗的な性格をそなえてもらいたい」と要望がなされた。ということは実際的には自店の資本力、販売力とにらみ合させて扱い商品を選定すべきであると示唆された。これに対し、本舗のこれまでの考え方、つまり、売りあげをのばすことと、価格を守ることのどちらにウエイトがおかれていたかということについて反省する発言もあつた。そしてこれが改善策としては、「定価をつけない商品を考えてみるべきだ。」という意見もでたが、結論としては、「髪油メカ一カ一は、いわゆる髪油製品だけにとどまることなく、男性用品についてはあらゆるものを持ち、間口をひろげていくこと」に大方の意見が一致した。加えて「髪の化粧料も考えていい時分である」という意見も出された。

「薬と健康の週間」の諸行事日程きまる

東京都では来る十五日から二十一日までを「薬と健康の週間」を催おし、都民に薬と化粧品の正しい知識を普及、保健衛生の一層の向上をはかることとし、その一環として、十八日午後零時半から、銀座ガスホールで「都民のつどい」を持ち、次の催しを行ふこととなつた。

「第一部」薬事功労者褒賞式——司会、都衛生局薬事衛生課長木村博開会の辞、同薬務部長引地滋、あいさつ、都衛生局長小林彰、式辞東都知事、褒章授与、受賞者代表謝辞、祝辞——厚生省牛丸薬務局長広川都議会衛生経済清掃委員長、高野日本薬剤師会長、鈴木製薬団連会長、講評、一日薬事監視員八潮悠子、閉会の辞、都衛生局薬務課長内山富夫。

〔第二部〕TBSラジオ公開録音放送五百回記念——民謡お国自慢(赤坂小梅、小唄勝太郎)演芸(万才、奇術、歌謡曲)
また、十六日は小林コレセー、十七日はキスミーなどの工場見学などが行われる。

ウテナ決勝へ進出——東京業界野球第四日

昭和34年10月27日第三種郵便物認可 第735号

東京化粧品業界秋季野球大会第四日目は、去る十日亀戸球場において準決勝（一試合）が行なわれ、ウテナが決勝に進出した。な、決勝戦は来る十四日亀戸球場で午前九時からウテナ—柳屋の間で行なわれることとなつた。

準決勝	資生堂工場	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
ウテナ	1 1 0 4 0 0 0 1 ×	————— 7—0

ライオン詰合せ陳列奨励券つき荷物の抽せん

ライオン歯磨本舗では、去る八月販売店（京浜地区）の要望にこたえて発表したホワイトライオンのみの詰合せ特売ダブルサービスの陳列奨励券付荷物は、予想外の盛況で、連日多数の応募が寄せられたため、ついに〆切日を延長するほどであつたが、その規定による抽せん会は十日午前十時から本社において開催。日本粧業立会いの下、本舗から吉田本店長、山下店長代理兼京浜地区販売課長、指谷店長代理、脇野業務課長、加藤宣伝課長諸氏が出席、厳正な抽せんを行ない、次の当せん者をきめた。

▼一等（高級コーヒーカフェインセント—十名）藤沢市辻堂ユウキ屋化粧品店、川崎市大師昭和町渡辺茂、横浜市保土ヶ谷西谷町石崎薬局、八王子市大興寺小方屋、世田ヶ谷区若林町住吉春恵、墨田区東駒形浅見商店、渋谷区千駄ヶ谷ちば薬局、江戸川区小岩町こだま化粧品店、目黒区向原町国老化粧品店、大田区下丸子町成美屋商店以上十店。▼二等（コーヒーハ紅茶詰合せ—五十名）杉並区上荻窪武藏屋油店他四九名。▼三等（ネスカファインスタントコーヒー—五百名）足立区宮城町下川商店他四九九名。

ライオン油脂全国各地で理事会と招待会

ライオン油脂株式会社では十月末から十一月にかけて次の日程で理事会、招待会を開く。

▼関東信越ライオン会招待会＝十月二十一、二日、宇奈月温泉招待、八〇名。▼九州地区ライオン会理事会＝十一月五—七日、下関・春帆楼、三〇名。▼東北、関東、信越、静岡地区招待会＝十一月七日—十日、京都、六〇名。▼北海道ライオン会理事会＝十一月八—十日、東京工場見学、熱川温泉で理事会、二〇名。▼関東信越地区招待会＝（大口招待）十一月十一—十六日、四国回遊、二〇名。また本舗の行事として十月十四日、神田共立講堂で同社の労働文化祭、社内リクリエーションとして、東京工場十五日、京橋営業所は十一月二、三日が休み。

柳屋本店業祖三百四十年法要（十日、深川本誓寺で）

カシーから高級品「ロイヤルシック」発表

基礎化粧料からメーキャップ品まで

第735号

【大阪発】カシー化粧品本舗では、かねて研究中であつた高級品「ロイヤルシック」をこのほど完成、十月九日正午、業界記者団を東区横堀「登美奈賀」に招き、鹿子木社長、同専務、赤鹿氏が出席、新製品発表を行つた。ロイヤルシックは、現代の最高・最新の原料技術をとり入れ、香り高いムードと誇りを備え、基礎化粧料からメーキャップ製品までそろえた高級品で、洗練された瓶型、デザインで、レベルは最新技術によつて各瓶に焼付けキヤツプ一つでも三工場の工程を経てゐるというコリ方である。

コールドクリーム クレンジングのもつ洗じよう作用と、コールドクリームのマツサージによる皮ふ調整力、栄養滲透力をかねそなえた新しいタイプのコールドクリーム。八〇G、一、五〇〇円。ナリツシユメントクリーム 主成分は皮ふに吸収され易い動物性栄養油脂と新鮮な植物性栄養オイル。二五G 二、〇〇〇円。クリームローション 主成分は高純度の栄養油脂ライリン、水添スクアレン、高級脂肪酸エステルなどを主体に、各種美肌素を配合、さらに濃縮強化している。若い人から、中年まで、どんなタイプの肌にもしつくりマツチする栄養乳液一〇〇cc 一、二〇〇円。ペルルローション 肌の小ジワを防ぎ、キメ細やかでしなやかな肌をつくる新美肌素ガンマーオリザノール配合のバイオレットの化粧水。中性肌用一二〇cc 一、二〇〇円。キューピットローション 緑の血といわれるソフトな美肌成分クロロフィリン、艶と潤いを生む必須アミノ酸セリン配合、特に弱肌、敏感性向きの刺戟のない化粧水。一二〇cc 一、二〇〇円。ハイシック 特殊油脂を特殊乳化した白粉分と油脂分との安定に成功。(製法特許) 肌の栄養油脂含燐リポイドを多量に含むノビのよい超微粒子の液体ファンデーション 五色あり、各四〇cc 一、〇〇〇円

メーキアツプパフ クリーム分と白粉分を特殊工法で乳化固定したもの。五色あり。一九G 一、〇〇〇円。フェイスパウダー 有機質成分を多量に含む超微粒子からなる。副作用のない殺菌消毒剤ヘキサクロロフエン配合、香、タツチ、使い心地、化粧映えなど最高のセンスとムードに溢れる品。四五G 一、〇〇〇円。五色あり。リップスチック 夏冬とも同じ硬度を保ち唇の温みに応じて理想的な柔かさとなり紅筆にもよくのり、なめらかに描ける。六色あり、各一、〇〇〇円。卸六・八カケ。

クラブの京浜クラブ会招待会——草津、浅間高原廻遊

第735号

クラブ化粧品本舗では、先に発売した京浜クラブ会サービス荷物が好成績で満口に達したので、規定による第八回懇親招待会を、十月八・九両日、紅葉の草津温泉・爽秋の浅間高原廻遊招待会として行なつた。八日午前八時、上野公園前からリクリエイニングロマンスカーラーに分乗した一行百名は、途中、吾妻渓谷の奇勝、白根山殺生河原の奇観を探勝して五時草津温泉・大東館着。入浴少憩後六時半から宴会場に参集、本舗三瀬販売課副長司会で、西島営業部長開会の辞につき、田代社長は「創業六十周年を迎えるクラブは、お蔭様で売上げは順調、一層の繁栄を確信していただきたい。今後もクラブ本舗と販売店は愛情に結ばれて、安心して取引したいものです」と前置し、スーパー問題、外国品問題について所信をのべた。そのあと販売店代表杉並・初美屋菅原氏の謝辞があつて開宴、田代社長の歌謡曲まで飛び出す和やかな懇親宴を九時すぎまで繰ひろげて中〆め。翌朝八時半から酒井常務の謝辞・本舗の営業方針など表明あつて会食。十時草津温泉をあとに目もあやな紅葉の谷間を縫つて、浅間高原、浅間熔岩群を嘆賞、軽井沢グリーンホテルで中食少憩後快適なドライブを楽しんで、七時半すぎ上野着、めでたく散会した。

問屋センター（福沢ビル）来る十五日から開館

去る八月に落成式を行なつた問屋センター（福沢ビル）が、いよいよ来る十五日（月）開館する。問屋センタービルは国電・地下鉄浅草橋駅に直結、地上六階、地下二階、冷暖房完備の近代的デラックスビルである。なお小松原商会横山町アクセサリー部、馬喰町ベルト、手袋部各営業所をそれぞれ新館一、三階に併合、各種アクセサリー、洋装雑貨を更に豊富にとりそろえ選び良いやすい専門卸舗として一層の飛躍を期すことになつた。また同社の姉妹店として高級衣料品、おしゃれ洋品専門卸「株式会社トミオン」を同館の一、三階に新設。（十五日から二十日までの期間中に来館、買上げ五千円以上のお客に記念品進呈）

全日本軽便剣刀組合、名古屋で通常総会

【大阪発】全日本軽便剣刀組合では、十月十三日午後一時から名古屋市中区上前津東海銀行上前津支店で通常総会を開催する。議題は役員改選、今期事業計画など。

吉田硝子 吉田専務渡米 吉田硝子株式会社専務取締役吉田一成氏は、化粧品容器調査研究のため渡米することとなり、十一月四日午前十時羽田空港から出発の予定。

能登屋商店が東京家庭用品大見本市に出陳

有名石鹼雑貨問屋株式会社能登屋商店（片田慶助社長）では、去る三、四両日、晴海国際貿易センター三号館で開かれた東京都主催の第九回東京家庭用品大見本市に恒例により出品した。出品社はメーカー五十八社、問屋二十三社で、石鹼雑貨関係では能登屋商店一社の関係もあつて多大の成果を収めた。

小売店から転身のSSS・ロジヤース

四一スーパーがしのぎ削る武藏野市吉祥寺

中央線沿線の武藏野市吉祥寺のスーパー地図をのぞいて見よう。吉祥寺駅を北口に降りて駅前通りを少し行つた左手の仲町通りは今スーパー旋風が吹きまくつている。まずダイヤモンドが薬品、化粧品、雑貨でセルフサービス。通りを隔てて△豊富な品、自由に選べるセルフのマーブル▽の綜合衣料品店ママの店マーブル。ダイヤモンドの並び、マーブルのはす向いにスーパーストア・ロジヤース(衣料品を中心に薬品、化粧品、雑貨)仲町通りを出たところの名店会館内に肌着のスーパープルセンターと、一〇〇メートル位の所に衣料、薬品、雑貨それぞれ店舗の特色を出して販売合戦にしのぎを削つてゐる。衣料品主体の店が多いせいか競合も他に見られない激しさである。いずれも従来の衣料品店等からセルフの形態をとつてデイスカウントに早変りしたといった小型スーパーが特色。これには衣料品関係の行き詰りも手伝い、単に安売りだけでは客がついて来なくなつたことからスーパーに踏み切つたというのが直接の原因と見るむきもあり、マスセールの花形としてのスーパーが、一躍小売店の上にクローズアップして来たケースとして今後の発展が注目される。

スーパーストア・ロジヤース(ロジヤース洋品店) 武藏野市吉祥寺仲町通り、吉祥寺二二七八二ノ二、太田実氏。昭和三十五年開設。

売場面積 一四〇坪(化粧品、薬品二〇坪) 化粧品、薬品の二セキションは本年九月二十七日開設。商品構成 一般衣料品、薬品、化粧品、洗剤、化粧雑貨。

店員数 二十八名、対・側面・セルフ販売。

購買範囲 西荻窪から立川までの高級住宅地を含めた多段階層。季節ものの衣料品と化粧品では高級品に強い。

客数 六、〇〇〇~七、〇〇〇人。

月商 一〇〇万円前後(衣料) 荒利 一二%。

化粧品 明色、キスミー、ウテナ、ペビリオ、モナ、ピカソ、ジユジユ、シボレー、丹頂、柳屋、加美乃素、エーワン等一般品のみ。化粧品仕入 大粧。

割引率 二~三割引。洗剤割引率一~二割。W八三円、Z二八五円、H八三円、T七五円、N八〇円、M七〇円。

太田実氏談 どうしても土地がら衣料品に強く、これからも衣料品にウエイトを置いていく。現在の所は試験段階として始めたわけで、これをテストケースに、今年一ヵ所、来年四ヵ所、計五ヵ所二千坪で衣料、雑貨、生鮮、一般食品等を扱う本格的スーパーに発展させたい。薬品、化粧品は初めて手がけたので問題も多く、課題も山積しており、発展もこのセクションの経営如何にかかつてゐる。

スープ・マーケットのバリエ

大阪の二百貨店がSSDSをテスト的に開設

第735号

アメリカの流通市場をゆきぶつてゐるという“第三の小売店”SSDS（セルフサービスデイスカウント・デパートメント・ストア）はわが国でも大きな話題を投げてゐるが、大阪のデパートでもやり始めた。近鉄アベノ百貨店が去る一日から三日まで七階の催物会場で始めたのが一つ。ついで心斎橋大丸百貨店が二日から七日まで七階ホールで行なつてゐるのがそれである。両店ともSSDSではなく、“SSDS”と銘打つたのは店全体ではないからデパートメントを抜いたわけで、近鉄アベノ店は約二百六十平方メートルに衣料（約五割）、雑貨、食料品など二百種を並べ、価格は特売より一割方安くしている。出口に設けられたチエックアウトは四カ所、サツカーリを入れて四人を一班に十五人（この規模では二十三人を要すといわれる）の店員がひつきりなしにレジを打ち、デパート側の話しでは入場者一日約二万、売上げ約三百万円と語つてゐる。大丸の場合、約六百平方米の規模に、衣料、呉服、食品、食器、台所用品、玩具、電気器具、皮革、石鹼（ペペヤ、ミヨン洗剤）と種類が多く、チエックアウト六カ所に四人一班の構成、価格も近鉄店とあまり変らない。両店ともかなりの人気を呼んでおり、今後はこの結果をまつて商品構成を研究するだろうが、この方式が伸びることは間違いないとの見方をしてゐる。

スープー『大幸』が折込チラシで化粧品を大割引

【大阪発】衣料系スープー「大幸」（従業員百四十人）が去る二十一日から売場を拡張し化粧品の対面販売を行なつてゐる。同店は昨年十二月東住吉区鷹合町に約三百三十坪の規模で開店、日用品、衣料、食料品を主として扱つてきたが、このほど売場を約二十坪拡張して、化粧品、歯磨、石鹼、装粧品の販売を始めた。二十日には同地区を中心に新聞一頁大の折込チラシを配付。『P—百貨店価格の三割引、C—同四割二分引、T—同三割五分引、M—同三割五分引、E—同三割五分引、P—同四割五分引』といずれも「百貨店価格の何割引」と銘打つてゐる。Pの場合は開店二日間すでに二割引の線に戻つてゐるが、他の商品は依然この率で割引されている。納入問屋は大粧、蛭子などA級とB級問屋約五六社から美容部員を派遣しているのが注目される。同店の仕入主任から聞くと「対面販売をやつたのは①商品のロスを防ぐため②お客様と直接相談できる③売上計算を部門別に、化粧品、アクセサリー、電気、フィルムの四部門に独立させたからである。今後は制度品を扱つていきたいが目下交渉中であり、化粧品は扱いを増やすことは間違いない」と語つてゐる。附近のある小売店は、すでにスープーと対抗して同価格を打出した新聞チラシをまたが、大勢は様子を見守つてゐるのが現状。

昭和37年10月11日(木)

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

スープー マーケット ジャパン

日本産業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本産業会出版部
東京 中央区日本橋馬喰町3-3
電話 呉町 例9146(代表) -9番
大阪 東区内本町橋詰町30番地
本町橋ビル 電話 東柳1568番
編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十二日(金曜日) 第七三六号

企業庁、来年度の新政策

基本法、近代化促進法の制定など

中小企業庁では、来年度の中小企業新政策を次のようにまとめ、近く省議で正式決定することになった。

一、中小企業基本法の制定＝中小企業のわが国経済の発展に果す役割の重要性から中小企業に対する政策の目標を定めるとともに中小企業の近代化、組織化、事業活動機会の確保などについて国の講ずべき措置などを規定して中小企業の安定と発展をはかる。

二、中小企業近代化促進法の制定＝中小企業設備近代化補助金の額のほかに、新たに中小企業高度化基金を設け、団地化、協業化の助成など、その近代化を強力かつ計画的に推進する。

三、中小企業関係金融機関に対する財政投融資の増加および設備近代化保険の新設など信用補完制度の拡充をはかる。

四、中小企業の自己資本充実対策として、半官半民の中小企業投資育成会社(全国二社)を新設し、中小企業の増資にあたり、株式を取得することにより自己資本の調達を容易にし、経営の近代化、安定化をはかる。

五、中小企業近代化積立金制度の新設。

六、中小企業の技術者および管理者の研修事業と指導、診断を拡充するとともに中小企業指導センターを特殊法人とする。

七、中小企業対策として小売商業調整法、中小企業団体組織法、商店街振興組合法の適正な運用をはかる。

八、商工会議所、商工会を通じる指導事業をさらに強化し、経営指導員、同補助員の増員など所要の助成措置を講ずる。

九、中小企業の福利厚生施設の拡充完備をはかる。

十、中小企業官公需対策＝官公需調達にあたつて均等な機会を確保するため、情報提供を行なうほか、各需要官庁の調達促進のための措置を講ずる。

十一、中小企業製品の輸出振興をはかる。

十二、中小企業基本法の実施にともない、中小企業行政の一層の充実をはかるため、定員増加を行なうほか機構に所要の変更を行なう

東京都商店コンクールと業界関係の入賞店

東京都、東京商工会議所、日本経済新聞社、東京都商店街連合会共催第十一回「東京都商店コンクール」は、二百三十三の商店、三十五の商店街が参加して開催。十日入賞結果が発表された。特に今年は「もより品店」にしぶつて行われ、八十六商店、二十八商店街が入賞したが、業界関係の入賞店は次の通り。

「中央プロツク」優良賞||てづか化粧品店(台東区竹町一二ノ一三) 「城東プロツク」優良賞||西沢薬局(足立区北三谷町一ノ一九) 十字堂薬局(同緑町一ノ五) 「城西プロツク」優良賞||川越屋(中野区野方一ノ八〇五) 「城南プロツク」優良賞||カネマスヤ(品川区小山三ノ七) シカハラ薬局(目黒区三谷町九七) 「城北プロツク」優良賞||勉強堂薬局(文京区駒込動坂町一五四) 「三多摩プロツク」日経賞||中谷薬局(北多摩郡国立町国立一一) 優良賞||花月園(八王子市横山町二一ノ一)

雑誌広告賞に資生堂サマーの広告など入賞

日本雑誌広告会の第五回「雑誌広告賞」の入賞作品四十九点が決定した。これは第一部多色刷、第二部単色刷、第三部記事中、第四部シリーズ、第五部マルチプルに分かれ、応募作品二二五〇点中から審査の結果、一位二〇点、二位二九点がえらばれた。業界関係では第一部(多色刷)に資生堂サマー化粧品広告(若い女性掲載)が一位に入賞、表彰式は十一月七日午後二時からホテル・ニュージャパンで、作品展は十一月十四日大阪毎日国際ホールで開かれる。

サンメロン本舗からクリスマスセール発表

【大阪発】サンメロン本舗では、次の「クリスマスセール」を発表した。

【A】▼一口内容||クリンジングクリームNS六コ、アフタークレンジング六コ、レモンクリーム六コ、ハイゼニツククリーム六コ、コールドクリームNS六コ、果汁ローションDN六コ、ピカセント乳液六コ、オリーブレモン六コ、口紅一打、ブレメーキヤツプ一打ピカセント六コ、マジックゴールド六コ、モイスチュアホルモンクリーム六コ、ピボアクリーム三コ、アイシャドウ六コ、ほほ紅六コ、フレンチタツチ六コ(計九打三コ 三〇、六〇〇円)。▼添付品||サンメロンピボアクリームミニチュア(サンメロン買上客に進呈用)百十一コ、クリスマス店頭用飾り一組。

【B】▼一口内容||クリンジングクリームN三コ、同S三コ、アフタークレンジング三コ、レモンクリーム三コ、ハイゼニツククリーム三コ、コールドクリームN三コ、同S三コ、果汁ローションD・N六コ、オリーブレモン三コ、口紅六コ、ブレメーキヤツプ三コ、ピカセント三コ、マジックゴールド三コ、モイスチュアホルモンクリーム三コ、ピボアクリーム二コ、アイシャドウ六コ、ほほ紅六コ(計五打二コ、一六、八七〇円)。▼添付品||サンメロンピボアクリームミニチュア:六十二コ、クリスマス店頭用飾り一組。

勤続者表彰など決る—東京化粧品卸役員会

東京化粧品歯磨卸組合役員会は、十日午後二時半から日粧三階会議室で、大山理事長他十四名が出席して開かれ、次の議題につき審議した。

- ①十月四日組合員訪問の経過報告の件||第一班中込、第二班品川、第三班上田、第四班二見各氏から報告あり、訪問先組合員から「市場安定により利潤確保に協力したい」、「大手問屋の自重を要望したい」、「安定対策を強力に推進してほしい」などの発言を報告。
- ②川野、大城両理事に感謝状贈呈の件||川野喜四郎、大城康雄両氏に、大山理事長から感謝状が贈られ、両氏の謝辞があつたが、特に川野氏からはおわびの言葉がのべられた。③九月二十三日全卸連常任理事会の経過報告||大山理事長から報告あり。④永年勤続社員表彰式の件||十一月二十三日午後四時から日粧三階会議室で開催。五年以上七十二名、十年以上三十一名の勤続社員が表彰される。当日は表彰者代表三十三名、役員、来賓、業界紙など七十名が出席、司会、当日役員分担、記念品なども決定した。⑤経営セミナー開催の件||労務管理問題などに焦点をしづつて組合員にアンケートを行つた後開催する。⑥印紙税のことにつき化粧品工業会馬場専務から説明の件||「返品連絡書」に対する印紙税の取扱いについて馬場専務から説明、質疑応答があつた。

▼出席者||大山理事長、武井、中沢副理事長、村繁、倉田、松山、川島、上田、中込、茂木、助川、品川、武川、山和。

京都小売組合役員会で試買結果を報告

【大阪発】京都小売組合では、去る八日午後二時から同組合事務所に国枝理事長以下役員十名出席して役員会と制度品部会を開催。役員会は①全小連大会報告②制度品部会の試買結果について意見交換、試買報告は次の通りであつた。(制度品一本舗)
調査対象百八十一店(チエーン百四十八店、チエーン他三十三店)のうち一部商品なし三十六店、正価九十一店、一〇引%三十八店、二〇%五店、二五%一店、以下一四・一六%四店、一四・三%~四%六店となつてゐる。特にP本舗商品は調査対象五十店のうち、一部商品なし九店を除き、正価十七店、一レ一割引二十店(二割引一店)もあり注目された。

日本化粧品科学研究会第八回ゼミナール開催

【大阪発】日本化粧品科学研究会の第八回ゼミナールが、さる六日午前九時半から大阪毎日会館北館十階で開催。当日は(東京側)柳屋、ジユジユ、キスミー、ウテナ(大阪側)クラブ、ピアス、丹頂、明色、テルミー、カシーの各社技術研究関係者五十三名が集り、自由化に備え熱心な研究討論が交わされた。終了後、毎日グリルで懇親会を開き各社技術者間の親睦をはかつた。

明城本舗からスプレー式ポマラツカ一発壳

【大阪発】明城ボマード本舗では、かねて準備中の独創的なスプレー式整髪料「明城ボマラツカ一」を近く新発売する。同品は、ヘヤートニツク、ボマード、ヘヤークリーム、チツク、セツトローシヨンなどの役目を兼ね備えたヘヤーラツカ一で、手をよござず、手軽に整髪でき、整髪後も髪が乱れない。三〇〇cc入、小売三百円。出荷は十一月上旬の予定なお、同本舗では引き続き、速乾性セツトローシヨンの新発売を準備中である。

楽しいレクリエーション＝東京小売の四百名

東京都小間物化粧品小売協同組合では、十月十日恒例の「組合員家族、従業員慰安レクリエーション」を催した。当日、坂巻理事長以下組合役員、組合員、家族、従業員ら四〇三名が大型バス八台に分乗、午前七時新宿駅西口安田生命ビル前を出発、相模湖、猿橋を経て小松農場ブドウ園着。昼食、自由行動の後、午後二時半帰路につき、途中大垂水峠で小憩、坂巻理事長から「今日の楽しい思い出を明日からの仕事のエネルギー源としてほしい」と挨拶、午後七時半無事新宿駅西口に帰着、有意義な一日を終え解散した。

東京マツクス仮営業所 東京マツクス株式会社では、このほど手狭となつた本社社屋を改築することになり、明秋まで次の仮営業所へ移転する。

▼本社仮営業所（社長室・営業本部・百貨店部・美粧室・美術室・総務部）品川区大井山中町四一四九小西屋ビル二階・三階（国電大井町下車三ヶ又角）電話七七二一一二一一（代表）移転期日十月十五日。▼本社分室（本社営業一課・同二課・経理部商品管理課）東京都品川区東戸越五の六九、（東急大井町線戸越公園駅下車駅前）電話七八三一三一九六（代表）移転期日十月十五日。

移転

【大阪発】ジャパンオリリー社では、本社直属のサービスサロンをこのほど左記に移転、十月一日から業務を開始している。今回の移転は同サロン利用者の便宜を図るため、同社事務所は従来通りビアス本社内に置かれている。

▽大阪市北区芝田町六五 梅田商工中金ビル 五階五〇一号室▼電話（三一一）七一〇九（直通）、六七七一五（ビル）

松本市戸部商店電話変更 松本市の有力問屋KKバンビ・戸部商店では、十月二十一日か

ら次の通り電話番号が変更となる。

松本②二九四五・三二六八。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十五日(月曜日) 第七三七号

仙台市の業界を探る

購買力バツクにスープー活発

重要視されるマーケット・リサーチ

【宮本特派員発】森の都、△古城▽で知られる仙台市もこの一、二年急激な変化が見られ、みちのくへ旅する人の目を見はらせるものがある。仙台市は学園都市としてもあげられるが、文化、経済とも中央から三ヵ月後に入つて来るといわれ、エアポケット的要素を多く持つていて。現在では、中央の出先機関が集中して中間都市としての発展は大きい。仙台市は今四十二万の人口(中間人口四十五万)を擁し、特に昨年から今年にかけての変化はめざましく、宮城の人口に毎年五千(都部)の減少が見られるのに反して逆に一万の増加を見せている。仙台市の特徴として中央の出先機関が集中していることを挙げたが、具体的に見ると、昨年から今年にかけて各所に千百ヶ所の各支店出張所が設けられ、一企業体三十五人として約四万人、一世帯平均四、二人として七千人増えている事になり、これら出先機関が本格的に活動を始めるとなると相当問題になるものと見られ、大きな事実として現われて来よう。経済情勢の特徴は細波景気に代表され、小さきみな変化があることと消費市場がウエイドを占めていることである。仙台市場に於ける末端の購買力は相当力強いものがあり(食品単価は昨年に比較して一・一%下がった)特に供米代金の影響が大であることを見逃がす訳にはいくまい。十ヶ月から支払う米代一千億円(宮城、山形、秋田)の内、宮城は二百五十億円を占めており、市の経済を直接左右している。末端購買力の伸長に伴い、従来の消費都市から脱却して生産都市に移行していくべきがしが段々見えており、今後のマーケット・リサーチには各分野ともかなり積極策が見られるのではないか。仙台から郡部に行くに従つて未だ一般商品は高い。大量生産から大量販売に移行しつつあるとは言え、それに対する一般の購買力が伴なわなければ回転率は悪くなり、自然販売価格も高くなつていく訳だ。又仙台市場ではデパートが小売店を圧迫することから従来かなり強い規制処置がとられて来たが、スープーの進出など目ざましいだけに今後は規制処置も対スープー戦術に出て来るのではないか。前述した支店出張所の動きによつて仙台市場も今後大きく変化して來ることを予想しなければなるまい。(集積所が増え、貸倉庫が増えて来るなども一例)しかしながらスープーはこれらには関係なくのびると見ていい。スープーに対しては近々か、あるいは競合の激しくなる年末頃から末端の小売店、青年協議会のスープー対策の動きが具体化して来るものと見ていく。仙台の経済情勢を語るに今後はスープーの進出を無視して考えることは出来ないだろう。

サンスター歯磨新社長山下実美氏、専務金田博夫氏

サンスター歯磨株式会社では金田社長の死去に伴なう後任人事について九日午後、同本社で重役会を開き、山下実美専務を万場一致で社長に推し、金田博夫氏を専務取締役に、中村一彦氏を現任期満了後常務に推すことを決めた。

東日本橋の問屋街が祝祭日休日制を実施

横山町、馬喰町、橋町周辺の東日本橋問屋街では去る昭和三十二年九月一日、全国の商店街、問屋街にさきがけて週休制の完全実施にふみ切つたが、さらに時勢の進展に対応するため祝祭日休日制を実施することとなり、労務管理全般についての連絡推進機関として東日本橋問屋団体協議会（横山町馬喰町橋町問屋連盟、横山町奉仕会、横山町橋通り共栄会橋町労務管理協力会の四者加盟）を結成した。祝祭日休日制は十一月三日から実施される

東京シボレー四都・県販売店主を観劇招待

シボレーポマード本舗東京シボレー株式会社では東京、神奈川、群馬、埼玉の販売店約五百名を招いて十日午前十一時から、東宝・明治座提携秋の明治座祭り昼の部の観劇会を催し、本舗側からは代表取締役北村右左衛門氏はじめ幹部が迎接に当り、伴淳三郎、宮城まり子ら出演の「多賀古村」、有島一郎、千葉信男らの「春や春物語」を鑑賞した。

大島椿本舗の仮工場十月一日から移転

株式会社大島椿製油所では、油脂を原料とする化粧品発明の事業化と精製工場、研究所の拡張に伴い、現在地の音羽（二〇〇坪）では狭いので、こゝにビルを建築、営業所のみを設置、大島椿関係の工場、研究所は八王子市西浅川町（高尾山麓）に今春以来建設中であったが、第一期の仮工場が完成、十月一日から移転した。今後地方の各代理店の商品の受注、発送、代金、返品など一切の業務を行なう。「所在地」東京都八王子市西浅川町一二八（電話）浅川三七一。なお、都内専門の営業所は音羽のビル完成の明秋まで東京都港区芝海岸通り一丁目一四（電話）芝四三一・〇〇三〇で営業する。また、従来販売会社として「大島椿株式会社」の名義で営業して来たが、今後は旧に復し「株式会社大島椿製油所」と社名を変更した。

双信化学の三浦社長、雑誌セールスに所信披瀝

洗白剤アロマとおむつ専用の洗剤アロマをひつさげて独自のダイレクト・マーケティングによつて、その経営ぶりが注目されている双信化学工業社長三浦善一氏がダイヤモンド社発行の雑誌「セールス」十月号に登場、「前近代性への挑戦」という題下に所信を語りまくつている。昭和三十六年度の売上八億、今年は資本金一億五千万円増資し、年商二〇億を達成する見込みの飛躍発展をつゞけているだけに、発売時に問屋から相手にされぬため独自のマーケティングにより、独特の社員訓練によつて、新市場を開拓した信念と実績は、業界販売界の傾聴に価する。

727本舗販売コンクールの表彰範囲を拡充

【大阪発】セブンツーセブンでは、現在実施中の販売コンクール（九月一日～十一月三十日）が、予期以上に好評のため、表彰範囲を拡げ、東西二地区とも、上位各十店の表彰状並に賞金とは別に、一位から五十位までの上位連盟店に対し表彰楯を贈ることに決定した

アルビオンからクレマンと口紅新色三點発表

アルビオン化粧品本舗では、この程次の新製品を発表した。

クレマン（栄養クリーム・四〇G入、一〇〇〇円）特色：ビタミンA・D・Eなど肌に有効なビタミンを一つにまとめた状態で配合、無臭で香料に敏感な人にも適する。

アルビオン口紅新色三點 ノーブルオレンヂ（二十一号）、フロンレッド（三十一号）、ドレツシーピング（四十一号）各一、〇〇〇円。

カシー本舗からヘヤースプレー他一品を発表

【大阪発】カシー本舗では、このほど次の新製品を発売した。

①ボザール・リップブラン（純ミンク製紅筆）高価なミンク毛を用い、筆元の強さとほどよい弾力はどんな微妙なリップラインも描ける。二五〇円。②ヘヤースプレー 新斬新な意匠で匂いはフェア系統。三〇〇cc 五〇〇円。なお、十一月度からにきびとり専用のアクネクリームを化粧品として発売の予定。三五G、六〇〇円。

ピカソ本舗から男性クリーム他一品発表

【大阪発】ピカソ本舗から次の新製品二種が十日発売された。

①ピカソ・ビューティハンド（ハンドクリーム）五五グラム入、小売二〇〇円。②ピカソ男性クリーム 五〇グラム入、小売二〇〇円。

ミス東京石鹼の歳暮贈答用新製品三種

ミス東京石鹼本舗では、歳末贈答用として六〇円から四〇〇円まで十三種を用意したが、新製品としては、①シルバークラウンII石鹼十二コ、二色タオル付き、四〇〇円。②エグラテインAII石鹼六コ、二色タオル付、二〇〇円。③エグラテインBII石鹼八コ、三色おしごり付き、三〇〇円。

名山堂の第十一回商品展示特売会

有名石鹼雑貨問屋株式会社名山堂では十二日、日本橋浜町の紙商会館に取引先二百名を招いて恒例の第十二回商品展示特売会を催した。会場は出場二十八本舗、協賛二十三本舗の商品が花やかに飾られ、総当たり抽せん、買上賞、明治座観劇招待（同日夜 先着一五〇名）など名山堂独特のサービスもあり、午前九時から午後四時まで、山下社長はじめ社員総出の接待サービスで、好天候にも恵まれ前回を上回る好成績を収めた。

キスミー本舗恒例の冬毛布つき特売

キスミー本舗ではほゝ紅、アイシャドー、ベンシル眉墨の冬毛布付特売を発表した。

「東京・関東地区」▼一口内容Ⅱほゝ紅一〇〇円六コ、アイシャドー一〇〇円一打、ベンシル眉墨六〇円四打、同一〇〇円一打、シャドー二〇〇円六コ、計五、三一〇円。▼サービス品Ⅱ大和紡製高級毛布一枚、七〇円ベンシル眉墨七コ、ブルーチケット半券九枚、本券一枚。

「京阪神・近畿地区」▼一口内容Ⅱほゝ紅一〇〇円一打、アイシャドー一〇〇円一打、ベンシル眉墨六〇円二打、七〇円一打、一〇〇円一打、シャドー六コ、計、五三一〇円。▼サービス品Ⅱ大和紡製高級毛布一枚、六〇円ベンシル眉墨八コ、ブルーチケット半券九枚、本券一枚。

「その他地区」▼一口内容Ⅱほゝ紅一〇〇円一打、アイシャドー一〇〇円一打、ベンシル眉墨六〇円三打、同一〇〇円一打、シャドー二〇〇円六コ、計五、三三〇円。▼サービス品Ⅱ同前。出荷は各地区とも十一月一日、一斉出荷を以つて切。

資生堂石鹼オリーブの歳暮詰合せ樋発表

資生堂では恒例の資生堂石鹼オリーブ歳暮贈答用詰合せを次の通り発表した。東京都内出荷は十一月二日。▼詰合内容Ⅱ資生堂石鹼オリーブ三〇円、六入十四函、十入三函。同三十五円、三入十函、六入八函。同五〇円三入四函、六入四函。薬用資生堂石鹼六入二函。計二十打詰、卸六、九一五円。▼添付品Ⅱ資生堂石鹼ハンガープレー一組、日清天ぶら油四八〇G入一缶、日清サラダ油二〇〇G一瓶、包装紙、のし紙全函数。

牛乳石鹼の歳暮用詰合せ、十一月五日出荷

牛乳石鹼本舗恒例の歳暮用詰合せ樋が次の通り発表された。

「北海道地区」▼詰合内容Ⅱ赤箱六入一函、青箱六入三函、白箱三入十四函、六入十六函十入一函、木箱詰、卸四、四七五円。▼添付品Ⅱチューブ入シャンプー五〇円四本、包装紙、のし紙、シール、店頭用ポスター。▼出荷Ⅱ十一月上旬。

「東北地区」▼詰合内容Ⅱ赤箱六入一函、青箱六入三函、白箱三入十四函、六入十七函、パツキングケース詰、卸四、三七五円。▼添付品Ⅱ同前。▼出荷Ⅱ十一月上旬。

「岩手県」▼詰合内容Ⅱ青箱六入二函、白箱三入十四函、六入十八函、十入一函、パツキングケース詰、卸四、五〇〇円。▼添付品Ⅱ同前。▼出荷Ⅱ十一月上旬。

「関東地区」▼詰合内容Ⅱ赤箱六入一函、青箱六入三函、白箱三入十四函、六入十七函、パツキングケース詰、卸四、三七五円。▼添付品Ⅱシェービングクリーム一〇〇円二本、同デイスプレイ一枚、包装紙、のし紙、シール、店頭用ポスター。▼出荷Ⅱ十一月上旬。

「京浜地区」▼詰合内容Ⅱ赤箱六入二函、青箱三入四函、六入五函、白箱三入十二函、六入十二函、十入二函、パツキングケース詰、卸四、九二五円。▼添付品Ⅱ同前。▼出荷日十一月五日。

仙台の廉売店二十店に上る

スーパーも年内さらに二店が店開き

仙台市内のスーパーと附近の廉売店についてスポットを当てて見よう。仙台市内には今廉売店と称する店が二十店あるといわれ、駅周辺から東一番町の目抜き通りで目に付いた店を拾つて見ると、駅前の菓子問屋丹六が十二周年チャンピオンセールと称して、市場価格ノックアウトをモットーに△市価三〇〇円を一〇〇円で二包▽とCMもうまい。東一番町には大内屋が服地と洋品を則面販売(一〇〇坪)している。丸満(大町三丁目)が化粧品対面販売で二割五分から三割引、六社のものは二割程度で販売されている。聞くところによると丸満は仙台の乱売屋の元祖だそうだ。近くではだるま薬局も薬品を中心にディスカウントしている。なお一番町では若林が制度品二割引きで販売しているということであつたが実状はつかめなかつた。廉売店はこの程度。東一番町には藤崎デパート、ミドリヤ仙台店(年商十億)三越、マルA(一階には東京スーパー仙台店がある)など大型店舗があり、大内、東京を除いた各店ともあまり香ばしくないようだ。ちなみにFデパートに於ける化粧品P社の十日の売上げは一万六千六百五十円である。なお、おとしてならないのが駅前の丸光デパートである。化粧品では制度品になかなか強いようだ。駅右側第一ビル二階の東光(丸光の傍系)では衣料を中心にディスカウントしている。丸光では盛んにスーパーなどの市場調査を行なつており、あるいはスーパーに踏み切るのではないか。

仙台市宮町には現在マルシン(生鮮・一般食品:八、化粧、洗剤、雑貨:二、化粧仕入小黒商店)マルヤマ(生鮮、一般食品:六、雑貨:四、市内に八店舗を持つ。)マルマン(化粧品仕入志村)太平洋などがあり、十一月末には東京スーパー宮町店、十二月には遠藤屋が開店する。業界ではもっぱら化粧品については今後井田、青木の対決になるのではないかと見ている。仙台市場もこゝらが中心に大きく変貌すると仙台の経済研究家は言つている。なお、東京スーパー宮町店は売場面積一二〇坪、仙台温泉跡に一、二階で新築、店員数二十名で薬品を除いた全商品を扱つて行き、月商千八百万円の売上を見込んでいる。なお十日、東京スーパー仙台店五階にあつた事務所は原町の倉庫脇に移転した。これは宮町店の外に一、二の新店舗を増設するについて、事務の統括をはかるため、その他宮城県下では石巻市坂上町に東愛が十三日、八十坪で開店した。年末には東京セルフコーナー(上野氏五十坪)が開店する。目下建築中であるが、店舗拡張の可能性は十分あるようだ。

スーパーマーケットのベージ

日本粧業速報

昭和37年10月15日(月)

東京スーパーの市場占拠率高まる

株式会社東京スーパー・マーケット 本社東京都中央区日本橋馬喰町三ノ一、仙台店仙台市東一番丁五四、仙台店長石川勝英氏。

売場面積

マルAビル一階一七〇坪、三分の二、他の三分の一は靴、たばこ、酒類の店舗各一店。

商品構成

衣類三、食品(菓子)三、化粧品、洗剤、雑貨一五、薬品一〇、小間物、荒物一五。

店員数

チエツカ一含めて五〇名、全社員七五名、パートなし。

月商

四、二〇〇万円、今期目標は五億円、化粧品月商三〇〇万円。

回転数

衣料一、五回転、他は四回転。

荒利

一五%、化粧品二〇%。化粧品仕入 青木商店。

制度品

資生堂、マックス、パピリオ、ポンジー(各ケース一本)

一般品

殆んどのメーカーが入つている。

割引率 制度品定価、一般品二割引、ピアス、加美乃素、アリミノなど定価のものもあり、それには石鹼などを付けている。

洗剤一割引、歯磨二・二、五割引、資生堂ライオ、ンコルゲート、サンスター、ゼオラレイアウト、入口左側壁面とゴンドラに洗剤、石鹼、続いて一般化粧品、食品となつて、二段目ボーマード類、三段目ヘアクリーム、四段目セツトローション、五段目ヘアトニック、香油、オーデコロンを置いて整然とした商品構成が目立つ。ハンドクリームはクリーム、乳液コーナーと上記のコーナーの中間にし切つた処に置いてあり、季節に対した商品構成がうまい。食品コーナーでは、Mコーヒーが試飲宣伝会を開いておりなかなか好評

P・R ラジオオビ番組一回、テレビリスボット月一回。

万引対策 籠を極力推めるようにしてる。鏡を設置、取られる前に注意するようにしており、未遂に終るよう注意している。一日三件くらい。セルフにはサービスが機械的になり過ぎる欠点がある。利点としては人件費がかさまない事があげられる。

目玉の設定 客の要望などとにらみ合せてタイミングに従う。

店長石川勝英氏談

サービスに就いても、確かに安いのは魅力があるが、それには限界がある。これからは①ムード、②良い商品が要求される。スーパー攻勢も激しくなるだろうし、常に客の要望を満たすため店員教育も改めて行なつておる。③仙台に於いてはどこへ行つても東京スーパーとぶつかるというように市場占拠率を高く持つて行きたい。販売モットーとしては誠実だけである。一番簡単だがどのように守つて行くか、社会に対しても貢献度を高めることを眼目としており、店員には特にプライドを持つように注意している。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東姫1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十六日(火曜日) 第七三八号

37年上半期一二〇%の増

関東の男性化粧品出荷実績まとまる

東京化粧品工業会では、男性化粧品出荷実績をまとめていたが、昭和三十二年以降の推移(関東分のみ)と昭和三十七年一月~六月までの月別出荷金額を次のように発表した。

昭和三十二年以降の傾向は、三十二年||九千五百二十六万八千円。三十三年||三億九千七百五十七万八千円。三十四年||四億七千八百十七万八千円。三十五年||五億六千五百十二万八千円。三十六年||六億一千二百十一万七千円。となつており、毎年二〇%前後ずつ増加していくことになる。すなわち、昭和三十三年を基準とした指数は三十二年二四・〇、三十三年一〇〇・〇、三十四年一二〇・三、三十五年一四二・一、三十六年一五四・〇である。三十七年上半期について前年同期と比較してみると、出荷金額は三億八千五百九十五万九千円で、約二〇%の増となつていて。品目別には、男性クリームが三十二年六千七百万円余から三十六年四億四千四百万円余まで、毎年着実にのびているが、乳液、化粧水、その他男性化粧品は三十五年まで、さしたる変化をみなかつたのが、三十六年に乳液一千三百七十万円、化粧水九千二百三十万円余、その他六千百五十万円余とそれぞれ急激に増加している。(以上関東分)

昭和三十七年上半期実績は、まず全体で七億三千七百七十九万二千円。そのうちわけは男性用クリーム四億九百八十五万八千円、乳液七千三百六十万九千円、化粧水一億四千五百六十二万四千円、その他男性化粧品一億八百六十九万一千円となつていて。

(全国)

東京化粧品野球、ウテナ春に続き優勝

東京化粧品業界秋季野球大会決勝戦は、去る十四日亀戸球場で午前九時からウテナ—柳屋の間で戦われ、5—1でウテナが勝ち、今年春秋と輝やかしい連続優勝をなしとげた。試合終了後閉会式にうつり、中村副会長挨拶、優勝ウテナチームへ優勝旗、賞品の授与があつて秋季大会は無事終了した。

決勝戦 柳屋 1000000000
ウテナ 0021010101 ×
——
5—1

全卸連関東ブロック会、二十四日日粧で開催

全卸連関東ブロック会は、十月十七日開催の予定であつたが、都合により十月二十四日(正午から)に延期された。なお会場は日粧三階会議室と変更されていない。

スカツチモード第一回の発表会 クイーンチャーミングスクール

ツイストにかかる新しいリズムとして「スカツチ」が登場しているが、クイーンチャーミングスクールでは、このスカツチを来年のトツブモードとしてとりあげ「スカツチモード」を打ち出すこととなり、同スクール内にスカツチモード・センターを設け、関係各界の権威者に協力をもとめ、その第一回発表会を十五日午後二時から同スクールで行なつた。

スカツチ・ルツクリリズムとダンス創作(中川三郎、中川姿子)スカツチ・ライン||洋服デザイン(牛山源一郎)スカツチ・カット||靴デザイン(佐宗慶吾)スカツチ・アクセサリー||アクセサリーデザイン(佐田栄子)スカツチヘヤー||ヘヤースタイル(藤野一枝)スカツチカラーリメイクアップ(桜絢紗子)特別評論(渋沢多歌子、杉靖三郎)

なお、十月二十日にはサンケイ国際ホールで午後三時からカネボウ後援で「トツブ・モードにニユーリズム||スカツチで踊ろう」が行なわれる。演奏はチャーリー石黒と東京パンチヨス、ミッキーカーチスとシティ・クローズ、ダン・池田とアフロキューバン・ボイズ。モード担当は牛山源一郎、美容クイーンチャーミング・スクール、公開指導中川三郎、中川姿子。

宮城県石巻市の青木商店倒産、負債五千万円

宮城県石巻市の青木商店(青木光善社長、石巻市新田町八一||資本金百万円)の不渡り手形問題が表面化している。先月末の手形を五日まで延期、小売屋等には内容証明をたたきつけてその後弁護士に依託し、本人及び保証人、親戚は姿をくらまし、その間関係業者の債権者団結成、配当加入をまたず関係取引銀行が一方的に差押えを行なつた。

関係者と金額

総額約五千万円、内訳はメーカー関係三百万円、問屋関係六百万円、銀行・高利貸関係三千六百万円、小売関係六百万円、仙台六日、東京、大阪の関係メーカー、問屋には八十九日それぞれ不渡り通知が郵送された。なお仙台市内関係者は十日、その善後策を協議したが、普通の内整理と違つて債権者が出られない状態にあるので、人を食つたあまりの非道さに関係者の怒りをかつてゐる。直接の原因は、株と穀物相場に手を出しう敗したためと見られ、昨年末にも仙台H店には書き変えなどした様子が見られ、何故もつと早く手を打たなかつたかといふのが大方の見方である。

横浜・矢部商店蔵王招待八十名が参加盛会

横浜の有力化粧品雑貨問屋㈱矢部商店の表蔵王エコーライン及び青根温泉招待会は、十月九、十日爽秋の青根温泉、表蔵王刈田岳を中心に行なわれた。参加人員は本舗、小売店合せて八十名。八日午後十一時二十分上野を出発、翌九日五時三十六分白石着、貸切バス二台に分乗して六時四十分青根温泉青嶺閣に到着。九時三十分不動滝、賽の河原を探勝、刈田岳から蔵王旧噴火口「お釜」を見学、深み行く秋を満喫しながら人々温泉を経て下山。六時より青嶺閣大広間で懇親宴を開いた。矢部常務の慰労の挨拶の後、本舗紹介、メーク一十四社を代表して八重椿茂木氏、小売側金沢文庫の小田氏の謝辞の後酒宴に移り、九時懇親会を終つた。翌十日九時仙台に向け出発、十時駅頭で解散、みちのくの秋を十分堪能、秋晴れの好天にも恵まれまさに是好日の旅であつた。

ハリウツド大阪白蘭会第一回ボーリング教室

【大阪発】ハリウツド大阪白蘭会では、十一月中旬ごろ西宮コマ・ボーリングセンターを借り切り「第一回ボーリング教室」を開催する。資格はハリウツド化粧品愛用者に限り五十名で会費は五百円。靴、参加賞、飲物を用意するほか、初心者は懇切にコーチする。

フツソサンスター発売に集中キャンペーン

【大阪発】サンスター歯磨のフツ化スズ配合の本格的歯磨フツソサンスターは、華々しくデビューすることになつたが、サンスターではこの画期的歯磨を新発売するにあたり、新聞、テレビ等のマスコミを総動員して強力な集中キャンペーンを展開することになり、特に東京、大阪、名古屋、福岡、札幌など主要地区では、発売に先だつて集中スポットを実施、このためフツソサンスターの人気は出荷前からわきあがるものと期待される。各地の放送開始日は次のとおり。▼東京＝十月十六日から(東京放送)▼大阪＝十月一日から(読売テレビ)▼名古屋＝十月廿四日から(名古屋テレビ)▼福岡＝十月廿三日から(RKB毎日放送)▼札幌＝十月十六日から(北海道放送)

東京石鹼クラブの第一一四回十月例会

東京石鹼クラブの第一一四回十月例会は十三日午後三時から旭電化クラブで開き、保美商事当番幹事で、①合成洗剤の価格問題②各社の歳暮対策③化粧石鹼の自由化問題、三議題について意見の交換を行なつた。

「出席者」アデカ・武井、野口。花王・桐畠。ミツワ・小岩井。多喜屋。保美商事。能登屋商店。宝屋商店。山沢商店。吉野商店。

森下仁丹で新型「店名入りカレンダー」受付

【大阪発】森下仁丹では、例年通り「店名入り仁丹カレンダー」の申込みを受付け中。日々の行事、金言、四季雑節などを入れた新角型スタイルの日めくりで、店名は台紙の下部に横組みで入る。歳暮、歳末売出しの景品などに利用できる。「価格」一〇〇個以上一コにつき三十四円。三〇〇個以上一コにつき三十二円。「注文」印刷する店名は振替用紙の裏に楷書で明記のこと。現品は十一月中旬から申込み順に送られる。

キスミー・ハイポリーフアンデ秋季特売

キスミー本舗ではキスミー・ハイポリーフアンデの秋季特売を次の通り発表した。

▼一口内容||ハイポリーフアンデ三五〇円、二打(各色四コ)卸六、三〇〇円。▼一口景品||ハイポリーフアンデ三五〇円現品二コ(肌色二号)、試供用サンプル四打、サービスバッグ(中型)一〇〇枚、ブルーチケット本券四枚、半券四枚。▼出荷||十一月一日。

第一工業東京支社で記者団招き懇談

第一工業製薬東京支社では、去る十三日午前十一時、銀座オリムピックに業界紙を招き、本舗側磯部専務、加島東京支社長、外山家庭品部長、常本、中村両課長各氏出席、新機構と人事異動についての発表を行ない、懇談の後、午後一時散会した。

アルコブルー、モノゲンの劇場招待特売

第一工業製薬東京支社では、次の規定による二つの劇場招待特売を発表した。

「A口」▼一口内容||アルコブルー五梱、モノゲンW二梱。▼サービス||東宝ミュージカル年忘れ爆笑公演(雲の上団五郎一座、お手本忠臣蔵)に招待。十二月三日。おみやげ、お弁当つき。ダブルサービスとしてアルコブルー一梱にアルコブルー百円箱一コつき。
 「B口」▼一口内容||アルコL三梱、モノゲンW二梱。▼サービス||一口毎に総天然色映画『秦・始皇帝』日比谷有楽座招待券一枚進呈。十一月一日から八週間上映期間中有効。
 ダブルサービスとしてアルコL一梱に百円二コつき。特売期間はいずれも十月十日から三十一日まで。地区は東京、神奈川、千葉、埼玉。

佐々つね刀自

石鹼新報社東京支局長佐々早太氏母堂佐々つねさんは老衰のため十
 三日午後五時半、北多摩郡国立町西区二六二の自宅で死去。八十六才。葬儀は十五日午後
 一時から自宅で行なわれた。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東例1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十七日(水曜日) 第七三九号

更新期限は十一月一ぱい

化粧品・部外品製造、医薬品販売の許可

薬事法による化粧品および医薬部外品製造許可更新と医薬品特殊販売業許可更新の期限は三十七年十二月いつぱいとされている。東京の場合、製造許可は十月一日から製造所許可番号に従つて更新手続きを行なつてゐるが、特殊販売業については、都衛生局薬務課から「既得権をはく奪しないようにする」という言質をとり、その時の東京小売組合と東京都との話し合いから、扱い必要品目を列記して提出することになつてゐる。この扱い必要品目の調査は小売組合から各メーカーに依頼されており、近日中に東京都へ提出されることになつてゐる。

化粧石鹼の三百円クラスは贈答用に有利

ミツワ鶴巻常務、発表会で 今冬の 見通し語る

ミツワ石鹼本舗では十六日午前十一時、日本橋クラブに在京業界紙を招いて歳暮用ミツワ石鹼詰合箱の発表会を行なつた。本舗側鶴巻常務、矢崎営業次長、小岩井東京出張所長、米山、土屋両宣伝課長佐賀係員の各氏出席、鶴巻常務から今歳暮期の見通しについての談話があり、小岩井所長から詰合箱の内容等について発表、土屋課長からデザイン、宣伝について説明、昼食を共にして歓談、同一時散会した。

鶴巻常務の話 今年の贈答石鹼については、例年と異つた三つの点があると思う。第一は自由化の結果が贈答にどう反映してくるかといふ点、第二は再販による市場規制がどのような結果となつて現われるか、第三は経済界の不況が贈答にどう影響するかということである。第一の点については、時間的に少し間に合わないようので大した結果は現われまいと考えられるが、われわれとしては万全の対策が必要であろう。第二の再販問題については、現情では所期の目的にまで達していないが、実施前に比べれば着実に価格が立ち直つてゐる。従つて適正利潤が確保できるから推奨しようという意欲が出れば大いにプラスになり、われわれとしては一般市場でそういう意慾が出てることを期待している。第三の不況問題については、量的な面よりも価格の面で影響が出て来るだろう。価格が安く、体裁もよく、実用的な石鹼は他業界品に比べて有利となり、特に二・一・三百円中心に五百円クラスまでは、石鹼は他業種に比べて絶体有利で、勝味があると思う。

ミツワ石鹼恒例の歳暮用詰合箱発表

第739号

ミツワ石鹼本舗恒例の歳暮用詰合箱が次の通り発表された。東京地区は十月下旬見本出荷末日に受註〆切、本出荷は東京卸組合要望の線に沿つて十一月八日から。

〔京浜地区向〕▼内容＝ミツワわくねり三十円六入三打、三入一打、十入一箱。ミツワソフト三十円六入五打、三入一打、十入一箱。ミツワピングソフト三十円六入二打、十入一箱。ミツワ35番六入二打。ミツワ特製一番六入一打。計卸五、五五〇円。▼サービス品＝味の素詰合、ラッキー帽、のし紙、包装紙、シール。

〔近畿地区向〕▼内容＝わくねり三十円六入六打、三入一打。ソフト三十円六入三打、三入一打。ピングソフト六入二打、三入一打。特製一番六入一打。計卸四、七〇〇円。▼サービス品＝味の素缶入、ラッキー帽、のし紙、包装紙、シール。

なお一般市場向としてギフトセットA3（ソフトピング三入、同ブルー三入、ウエーブシヤンブルーチューブ入中型、男女各一本、ウエーブシヤンブルー四枚）小売三〇〇円を発売。

新花王と実用花王石鹼のXマス詰合セール

花王石鹼本舗恒例の化粧石鹼クリスマスセールが次の通り発表された。

新花王石鹼 ▼詰合内容＝新花王三入二打、六入八打、計十打。卸三、〇〇〇円。▼サービス品＝砂糖二〇〇G入り二袋、のし紙、包装紙、シール。

実用花王石鹼 ▼詰合内容＝実用花王三入三打、六入九打、計十二打。卸三、〇〇〇円。

▼サービス品＝砂糖三〇〇G入り二袋、のし紙、包装、シール。出荷十一月一日。

ミツワ石鹼から高級化粧ルビーなど発売

ミツワ石鹼本舗から次の新製品二種が年末までに発売される。

ミツワ・ハイソサエティ・ルビー G11配合の透明美容石鹼で、スチロール容器入り、小売一コ三〇〇円。角型の新しい感覚のデザインで、歳末贈答用に三入美匠箱で発売予定。ミツワ・ダブル わくねりと機械ねりの中間をねらつた新製品で、コンバータ方式によるFM結晶の石鹼。目付は外国品に対抗して一〇〇Gつき。アルミホイル包装、小売三十円。六コ箱入り。

ミツワ石鹼のデパート向詰合せセット

ミツワ石鹼本舗ではデパート向としてタオル詰合せセットを次の通り発売する。

ブーケセット 二〇〇円（ブーケ五入、オシボリタオル一本）。三〇〇円（ブーケ八入、オシボリタオル二本）

フローラセット 五〇〇円（フローラ一二コ入、タオル二本）。七〇〇円（フローラ一六コ入、タオル三本）。

(2)

昭和37年10月17日(水)

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

【大阪発】サンスター歯磨株式会社々長故金田邦夫氏のサンスター商事KK、サンスター化学工業KK、サンスター歯刷子KK、太陽チユーブ工業KK、巴産業KKとの関係六社合同葬儀は、十月十五日大阪市阿倍野区南斎場で仏式により厳かに行われた。この日朝自宅を出発した靈柩車は故金田社長の遺業サンスター歯磨本社に至り、社内を一巡した後、午前十一時半斎場到着、季節の花に飾られた祭壇に安置。正午から儀式を開始、東本願寺津村別院輪番より喪主金田博夫氏に達書を伝達、読経の後、葬儀委員長サンスター歯磨新社長山下実美氏、内閣総理大臣池田勇人（代読）塩野義製薬KK社長塩野孝太郎、全国サンスター会々長宮永直治、友人代表森磯吉、六社従業員組合代表サンスター歯磨KK従業員組合代表田中安博各氏から弔辞を捧げ、西村厚相、宮沢経済企画庁長官、三井石油社長鐘紡社長ら九百三十六通に達する弔電を報告、喪主金田博夫氏、葬儀委員長山下実美氏から親族の焼香に続いて内閣総理大臣池田勇人（代）大阪府知事（代）鈴木剛氏を始め業界各団体代表、関連業界代表の焼香、来賓焼香で葬儀を終り、少憩後一時半から告別式に移り、業界関係を始めサンスター各社従業員など一万名に及ぶ人々が故人の靈に最後の別れをつげた。

全日本軽便剃刀組合総会、新組合長に遠藤氏

【大阪発】第二回全日本軽便剃刀組合通常総会は去る十月十三日午後二時から名古屋市中区の東海銀行上前津支店二階会議室で開催。役員選出で新組合長に三和刃物株式会社社長遠藤齊治朗氏が決つた。会は川村西日本支部長の司会で開会挨拶、熊坂議長挨拶、顧問相談役浦田氏、業界紙代表挨拶のあと議事に入り。(1)前年度事業報告並に会計報告(2)定款第十七条による役員選出(3)組合長遠藤齊治朗、副組合長二名、常任理事四名、理事七名、会計、会計幹事、相談役各二名を決定。遠藤組合長から新任挨拶あり、今期組合事業計画としては価格問題など当面の諸問題を組合長、東西支部長の三者間で検討、年一回の定期総会の外隨時臨時総会にかけることを申合せ、日本生産性本部提供映画「生産性と世界市場」などを観賞、懇親会を開いて午後七時すぎ散会した。「新役員」▼組合長 遠藤齊治朗▼副組合長 熊坂忠次郎、川村広美▼常任理事 帝都ブレード、国際ブレード、ケミスト、菊屋商会▼理事 ソルジン本舗、ナルビー製作所、協和ブレード、國刀物製作所、日本鉄鋼、オリオン製作所、園部剃刀▼会計 荒井製作所、大成金属▼会計監事 丸Sブレード、丸石金物▼相談役 浦田、井上理事長。

東京小間物川又社長、始業五十年と古稀の祝賀

東京小間物株式会社取締役社長川又二郎氏は明治四十五年業界入りして以来、本年で五十年になり併せて同氏はこの十一月で満七十才古稀を迎えることとなつたので、そのお祝いと謝意を表するため、十一月十一日午前十一時、ホテルオークラに関係先多数を招いて祝賀会を開く。

第一工業、三支社制など大巾な機構改革

第739号

ゲンブ・アルコ本舗第一工業製薬株式会社では十月一日付で大巾な機構改革とそれに伴なう人事異動を行なつた。改革の目的は営業第一主義を強く押し出したことで、内容としては東京、中部、大阪の三支社を置き、京都本社は営業本部、生産本部の二本部制とし、宣伝課を廃止してその業務一切を電通に依頼、また市場課をマーケティング課と改め、広範な活動を行なうこととした。人事次の通り、カツコ内旧職。

▼担当重役 || 生産・営業（磯部専務）。研究・資材（小野常務）。総務・経理（円城常務）
▼営業本部 || 本部長は磯部専務。副本部長浜頭（家庭品本部長）、中村（工業品本部長）
家庭品課長池野（宣伝課長）、マーケティング課長星野（市場課長）。▼東京支社 || 支社
長加島取締役、家庭品部長外山、第一課長中村（京浜、関東地区）、第二課長常本（甲信
越、東北六県）、北海道支店長佐野。

台所用洗剤レスポンの秋季謝恩セール

第一製薬株式会社では台所用洗剤レスポンの秋季謝恩セールを次の通り発表した。

「一〇〇円セット」レスポン一〇〇円二二一本、サービスとしてレスポン一〇〇円現品一本
ヘアーピン三〇本入二四袋。卸一、七六〇円。「二〇〇円セット」レスポン二〇〇円一一
本、サービスとしてレスポン二〇〇円現品一本、ヘアーピン三〇本入二四袋。卸一、七六
〇円。出荷は十月十五日。

歳暮贈答用石鹼の大手四社出荷日きまる

歳暮贈答期を迎えて化粧大手四社の東京都内に対する出荷日が東京石鹼卸組合の要望に沿つて次の通り決つた。▼一日 || 花王石鹼。二日 || 資生堂。六日 || 牛乳。八日からミツワ。

東京粧研クラブ、発会式をあげ（六幹事選ぶ）

東京の有力小売店若手経営者の経営研究団体として、東京粧研クラブが十五日発足した。発会式は、賛同会員のうち二十五氏、来賓として坂巻寛一（さつき会々長）塩川満賢（豊栄会々長）長尾栄次郎（あづま会々長）各氏と東京業界三紙の出席のもとに、同日午後四時から池の端“東天紅”で行なわれた。

小川昭二氏（目黒・百足屋）の司会により、尾沢正二氏（港・長尾）の開会の辞、保川裕氏の同クラブ設立までの経過報告があつたあと、出席会員の自己紹介があり、坂巻宏総氏（目黒・ミナミヤ）を議長に推して議事に入った。①会則審議は原案通り可決されたあと②幹事選出では、次の六氏が選ばれた。尾沢正二（新宿・さわや）坂巻宏総、保川裕、田中甚作（豊島・あんぱちや）長尾武次、小川昭二。ついで来賓祝辞として前記三会長からそれぞれ同クラブに期待する言葉がのべられ、塩川益賢氏（大田・シオカワ）の閉会の辞で式次第を終えた。このあと引きつづき懇親宴が開かれた。なお、第一回の研究会は林周二氏を講師として十一月（日時未定）に開催される。

大阪小売組合十月度定例役員会開催

【大阪発】大阪小売組合十月度定例役員会は、去る十三日午後二時から同組合事務所に、黒岩理事長以下役員三十名出席して開催。次の議案を審議、午後五時散会。(①中小企業団体中央会大阪大会で組合関係功労者として表彰された伊藤勝治、廣瀬万吉両氏の謝辞②薬事法の件③特例販売許可登録更新を二十日まで組合事務局へ提出のこと③サンスター金田社長死亡報告④厚生部報告⑤“おしゃれまつり”の事務的打合せなど。

ハリウツド大阪白蘭会主催パーティ盛況

【大阪発】ハリウツド大阪白蘭会主催ハリウツドパーティは、去る十三、四日の両日午後一時から南区・ダンスホール「メトロ」に愛用者約二千名を招待して盛大に開催。牛山社長は大ホールを埋めた愛用者を前に、日頃の愛顧を謝す挨拶をのべ、メイ牛山女史は「化粧品と美容食」について語つた。司会はロマン・リズム、暁伸・ミスハワイの兩人で終始笑いの連続で、和やかに進行、次々と登場する①万才一京歌子・鳳啓介②歌謡—あひる艦隊③漫談—川上のぼる④奇術—保田春夫とドラゴン魔術団⑤舞踊—メトロ専属ダンシングチームに拍手を送り、特別出演の鉄砲光三郎の鉄砲節、医学博士徳久克己氏のユーモアあふれる講演が参会者を喜ばせ、最後に豪華景品のあたる抽せん会があつて同五時すぎ散会。

サンスター歯磨TVに強力三本立番組実施

【大防発】サンスター歯磨では、この十月からテレビ新番組「息子の縁談」「ねえさんと私」の二本の放送を開始、人気番組の西部劇「ライフルマン」とともに、強力三本立により全国五十一局ネット網を完成、推売のバツクアッピとして一層の拍車をかけることと期待される。

- ①、新番組ホームドラマ「ねえさんと私」十月九日より毎火曜午後八時から八時半まで日本テレビ系十七局ネット（札幌テレビ、青森放送、秋田放送、山形放送、山梨放送、日本テレビ、名古屋テレビ、北日本放送、福井放送、読売テレビ、日本海テレビ、山口放送、西日本放送、四国放送、南海放送、高知放送、テレビ西日本）
- ②、ホームドラマ「息子の縁談」十月六日より毎土曜午後一時半から二時までフジテレビ系十二局ネット（青森放送、東北放送、新潟放送、フジテレビ、東海テレビ、静岡放送、関西テレビ、山陽放送、ラジオ中国、九州朝日、大分放送、熊本放送）

なおライフルマンは毎週水曜日午後七時半から八時まで從来通り東京放送系二十二局で放送されている（北海道放送、岩手放送、秋田放送、東北放送、新潟放送、信越放送、東京放送、中部日本、静岡放送、北日本放送、朝日放送、山陽放送、山陰放送、ラジオ中国、山口放送、RKB毎日、長崎放送、大分放送、熊本放送、宮崎放送、南日本放送、北陸放送）

太平洋横断の堀江君丸見屋を訪問

太平洋をヨットで横断した話題の堀江青年が、十一日午後五時すぎ丸見屋(ミツワ石けん)を訪れた。これには、こんないきさつがある。

堀江君サンフランシスコ着の記事が、はじめて新聞に小さく出たとき、この記事を読み感激した丸見屋・高岡調査課長(涉外担当)が堀江君の入出国管理令違反に問われるのを心配して、すぐ知り合いのアラネダ市(サンフランシスコの隣接都市)市長ホリショーン氏に至急便を送り、「堀江青年は決して無謀な行ないをしたのではない」と二度にわたつて熱心なカゲの助力をした。このことが堀江君の立場を有利にしたのはいうまでもない。堀江君はあとになって日本総領事からそのことを知らされた。「高岡さんにお会いして、一言お礼を」と、両国の丸見屋を訪問した堀江君。早速、高岡氏と対面、「お世話をなりまして、ありがとうございました」「いやいや……」

小柄な体に黒っぽい背広を着た堀江君は、終始胸を張つてニコニコ顔。退出時間が過ぎても帰らずにいる大勢の社員の視線をあびてもたじろがないが、善雄社長に「これが、かの有名な堀江謙一クンだよ!」と紹介されて、いささか照れくさそうであつた。

短い時間であつたが、再会を約して、贈物のミツワ製品を手に辞去した堀江君を見守つて善雄社長、「ウチの高岡クンはよく気がつくよ」

サンスター歯磨本舗、秋の特別謝恩セール

【大阪発】サンスター歯磨本舗では、次の秋の特別謝恩セールを発表した。

①関東地区向 \parallel グリーンネリ一五〇円四分一打、同一〇〇円一打半、同五十円一打、ゴールドネリー〇〇円一打、グリーンソフト五十円一打(計三、六八七円五〇銭)▼一口景品 \parallel 砂糖六〇〇G。

②大阪、京滋、兵庫、紀和地区向 \parallel グリーンネリ一五〇円半打、同一〇〇円一打半、同五十円半打、ゴールドネリー一五〇円半打、同一〇〇円半打、グリーンソフト五十円二打、グリーンソフト缶一〇〇円半打(計四、九三七円五十銭)▼一口景品 \parallel 砂糖八〇〇G。なお各地区毎に多少の内容変更がある。

727本舗からクリスマスセールを発表

【大阪発】セブンツーセブン本舗では、恒例クリスマスセールを発表した。

▼一口内容 \parallel 金粉白粉一打半(①三コ②六コ③三コ、特六コ)セブンドレス半打、レモンミルキー一打、アーモンドキヤンデー一打、レモンキヤンデー一打半(計五打半、九、八二八円)▼サービス品内容 \parallel 727特選タバコ(ピース)十コ、727特選マッチ八コ、クリスマス用包装紙四ツ切三十枚。

全小連杉崎専務、神戸で発熱静養 全小連専務理事杉崎整氏は関西旅行のため夫人同伴で十一日西下中、車中で発病、三の宮駅で下車し神戸市葺合区琴緒町五ノ二神戸仁十病院に入院、発熱四十度に達し憂慮されたが、十六日朝ようやく下熱、快方に向つたが、なお数日静養をする模様。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 0146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東011568番

編集印刷发行人 竹内 孝

昭和三十七年十月十八日(木曜日) 第七四〇号

労組が求人開拓に乗出す

三多摩労組協議会の役員たち近県へ

都下の労働者で組織している三多摩地区労働組合協議会(森川盛美議長)では、商店経営者にかわつて求人開拓にのり出すという新しい労組活動を開拓し、十五日から労組役員が千葉、栃木、新潟などに求人旅行に出かけた。採用条件は、住み込み月収一万三千円、このうち食費、社会保険などを差し引いた手取り額は七千円。定期制高校通学OK、退職金制度完備、自動車運転免許費用店主負担、昇給ボーナス年二回、週休制、有給休暇年六日など。同労協が、この求人運動をはじめた理由には①幅広い組織づくりを目指す②地域全体の労働条件引きあげの拠点にするなどがあげられていた。求人旅行は、まず手はじめとして隣県の山梨へ出かけたが、同県では、人手を県外に出さないことを申し合わせており、期待どおりの結果は得られなかつた(港屋・西山延太郎氏談)ようだ。

皇居園遊会招待、業界から岩崎、塩野氏ら

恒例の皇居園遊会は、三十日皇居広庭で行なわれるが、ことしの招待者は皇族、国會議長、閣僚、各国大公使、自治体役職員、各界功労者など千五百二十八人で、配偶者を加え合計二千九百十一人。業界関係者は、森下仁丹相談役岩崎美蔵、塩野義製薬社長塩野孝太郎両氏が招かれている。

東京化粧品工業会に今度は「詩吟の会」

東京化粧品工業会では、同好者による囲碁、将棋の会を開いているが、こんどは詩吟の会をつくることになり希望者を募つてある。先生には糟谷耕象氏があたり、来月から毎週金曜日(午後五時頃から)に会を持つことに予定されている。月謝一ヶ月五百円。希望者は東化工まで。

玉の肌石鹼から百貨店向ホモ・パール発売

玉の肌石鹼株式会社では歳末贈答用のデパート向新製品として玉の肌ホモ・パールを新発売した。西独製ビオサルファード、ラノリンAST30などを配合の新美容石鹼で、包装は第三の紙といわれる発泡ポリスチレンペーパーをわが国で初めて使つた新包装。価格は六入三〇〇円、八入(ラインゴールド、ハンカチ付)五〇〇円。

東京都「薬と健康の週間」業界工場へ見学団

第740号

十月十五日から廿一日までの「薬と健康の週間」に東京都では各種の催しを行なつてゐるが、十六、七両日の「ものしり教室」バスによる見学会▽では一般から二百名の参加者をもとめ、四班に分けて一日二班がそれぞれ都の薬用植物園、化粧品工場、製薬工場の見学を行つた。十六日の第一班は東京都薬用植物園について午後一時小平市の黒龍武藏工場を見学、白倉工場長の挨拶、技術部広谷氏の化粧品についての話、工場見学の後美容部員から美容の話などがあり三時終了した。第二班は杏林製薬工場、コーチー工場のスケジュールで、二時にコーチー到着、技術部から化粧品について概略説明後各種工場を一巡引つき美容指導が行なわれ三時半終了。

大阪・二六商会の創業四十周年記念式典

大阪の有力問屋株式会社二六商会（社長神鳥武巳氏）では創業四十周年を迎え、十五日午後三時から新大阪ホテルに取引先の東西有力本舗、同業者百五十余名を招き、盛大な記念式典をあげ、引つゞき記念パアティを行つた。待合せ中、祝賀舞踊として花柳芳十芽、花柳芳光栄による日本舞踊「連獅子」が豪華に披露され、日本商業新聞山中主幹の司会によつて開式、社長神鳥武巳氏の挨拶に対し、二六商会並に神鳥富保氏と特に関係深かつた蛭子幸二郎、三輪善雄、田代竹司、小林富次郎各氏から、先代富保氏の追憶と、二六商会に対する期待と激励が祝辞としてのべられ、岡井正衛氏の発声で万才を三唱、二六商会専務神鳥朗氏から感激にみちた謝辞がのべられ、席を移して祝賀パアティを開き、午後六時散会大都市で十月から行う。

クラブクリームの宣伝強化に新しいラジオ番組

【大阪発】クラブ化粧品本舗では、クリームシリーズを迎え、クリーム宣伝の強化をはかるべく、ラジオ新番組「スリー・ヤング・ショウ」（ゴールデンタイム六〇分番組）を四

昭和37年10月18日(木)

(2)

▼東京地区ニッポン放送、毎火曜午後七時三〇分から八時三〇分（十月九日から放送開始）▼名古屋地区中部日本放送、毎月曜午後七時三〇分から八時三〇分（十月十五日から開始）▼大阪地区毎日放送、毎日曜午後八時から九時（十月十四日から開始）▼福岡地区RKB毎日、毎火曜、午後八時から九時（十月九日から開始）

資生堂石鹼下期の売上げは二割五分増見込み

資生堂の化粧石鹼は今中元期に大巾の増加を見せたが、同社の下期（六一十一月）の売上予想では前期比二割五分増と大巾に上昇の見込みといわれる。また、セールス商品ではパール歯磨が同じく前期比三割見当増の見込み。

ラジオ・TVのCMコンクールでライオン油脂受賞

第二回CMフェスティバルの一環として行なわれるラジオ・テレビCMコンクールの入選作品がこのほど決定した。参加作品は昨年八月から今年七月までの民放各社で放送されたもので、業界からは、テレビ部門にライポンF（ライオン油脂）が繊維家庭用品部門で第一位、同じくテレビ部門技術賞、カメラ賞をライポンF（ライオン油脂）が確得した。

「エリザベスサプライーム」の披露商品説明会

【大阪発】エリザベス化粧料本舗では、さる十五日午後二時から大阪地区販売店六十店を内本町コクサイホテルに招き、新製品エリザベスサプライーム披露商品説明会を開催した。本舗八尾営業部長の挨拶のあと、同社研究所有馬講師による商品説明が行われた。統いて言論科学研究所（話し方教室）所長江木武彦氏の「顧客に対する話し方」と題する講演が約一時間半にわたつて行われたが、内容は単に顧客に対する話し方に限定されず、明るい人間関係をつくり上げるための話し方の基本ともいうべきもので、来会者の感銘を呼んだ最後に代理店代表大粧福田常務の挨拶あり、和やかに会食、同五時半散会した。

中央石鹼恒例の贈答石鹼展示会始まる

中央石鹼株式会社では、歳末贈答用石鹼の一般向展示会を青山南町の同社二階ホールで十七日から開催。二十社の各種製品三百二十点を展示しているが、今年の特長としては百円百五十円クラスが影をひそめ、三百円クラス中心となつており、デザインも全般的に原色に近い人目を引くものに変つてゐる。

佐伯部長の話 従来は五百種ほど展示していたが、今年は三百円中心に主力を置いて商品を厳選した。最高は三千円もあるが、今年も昨年以上の売上げが期待できよう。

香和寿会秋の会合とゴルフ大会 香料業界二世の会「香和寿会」では秋の会合を二十一日箱根仙石原仙郷楼で開き、翌朝有志をもつて香和寿会第一回のゴルフ大会を開催する。

アルビオン経営ジャーナル（第十一号）販売心理学講座の第五回、アルビオン町田美容部長の「孔雀会の集い」に思うこと、秋の流行から、ビューティスクール紹介、新製品紹介など。

アルビオンホームセールス（第十号）実例ホームセールス研究第十話「美容調査訪問によるセールス活動」、小売店のホームセールス実例、やさしい販売学講座は見込客のみつけ方、新製品紹介など。

日本粧業会の関西役員会開催 **十五日大阪グラ
ンドホテルで**

【大阪発】財団法人日本粧業会関西役員会は、十月十五日午後六時半から大阪市北区中の島大阪グランドホテル三階で開催。伊東理事長から「日本粧業会も化粧品、石鹼、装粧品が一体となり本来の姿にかえつた。これからも業界のためにより多く役に立ちたい。関西役員方の御協力を願う。」と挨拶、竹内専務理事から経過ならびに財団の現況を報告。関西側役員を代表して近工会長田代竹司氏の挨拶あり、食事をともに懇談、デザートに入り、大森安之助、寺内石夫、山本説次郎、阪本政弘、松永憲二の各役員から、財団諸事業に対し、特に機関紙日本粧業のあり方につき意見がのべられ、最後に田代竹司氏から激励の挨拶があり、八時閉会した。

▼出席役員＝伊東理事長、田代竹司（中山太陽堂）岡井正衛（桃谷順天館）阪本政弘（ビアス）西村彦次（代）（丹頂）加藤知仁（代）（ベルマン）末広克巳（大粧）蛭子幸一郎（蛭子）寺内石夫（寺内）松井六三郎（丸二）池田又男（プロミー）横山成雄（カネボウ）横山義一（沈丁香）田中文夫（三生化工）中沢博夫（ライオン歯磨）村岡満義（代）（ナリス）国方寿（モナ）山本近平（テルミー）増田金一郎（代）（孔官堂）福井瓶二（ペピリオ）小島正明（代）（日進香料）秋田源治郎（ダックス）木村栄一（シボレー）木村謙二（レスピー）城内繁治（明城）大森安之助（大森）山本説次郎（山説）児玉篤（タマヤ）石崎仲三（石崎）津田孝藏（ダイヤ）山本隆一（エビス）山田稔（クラウンジュリー）内田浩三（内田金属）松永憲二（ヤマト）砂川侃（錦宝堂）保利宗一（越原）足立静重（代）（資生堂刷子）宮山忠治（大日本刷子）外池栄一（柳屋）竹内専務理事、青山常務理事。

カツピー香水本舗からヘアスプレーを発売

カツピー香水本舗から、このほどカツピーヘアスプレー二二〇CC三五〇円〇が新発売された。同品は香水専門メーカーとしての同社が精選された原料、優秀な技術により完成した苦心の傑作で、花模様をあしらつたデザインが風格を盛り上げている。匂いは黒水仙。

シデン本舗の新かぜ薬「コツコドリンク」

【大阪発】シデン本舗山城製薬では、さきに発売の高級美容クリーム「マイヤング」に引き続き、このほど画期的な新感冒薬「コツコドリンク」を新発売することになった。「コツコドリンク」は、その名の通り古来“風邪といえばすぐタマゴ酒”と大衆から親しまれてきたタマゴ酒にヒントを得て、タマゴ酒十新薬という処方で、その容器もタマゴ型という独創的な新かぜ薬である。容量二五ミリ、小売価格一五〇円。卸（一コ）九五円。なお、同社学術研究課では、さらに第二、第三のコツコ製品を研究中で「コツコペット」「コツコファイト」などの新発売も眼前に控え、一大コツコ旋風をまき起すと語っている。

家庭的ムードで売る中央ストア

売場七〇坪、食料品主体で化粧品月商六万円

中央線沿線でも中野は新宿と荻窪などの大商店街の中間にあり、エアポケット的存在、住宅地としてはかなりな位置を占めながら、ちよつと取りのこされた感じがないでもない。

(九月一日現在、世帯数、一八四、三二八。人口、三四六、〇一八。) 中央ストアはアーケードのある駅前商店街から七分程離れた昭和通りの商店街にある。見方によつては立地条件はあまりよくないようだ。しかしながら客とのつながりの緊密な事においては他の比ではない。

名称 中央ストア(マーケット) 中野区昭和通り三一四八。吉野肇氏

売場面積 七〇坪(内化粧品一・五坪)

商品構成 生鮮食品、一般食品、日用雑貨、化粧品。

店員数 四〇名。購買範囲 五〇〇メートル半径。

立地条件 中ノ上、客は料理屋と一般固定客が多く、下宿などはサービスとして配達。

化粧品 制度品なし。ジユジユ、明色、明城、クラブ、ウテナ、ケンシ、柳屋、丹頂、

ピアス、キスミー。

化粧品仕入 多喜屋。化粧品月商 五万七六万円。

割引率 二七三割引。回転数 一回転。荒利 洗剤一七七八%。

サービス サービスとしては主にレシートサービスをしており、全商品について2%のものを出すようにしている。目玉商品も一日一品、生鮮食品、缶詰など、大衆商品を当てるようにしている。

レイアウト 出発を食料品で始め、化粧品、洗剤はデッドスペースとして置いていると
いう処から生鮮食品等を中心いて動かす。月二回の特売日は特殊陳列する。洗剤ではH、
L、Wなどが強い。T八五円、L八〇円、H八五円、W八五円、Z八五円、A二〇〇円
し一六〇円。なお化粧品のうちKヘアクリーム奉仕値段二〇〇円し一〇〇円。

特色 購買客の殆んどが固定であるため、客との結び付きが密接であり、和気あいあいとした家庭的雰囲気は他のスーパーでは見られないといつた特色である。商品構成も生鮮、一般食品とも全体的にきめの細かい所を見せており、チエック前にガム、チヨコ、キャラメル、ハンガー式に吊した飴など、主に子供用のキヤンデーを置いたところは目立たない生鮮食品のマーケットとしては出色。洗剤、化粧品は入口に近く、チエックアウト左側に置いてあり、買い廻り商品としての洗剤、石鹼は回転率も一般食品に次いで高いようだ。同店では、販売モットー等を次のように語つている。

スリーマーケットのページ

よく出る商品では缶詰などがあり、次に菓子、調味料に人気がある。それと比較して酒製品はちょっと弱い。うちとしては殆んど客も安定しているので、チラシ等も“家庭的にサービス”するといういき方をしており、客との直接の結びつきも細かい。これからは何と言つても実質的なサービスが一番です。そのために店員の態度、言葉には常に注意しており、いくら親しくなつても節度を崩さないように神経を使つております。

スーパーも体质改善が必要——大仕構・鈴木氏語る

大・仕・構では十九日、十三時から同社会議室で月例常務会を開く。なお同社では十一月から二次製品(衣料)についていよいよ具体的な動きを見せる模様、仕入委員会(月末)によつて最終的根本方針を決めたいと言つてゐる。

鈴木粂久氏は——スーパー業界も来年は大きな変貌が見られるのではないか。大資本攻勢が云々されているが、もしそのような事態になると今のような状態では完全にもろさを暴露するのではないか。必らず食われる。現情では基盤のよわさがある。今のうちに企業改善をしていかないとやつて行けないと考えている。単なる業界の暴れん坊だけではすまされない時期に來ていると思うが：と語つてゐる。

十字屋でスーパー部門を強化、担当課を設置

KK十字屋ではかねてから大型スーパーの進出に対処し、これから激烈的な競合に耐え得るよう①価格政策、②部門別管理、③販売政策等政策方針の決定を急ぎ研究を進めていたが、商品部第五課を十五日より発足、従来の販売促進課からスーパー部門が独立した。なお、同社ではこれを機に店長移動八〇%、新店長八名が決定するなど大移動があつた。
解説】スーパー部門を販売促進課に入れていたが外部の実状と流通革命の方向を見極め、スーパーの発展を期することを目標としており、販売、仕入をより強固なものとする。スーパー部門も企業の中のテストケースの段階で、一機関であつたが、今後は営業経営団体として一課を設け内容の充実をはかる。

十字屋が浦和、伊東両市に新店舗開設

KK十字屋では相次いで次の二店が新設される。

伊東店||静岡県伊東市松原五六七、支店長渡辺郁夫氏。衣料一二〇坪、スーパー六〇坪、十一月十七日開店。
浦和店||浦和市仲町二丁目。支店長小林善夫氏。衣料二四〇坪、スーパー八〇坪。十一月二十四日開店。いずれも衣料が主体。

スリバーマーケットのパレード

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町4番9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

スーパーとも取引したい

仙台問屋の真の声——困るのは同業競合

仙台にて宮本記者発 「スーパーとも取引きをして行きたい。地元としては、柔かくコネをつけて、われわれも利用してもらいたいと申し入れている。しかし価格の問題では頭を痛めており、六社の製品以外は申しわけが立つが、おとり商品として売られる場合が一番つらい」とは、昨年Tスーパー進出に手を焼いた仙台の業界から拾つた問屋筋のいつわらぬ声である。

またO問屋は次のように言つてゐる。

「Tスーパー以外のスーパーに対してE店などからも入れていてるが地元を利用してもらいたいと話し合いの上私の方からも入れていてるただそうなると、問屋同士あおられると一番困る。現在ではKメー
カーのようにメーカー自体動いているようなところもある。こゝではどんどんスーパーも出来ており、各スーパーの競合によつてディスカウントになると脅威になる。そんな事例が年末には具体的に出て来るのではないか。」ここで考えなければいけないのはスーパーを単に乱売店、廉売店と見ることは大変危険である。スーパーには強い理念がある。いわゆる安く仕入れ、低マージンで廻転数を多くし、ディスカウントでもなお経営が赤字にならないということを根底として、セルフサービスで人件費などをはぶくやり方で、一般消費者が最も関心を持つ商品については極端に薄利で、関心の薄い商品については慣行の利幅をとる。この方式を徹底すると、物によつては仕入れ原価そのままで、それどころか仕入れ原価を割るものさえあるということである。安く売る方法としては①大量に仕入れ、代金を現金で即時に支払う。②問屋を排除して、生産者に直結して仕入れる。③そのために販売形態はセルフサービス方式を採用する。④取扱い商品の何%は原価より安く、何%は原価で売り、残り何%かでその損を埋めてなお利益があるように価格操作をする。⑤閉店したメーカーや問屋の商品をあさつて安く買う。われわれが一番頭を痛めることは、消費者が最も関心を持つ商品についてである。言

昭和三十七年十月十九日(金曜日)第七四一號

いかえれば、企画化された商品はセルフ化されやすいということである。化粧品、洗剤、石鹼、歯磨は最もよい対象となること、特に化粧品のようなムード商品がねらわれる。特に衣料品を扱っているスーパーなどでは、これらも高く評価している。化粧品業界もその辺に目をつけて、腹をすえ具体的な対処方法を考えないと大変なことになる。廉売を阻止することは対スーパーには役に立たない。根本理念が違っているからである。

「卸価格と同等だつたり、それを割るような価格だけは止めさせてくれるよう各メーカーにコツコツお願いする」という方法もよいかも知れないが、スーパーは各自のプライベート・プライスを持つている。そこでスーパーの動きを見てみよう。

スーパー界は、基礎段階は一応終つて、これから淘汰時代に入ろうとしている。食料品、衣料品はすでにメーカーと直結の形をとつて来た。これが具体化する年末ごろからは、あるいは自由化以上に脅威になるのではあるまいか。

スーパーも乱立の末は共倒れの恐れ

話をもとにもどそう。「Tスーパーについても地元に一応開設について前もつて話したらば、あれほど問題にはならなかつた。同じチエーン関係でも主婦の店（新潟）では事前に話があつたという。国とまではいかなくともせめて県条例か何かで、何メートルの間に何軒という風に、ある程度店数の規制が出来なければ、スーパー自体もとも倒れにならう。これは、われわれ中小業者の死活問題になる。この点も今後の問題につながつて來るのではないか。最近赤字映画館のスーパー進出が伝えられるが、これらのスーパー進出は、業界としても恐しいことである。スーパーへの制度品も地元を通さずメーカー直送の形をとつているようであるが、地元代理店も弱いのではないか。今後乱売店にどしどし入れるようになれば問題も大きくなる。薬品は県条例で今はおちついているが、今後値段も段々スーパーに近づいて來るのではないか」と言つてゐる。仙台の物価が一般に他の地方より高いことは記者も指摘したが、消費者に対するサービスが足りず、ただ漫然と定価通りに売る。小売店の言葉を借りれば“一般品は殆んど出ない。仙台の場合二・五割程度引いてゐる”のだ：(S店)と言つており、仙台の化粧品店は薬局に併設し、しかもSなどの制度品が殆んどである。「一般品は殆んど出ない。仙台の場合はP、J、Mクリンシンが少々出る程度。とにかく一般化粧品に対する魅力度が殆んどなくなつた」と言う。これはスーパーの影響だけによるものではないことが言える。仙台の卸問屋の中には他の業種に手を出す店も出ており、大きな特色としては、問屋筋もスーパーへの歩みよりを見せて來たことである。最後にスーパーも特定のものではなく、大規模小売業者であることこの際考へる必要があるのでなかろうか。

関東金チャール会の第三回大会（十一月八日）

金鳥香本舗大日本除虫菊株式会社では第三回関東金チャール会を来る十一月八日午後三時から東京会館で開く。

米国トップ百社の広告——売上げ費の対比

米国のアドバタイジング・エイジ誌八月二十七日号は、米国のトップ百社の広告費の売上高に対する比率を発表している。最高はアルバート・カルバー社（高級石鹼、歯磨、美容食品などのメーカー）の五七・二%、最低はスタンダード・オイル（石油）の〇・三%となつていて。化粧品、石鹼関係各社のペーセントは次の通りである（電通報から）
 アルバート・カルバー五七・二%。ブリストル・マイヤース二六・八%。リバー・プラザ
 リーズ二一・二%。コルゲート・パーモリープ二〇・〇%。メンネン三五・八。レブロン一
 五・二%。プロクター・ギャンブル八・二%。ジョンソン・アンド・ジョンソン六・五%
 化粧品、石鹼関係は他業種に比べて高率のものが多く、他業種ではコカ・コーラ六・一%
 RCA一・八%、レイノルズ・タバコ三・三%などとなつていて。

ソルジン剃刀本舗から類似品出廻りに警告

株式会社ソルジン剃刀本舗では、最近同社製品の類似品が市場に出まわつていてことを憂慮して、関係筋へ次のような警告書を告示した。

警告 近時当社所有の実用新案登録第七〇三二九五号新T型安全剃刀と同一又は類似商品が市場に散見するおそれがあり、当社としてはその製作者及び販売者に対しては断固法的手段に及ぶ方針ですが、業界におきましては十分御留意下され、仮りにも抵触事件と関連またはそれを惹起されませんよう御警告申し上げます。

キスミー工場を約一時間視察（ものしり教室）

前号既報「薬と健康の週間」行事の一環である化粧品、製薬工場見学第二日目の十七日はキスミー市ヶ谷工場に第四班が午前十時半訪づれた。森工場長の挨拶について、三班に分かれた一行は約一時間にわたり詳細に見学、昼食後スライド（キスミー製品と日本紅の出来るまで）映写が行なわれ一時すぎ終了、つぎの第一製薬柳島工場を視察した。

都経済局中小企業者向け年末融資申込み受付

東京都経済局では、都内中小企業者向けの三つの年末融資（総額百億円）を次の通り実施することになり、十日から十一月十五日まで申し込みをうけつげている。

中小企業年末融資 総額四十億円。貸付条件①運転資金で一企業三百万円以内②利率日歩二錢六厘以内③期間は原則として四ヶ月以内で返済方法は分割または一時払い。
商工中金扱いによる中小企業年末融資 総額三十億円。対象は都内の中小企業者で組織する団体または組合員で一組合三千万円以内、一組合員三百万円以内。利率は日歩二錢四厘五毛以内で期間は六ヶ月以内。

小規模企業年末融資 総額三十億円。資本総額が百万円以下、従業員数二十人以下の法人もしくは個人企業者。融資条件は①運転資金で一企業百万円以内②利率は日歩二錢七厘以内③期間六ヶ月以内。

エリザベスで阪神地区向け観劇招待特売

【大阪発】エリザベス本舗では、阪神地区向け恒例観劇招待特売を次の内容で実施中。
〔期間〕十月末日まで。〔口数〕千口限り（満口次第〆切）。▼一口買上げに対し新歌舞伎座正月興行観劇に招待、期日その他は代理店より別途案内▼奥様サービス手帳点数シール八十六点は従来通り適用。

「一口内容」リップクリーム二打、練紅一打六コ、ほほ紅二打、アイシャドー一打、リップブラシー打、マニキュア一打六コ、トツプコート三コ、ベースコート三コ、除光液一打液体マスクカラ一打、ステイツクアイシャドー一打、香水（二五〇）一打、同（五〇〇）三コ、同（八〇〇）二コ、同（一〇〇〇）一コ（合計金額二五、二四一円）。

ミスダリヤ本舗のクリスマス・セール

ミスダリヤ本舗から恒例のクリスマスセールが発表された。▼内容||一〇〇セツトローシヨン六コ、一〇〇かをり椿六コ、一五〇ブリランチン六コ、二〇〇ヘヤートニツク三コ、二〇〇ヘヤークリーム六コ、三〇〇リバティポマード三コ、三五〇スプレー・ネット六コ、計五、〇〇〇円。▼景品||赤玉ポートワイン小瓶赤・白・二本、ポケツトウイスキー一本明治マーブルチヨコレート五コ、一〇〇円ポマード六コ。

大阪で十月から「クラブ化粧品映画の集い」

【大阪発】クラブ本舗中山太陽堂では、好評の名古屋名画鑑賞会に引き続き、大阪地区でも十月から「クラブ化粧品映画のつどい」を毎月一日開催することになった。

第一回は、來たる二十五日木曜、午後一時からサンケイホールで開き、サンドラ・デイー・トロイ・ドナヒュー主演のアメリカ映画「避暑地の出来事」を上映する。

日光商会の学術講演会

株式会社日光商会では、恒例の学術講演会を次の通り催す。日時||十一月一日（木）午後二時—四時半。場所||神田一ツ橋・学士会館二階。演題

||その後のアイソトープについて講師||都立大学佐々木恒孝教授。今回の講演は三十四年五月に行なわれた『界面活性剤とアイソトープについて』のその後である。

ルージュ（十一月号テルミー美容高等学院） 秋は着物の季節といわれる。洋装の普及で「着物は遠くなりにけり」と和服愛好者を嘆かせているが、やはり日本独特の着物の美しさは日本人の心の中に厳然と生きつづけ、爽秋の候ともなるとひときわ懐しさを感じさせる。これからは結婚式、観劇会、お正月と和服姿の一番目立つ季節だ。本号は「和服のおしゃれ」特集として、帶も結べない現代娘に和装の知識を、映画スターを媒介にして解り安く指導している。タイミングの良い編集がお見事。そのほか「脚線美」が面白い。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 89146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二十二日(月曜日) 第七四二号

ス一 パー 日米間には三十年の差

共進社油脂・宮崎常務のみやげ話

共進社油脂工業株式会社常務取締役東京事務所長宮崎武明氏は、昭和三十三年単独でアメリカ市場を視察、さらに今年は油脂産業開発視察団の一員としてアメリカに渡り、とくにスーパーマーケットの現状について視察してきたが、十八日の東京都牛乳石鹼会の席上、次の帰朝報告を行なつた。

製造技術についてはそう差を認めなかつたが、販売界については四年前に認められた差より、さらに大きな差がついた感があつたことにスーパーマーケットについてはその感を深くした。その理由は、アメリカでは新聞、ラジオ、テレビで激しく消費者へマスコミをかけている結果、販売界は消費者のつまあげにより発達しているのに反し、日本はまだまだ消費者は販売界にひきずられている。そういう状態から問屋はアメリカでは力をなくし、資力も販売力もまだ日本の方が力がある。アメリカにおけるスーパーマーケットは五十年前にあらわれ、昭和四〇五年のアメリカ大恐慌のときに急激に発達したといわれる。内面的な研究をすればアメリカと日本のスーパーマーケットは三十年の差があると思われる。スーパーマーケット形態は、大戦後ヨーロッパにも流入したが①人口稠密と建物が密集して場所が乏しく、地価が高いのでその規模にも限度がある。②自動車がアメリカほど普及していないので運搬問題のため購買量が少ない。③生活費が高くつき購買力が低い。④国民経済規模が小さくて生産力が弱い。⑤小売店が過多で競争が激しく、大量売上げがむずかしい。⑥優秀な設備、資材が少ない。⑦商品の種類が少ない。⑧冷蔵庫の普及と包装食品が遅れている。⑨共かせぎ夫婦が少ない。⑩卸店の力がアメリカほど弱くない。⑪独立小売店がまだ力を残している。などの理由で、アメリカ式の大量廉売は行なつてゐるが、それぞの国情にあわせて改良している。以上の事情は、非常に日本の場合と似かよつてゐることは注目される。

大阪組合の全卸連企画委員に大森安之助氏

【大阪発】大阪卸組合から一名選出される全卸連企画委員には、大森安之助氏が内定した。正式には来月の同組合理事会で承認を得て決定するが、大森氏は來たる二十五日東京で開かれる全卸連企画委員会にはオブザーバーとして出席する。

東京都牛乳石鹼会第七回総会開催さる

第742号

東京都牛乳石鹼会第七回総会は、十八日午後三時から約百名の会員が参加して、赤坂・ホテルオオクラで開催。古谷東京営業所次長司会で、宮崎所長開会の辞、本舗篠崎氏から会員紹介のあと、丸山会長（中央石鹼）、本舗宮崎社長それあいさつ、新役員II会長丸山松治、副会長武井孝三郎、常任理事保美商事、大山商店、野村商事、平木商店各氏を指名。丸山会長を議長に会則審議に入り、年間販売高を百万円から百二十万円に引きあげを了承。懇談会では、宮崎社長から「最近の業界情勢と貿易自由化」宮崎所長から「最近のアメリカにおけるスーパーマーケット」の話があり、別室で懇親宴を催した。

ラモナー本舗、小湊・鴨川で東京地区懇親会

ラモナー本舗石田香粧株式会社では、十九、二十の両日販売店約八十名を招き千葉県小湊鴨川を回遊懇親会を開催。十九日午前十時半千葉駅前集合、観光バスで安房小湊着、誕生寺、鯛の浦見物後鴨川・吉田屋旅館で六時から懇親宴を開らき、西村百貨店西村氏の司会で、本舗石田社長、販売店代表青梅・古沢薬局古沢氏、業界紙代表の挨拶あり、新鮮な魚介のバーベキューなど海の味覚を満喫、翌朝食後散会した。

全国粧業新聞連盟第一回総会で声明発表

【大阪発】全国粧業新聞連盟では、十月十九日正午から大阪市東区コクサイホテルで、加盟九社が出席、第二回総会を開催。本年度事業計画を審議、役員改選（全員再選）の後、次の共同声明を発表、午後三時散会。

共同声明 わが粧業界は流通機構の変革期に際会し、加えて貿易の自由化により、いまや厳しい試練に立たされており、われら業界紙の使命と任務もまた、極めて重かつ大なるものがある。この秋に当り、本連盟は新しい業界秩序の確立を目指して次の諸事項の達成に邁進し、もつて、粧業界の発展向上のために、努力することをこゝに声明する。（一）日本品の優秀性を広く再認識せしめるための広報活動を実施し、わが粧業界の健全なる発展に寄与する。（二）粧業界の主張を政府要路および関係方面に反映せしめ、目的貫徹のために最善の努力をする。（三）粧業界の安定と健全化のための諸施策には率先協力し、これが施策の遂行を容易ならしめるよう努力する。

昭和三十七年十月十九日

全国粧業新聞連盟（イロハ順）日本粧業会出版部、日本商業新聞社、西日本商報社、北海道商報社、東京小売粧報社、大阪化粧品商報社、大阪粧業新聞社、中日本商業新聞社、週刊粧業。

マツクスファクター日本支社は来秋完工

既報・新築されるマツクスファクター日本支社のビルは地上六階建で、完成予定は三十八年十月。完成のあにつきには、事務所、応接室などの他、工場拡充強化に使用される模様

（2）

昭和37年10月22日(月)

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

日アの第二回大阪見本市なかなか盛況

【大阪発】日本アクセサリー協会では、六二年秋の新作発表会第二回大阪見本市を、去る十月十八日、大阪市北区中之島の新朝日ビル十三階文化ホールで盛大に開催。今回は「魅惑の宝石箱、デー卜のアクセサリー」をテーマに、加盟十一社が独自のオリジナリティー商品を会場いっぱいに出品展示、関西各地から仕入客も早朝からつめかけて、前回をしのぐ盛況ぶりをみせた。この見本市では、秋の新作を一堂に集めた展示コーナーが特に人気を呼び、売れ筋としては、今秋の流行色を主調とした二、三連のネックレス、細味のブローチ、赤色の皮革ブローチなどが目立つた。

〔出品社〕五十鈴東京アクセサリー、東洋産業商会、東京工芸、片桐アクセサリー、ヨシトモ社、中西商店、桑村装身具、松島屋リボン、マルキアアクセサリーズ、越原商会東京店北川弥一郎商店。

八重椿東京バー・バーチエーン会観劇招待

株式会社八重椿本舗では、十月二十二日午前十時から浅草常盤座に東京八重椿バー・チエーン会従業員千三百名を招いて秋季観劇会を開催。開演前八重椿伊藤社長から挨拶あり女剣劇不二洋子一座他の熱演を観賞。幕間に出演スターによる抽せんで一等八重椿社長賞他豪華景品が当るおたのしみがあり、盛況のうちに散会した。

ワニスター、岸和田・青森地区の販売店招待

【大阪発】ワニスター化粧料本舗では去る十四日、岸和田地区販売店約二十五名を二泊三日で土佐観光清遊懇親会に招待した。本舗側から林専務、持田担当員が出席。一行は午後六時半関西汽船で天保山を出発、翌日は観光バスで高知城、五台山、桂浜公園など観賞、宿舎の桂松閣で一泊、翌朝食後、浦戸湾で魚網うちに興じ、高知市内を見物して午後六時二十分高知空港発の全日空で帰路についた。また七日には青森地区販売店約二十五名を二泊三日で北陸路観光清遊懇親会に招待、本舗側から橋本販売部長、林社員が出席した。翌八日、観光バスで永平寺、東尋坊、など観覧し、宿舎の山中温泉で一泊、翌日は山中温泉周辺を見学して和倉温泉大観荘に泊り翌朝食後、金沢市内を観光して夕刻同地で解散した

資生堂大阪中央販社歳暮ご贈答好適品展示

【大阪発】資生堂大阪中央販社では、二十二日から二十六日まで(十一時から五時)資生堂ビル三階会場で「歳暮ご贈答好適品展示会」を開く。

武田静江刀自 川崎・こけしや武田二郎氏母堂静江刀自は、今春来病床にあつたが、去る十一日永眠、葬儀は十三日川尋市大师新生教会で執り行なわれた。

ワンスター本舗から男性用化粧品二種新発売

【大阪発】ワンスター化粧料本舗から男性用品として次の新製品二種が発売された。

▼男性クリーム②ビタミンH、アラントイン（カミソリ負けを防ぐ）、ビオゾール（殺菌剤）、メントール（清涼感）を配合、肌の油うきを抑え、キメを細かにする栄養クリーム。斬新なデザインで清涼感がある。容量五十G、小売価格三百円。

▼ボタニカル・チヅク③堅さ、ツヤを特に考慮し、堅さは四季変らない。天然香料を配合。容量八十G、小売価格六百円。

モナ本舗から躍進感謝セールを発表

【大阪発】モナ本舗では、躍進感謝セールを次の通り発表した。

▼一口内容①葉緑素アストリンゼント一打、ローヤルゼリーミルク半打、粉登粉半打、ミルクイン半打、パクト半打（計三打、五、八八〇円）▼一口景品②葉緑素ピンクアスト四コ、モナ包装紙五十枚（規定荷物に限り添付）

泉の花化粧料本舗商品の一部値段改正

【大阪発】泉の花化粧料本舗加容商会では、十一月一日から現行の二百〇商品（全八種）を二百五十〇に改正する。ただし男性クリーム二百〇は据置。改正商品①フレッシュユレモン②シルクカラ一③栄養クリーム④乳化化粧水⑤フラワーミルク⑥ホワイトローション⑦ハニー化粧水⑧カルミンローション。

東京・藤田商店の創立十周年記思謝恩の催し

城西の有名石鹼雑貨問屋株式会社藤田商店（藤田孝男社長）では創立満十周年を迎えて、十八日午後四時、東銀座の東急ホテルに取引先メーカー、得意先、友人ら百三十名を招いて盛大な謝恩の会を開いた。藤田社長は業界三十年、藤田商店十周年の歩みを語つて挨拶とし、来賓として全鹼連岩田会長、メーカー代表エステー化学鈴木専務、得意先代表中野区本町薬局、業界友人代表三村太陽堂、地元友人代表小田中野区会議員、業界紙代表本紙からそれぞれ祝辞をくり、祝電披露があつて柳健二郎氏の音頭で乳杯、盛宴を張つて懇談の後、万才を三唱して同七時散会した。

大阪・蛭子商店重役陣

【大阪発】大阪市東区北久宝寺町一丁目KK蛭子商店では

このほど取締役会で重役陣を次のように選任した。

社長 蛭子幸一郎▼専務 角堂光雄▼常務 田林貞一、村田修照▼取締役 蛭子卯三郎。

長瀬六郎氏（元花王油脂株式会社社長）かねて病氣療養中のところ、十七日午後十一時四十分死去。葬儀は二十日午後二時から世田谷区烏山二二六七の幸龍寺で行なわれた

年商十億円を突破

業績上昇の新宿
チャーミング・コーナー

制度品にも力を入れる、乱売が目的ではない

株式会社チャーミングコーナー 新宿区角筈一の二(三越裏) 代表者尾津喜之助、三十六年八月二十七日開設。

売場面積 一五〇坪。

商品構成 衣料品、一般食品(塩乾物、びん缶詰、菓子) 薬品、化粧品、日用品雑貨、洋品雑貨、化粧雑貨、呉服。

店員数 六七名(内男子二五名) 全社員七五名。勤務時間は十時~十九時、十二時~二十一時までの二部制を行なっている。

購買範囲 小田急、西武、中央、京玉、山手、地下鉄の各沿線。チラシ配布範囲から見れば杉並区を含む一〇キロメートル半径。実際の範囲はかなり広くなる。

客数 六、五〇〇~七、〇〇〇人。種別にして一万二~三千点。客单価三〇〇円以上、二八〇円を割ることはない。

月商 八〇〇〇万円。年商約十億円。今年四月頃から急にのびた。

回転数 二・五回転。化粧品では制度品一回転、一般品四回転。荒利 二〇%。

制度品 資生堂、コーセー、マツクス、マーナー、パビリオ、カネボウ、ポンジー。

一般品 殆んどが入っている。

輸入商品 レブロン、エンゼリック、キューティクス、ダナ、ミツチエル、キングスマン(アメリカ)ランバン、ランコム、ルビガン(フランス)カツソン(英)

化粧品仕入 青木。

割引率 制度品定価、一般品二~三割引。制度品については各メーカーの商品とも、金券等はすべて廃止したので美容部員は売りにくいと言っている。

歯磨 サンスター、資生堂、ライオン、コルゲート。洗剤、石鹼、歯磨仕入~平木、能登屋、青木。洗剤割引一~五割。

目玉商品 設定は各商品から選ぶよう正在行なっている。

万引対策 万引きは一日二件~三件ある。全然ない日もある。警備員四名。店員教育 月一回、毎朝十五分間、客へのサービス等について行なう。

P・R チラシ月百万枚で二回~三回(売上の三%)範囲十キロメートル半径。その他テレビ、新聞広告、社内広告、スライド。

スリーリマーチケットのバリエ

レイアウト 一階右側の入口を入れると、缶詰類を壁面とゴンドラに整然とボリューム感を出して積んでいる。壁面では食品の次に一般化粧品、食品とのつなぎにはカルピスなど清涼飲料水。制度品Sコーナー、その前に他の制度品のコーナーがある。一階一番奥は薬局、左側入口を入った所は一般衣料品コーナー。左奥二階への階段を登りつめた所にはワックス、ミツワプラスZ、白バラレモン(化粧石鹼)壁面を利用してポット、シリップ(二段)などを置いたことは特殊陳列として目を引く。洗剤、石鹼、歯磨、雑貨は二階にもつて来て、一階の食品、化粧品、衣料の各コーナーをせばめることと、雑然となることを巧みにさけている。二階最奥は呉服になつており、その左手前に和装用品小間物(帯、半衿、長襦袢、和装下着)を置いており、雑貨と前コーナーの間には輸入商品(香水及び化粧品)通路右側にはアクセサリーなど小間物とネクタイ(いずれも対面)売場がある。輸入商品売場には香港フラーのスズランが置いてあり、ちよつとシヤープなムードが感じられる。ネクタイ売場の次にフィルムのケースを置いたことは変わっている。

営業部長松本甚之助氏談

スーパーだからといつて特殊の営業ではあり得ない。これからは乱売屋の域を脱してのSSDSの基本方式に店全体を持つていきたい。三年後をめざして努力している。現在は第一次計画の段階で、将来は他のスーパーとの競合の点も含めて大型化することを考えている。化粧品についてみると、現在のスーパーにおける化粧品は制度品の販売高によつてかなり左右される。今度のKスーパー制度品二割引き問題で流通機構に対するメーカーの態度。対峙の仕方がはつきりしていらない点を指摘出来る。今だにリベート制に対する改善がない。今後一般的のスーパーがどのように動くかは注目される。Kスーパーの問題に限らず、関西等においても現実に崩れていることを考えあわせて、もつと本質を見極めて対策を立てないと非常に大きな問題になるのではないか。はつきり言えることは制度品メーカーの横のつながりが全然ないことが今度のことで十分分つた。この際問題になるのはメーカーの定価維持に対する対策が具体的になんらないということである。当社として乱売に踏み切らないのはメーカーのためを考えて踏み切らないのではなくい。その理由は①企業自体の内部政策方針から。②乱売に踏み切ることは制度品自体の扱いにも馴れていないので踏み切れないからだ。

なお内部的要因としては①定価通りでも売れる。(2)女性の美しくなりたいという欲望のためにもわざわざムードを壊してまで乱売することはない—の二つがあげられよう。

ただ乱売に乱売を重ねていくのではスーパー 자체の経営も成り立たない。しかし、いまだにメーカーからの答えがないことは今後の混乱を招くのではなかろうか。この際一番大切なのは乱売することによって客に迷惑をかけることである。Kの問題にしても大衆はつられたようなものだ。客から価値がないと思われたら、それこそ打つ手はなくなるだろう。



日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二十三日(火曜日) 第七四三号

前年比二〇・一%の売上増

好天候で業績好転の九月の百貨店

通産省調査統計部から九月分の百貨店販売統計速報が発表された。全国百貨店二四七店舗の総販売額は四一九億円で、前年同月の三四九億円に比べて二〇・二%増、前月の四七六億円に比べると一一・八%の減少となつてゐる。九月の販売額は例年低いのが普通である。対前年同月の増加率を見ると、三五年二三・三%増、三六年二二・〇%増には及ばなかつたが不況下に二割台の増加率を確保できたのは注目されてよい。今年に入つてから四月以降一〇%台の伸長率(対前年同月比)であつたが、九月が好調であつたのは台風による被害が少なく、好天に恵まれたためと見られてゐる。

品種別販売額の対前年同月比では、身回品二九・三%増をトップに衣料品二〇・八%、雑貨二〇・五%、食料品一八・五%、家庭用品一六・五%の順となつてゐる。また地域別の対前年同月増加率は、全国二〇・二%に対し、六大都市一九・六%、地方都市二一・六%となつてゐる。六大都市では横浜の四〇・四%増をトップに、京都二七・九%、大阪二三・四%、名古屋二三・四%、神戸二五・三%、東京は一五・一%と低調であつた。地方都市では名古屋地区の二五・八%増が最高で、以下四国二四・五%、大阪二四・二%、東京二三・一%、札幌二二・九%、仙台一九・九%、福岡一九・五%、広島一七・三%の順であつた。

テルミー本舗のTLM、TSS大会

テルミー化粧品本舗株式会社大東化学工業所では来る十一月七、八の両日、熱海市伊豆山ホテル・さがみやでT・L・M年次大会を開催引続き八、九両日、熱海市・つるやホテルで全日本ハイクラスTSS大会を開く。T・L・M(テルミー・リーダーシップ・メンバー会)は、本舗と小売店との連絡の緊密化、相互繁栄を目的とする新制度である。

ブルーワンダフルとブルービーズの新意匠缶

花王石鹼株式会社では歳暮贈答期を迎えて、ブルーワンダフルとブルービーズの新デザイン缶を発売した。▼ブルーワンダフルII子供の夢をさそりメリー・ゴーラウンドをデザインしたもの、内容は従来通り二・二キロ入り五〇〇円、四・五キロ入り一、〇〇〇円。▼ブルービーズIIオームをあしらつた新デザインで、二・三キロ入り五〇〇円、四・七キロ入り一、〇〇〇円。

サンスター新社長・専務の新任挨拶会 業界紙招いて

【大阪発】サンスター歯磨KKでは、十月二十日午前十一時、化粧品、薬業、石鹼、菓子食品など関係業界紙十七社を高槻市の本社二階会議室に招き、山下社長、金田専務、中村庄吉常務、今井信敏常務、小林正久常務、中村一彦取締役、宮田次長、山下、橘各課長らが出席、新社長、新専務の就任挨拶会を行つた。

山下実美社長挨拶（要旨） まず前社長の合同葬儀に際しては、いろいろ御配慮を頂き、お蔭様で盛大な葬儀を行うことが出来たことをお礼申上げる。前社長逝去に伴い、後任として不肖私が社長に就任、専務には故社長の長男金田博夫氏が就任し、業界への正式発表に先立つて御挨拶申上げたい。しかしながら、何分にも浅学菲才、特に今日、自由貿易を控えて難かしい時期になつてゐるので、このような新しい陣容でうまくやつていけるかどうか心配される向きがあるかも知れないが、前社長により立派な基礎を造つていただき、また人材も優秀な人が沢山あり、加えて取引面でも絶大なる御支援を頂いている。私共としては、責任上から残された立派な事業を守るだけでなく、より一層発展さす責任を感じてゐる。ついては、取り込み中で完全に挨拶廻りがすんでいないので、新社長として具体的方針を申上げる段階には至つてないが、概要を申上げ、業界各位の前社長とかわらざる御支援をお願いしたい。

まず経営の根本方針だが、前社長が永年にわたつて築きあげてきた人と人との繋りによる理解と協調の精神を強め、卒直に申上げて、私の責任を果すために思い切つた近代経営を確立しなければならないと思う。皆様の期待にそつたためには、全社員の全智全能を發揮出来る態制を速かにつくりたい。また従来販売問題を担当していたからというわけではないが、今後の事業の発展については、販売の飛躍的向上を基本として、ただ今申上げたように社内態勢を改革、合理化を進めてまいり、さらにこれを取引の面にも反映し、従来より以上の御協力をいただけるよう努力する覚悟である。今後のより一層のお引立てをお願いしたい。

金田博夫新専務挨拶（要旨） まず前社長の葬儀に際し御協力いただいたことをお礼申上げる。ただ今発表された通り私が専務に就任したが、要は前社長の意志を体して、如何にサンスターを発展させかということにつきると思う。新社長の下に社内結束して、今後専務としての重責を果せるよう近代経営の線で、今まで教えられてきた事業経営のものの考え方を基礎に勉強して行きたい。今後の御支持を願いたい。

新社長・専務略歴 「取締役社長山下実美氏」 大正二年八月二十八日生、四十九才。広島県安芸郡坂町出身、昭和二十七年一月サンスター歯磨KK専務就任、三十七年十月九日サンスター歯磨始め傍系六社の社長に就任。

〔専務取締役金田博夫氏〕 昭和十年二月二十五日生、二十七才。慶應義塾大学法学部卒、大阪市出身。昭和三十二年四月サンスター歯磨異工場入社、大阪業務所、東京支店勤務を経て三十四年四月企画室調査課長、三十六年二月企画室次長、三十六年五月取締役就任、三十七年十月九日サンスター歯磨始め傍系六社の専務に就任。

日本粧業速報

「リラックスタ」PR効果あがる、専属モデルなど決る

リラックスタ化粧品本舗スパークスマンから発足後の中間発表が次の通り発表された。

木暮実千代社長の並々ならぬ意欲と、中野常務の卓越した指揮振りに、各マスコミも化粧品メークアート「リラックスタ」を大きく紹介報道「リラックスタ」ということばの意味も大きく反映、連日販売店、需要者からの問い合わせに多忙を極めている。またハイセンスの一連商品にマッチする専属モデルの人選を急いでいたが、この程既成モデルにない清楚なマスクの持主である白糸ロシヤの血を引くムーザ・毛馬内（早稲田大学在学中）さんと契約、彼女はTV圭三ショウ等にも出演した有能なTVタレントでもある。出荷予定の十一月中旬前後には、木暮社長直接リラックスタ選店に出向き、営業政策、商品説明などをを行うことになつてゐる。

ニツサン石鹼お楽しみ券による観劇招待

ニツサン石鹼本舗では、秋の観劇シーズンを迎えて同社のお楽しみ券（青券）による観劇招待を次の通り発表した。▼内容①お楽しみ券（七枚）を次の劇場の当日窓口（期間中）に提出すると入場券と引換えられる。①芸術座（東宝演劇祭り、悲しき玩具・啄木の生涯）十月二十日—十二月二十九日。②宝塚劇場（東宝演劇祭り、歌劇・花組、星組合同出演）十一月二日—二十五日。（吉例・雲の上田五郎一座・お手本忠臣蔵）十二月一日—二十九日。また、お楽しみ券（青券）四枚を買上店を通じて本舗に送れば、①スカラ座（世界残酷物語）②日劇ミュージックホール（ミュージカルショウ）いずれかの観劇券を送る。一ヶ月有効。上映期間はいずれも十月十五日から十二月三十日まで。

宝屋商店の事務所倉庫新築落成披露

城南の有名石鹼雑貨問屋株式会社宝屋商店（後藤知治社長）では、業務の発展に伴ない、このほど事務所並びに倉庫を新築したが、その披露の意味で関係方面に挨拶状と記念品を送つた。

カネボウのPR誌三紙を統合して新発行

カネボウ化粧品本舗では、同社発行のPR誌『カネボウ化粧品ニュース』『クイーン・メモ』『クイーン・レポート』三誌を合併した新ニュース誌を十一月から発行する。題名は未定であるが、B5判十六ページ建で、業界ニュース、経営講座、今月の飾窓、特集ページ、ゲストコーナー、販売店を訪ねて、美容医学研究などの内容が予定されている。

カネボウ化粧品ニュース（第一一八号）恒例の「業界のうごき」をトップに、店舗自己診断講座、クイーン会記念品、新製品案内、マダム・モレシヤンお見立てなど、六ページなお、次号からは新スタイルのPR誌としてお目見栄する。

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

東京化粧品健康保険組合では、かねて秋のレクリエーションとしてハゼ釣り大会を計画していたが、いよいよ第一回ハゼ釣り大会を次の通り行うこととなつた。

日時　十月二十八日(日曜日)午前七時集合、七時三十分出船、午後四時半解散(予定)
 場所　品川区東品川三ノ六九、船宿「三河屋」▼電話(四七一)三四五四。
 申込み　▼電(五〇二)〇八六四、〇八六五へ申込みのこと。
 その他　湯茶及び昼食は組合で用意します。

貝印カミソリの自動車広告を新デザインに変更

貝印カミソリ本舗三和刃物株式会社では、先に行なつたパッケージデザイン一新に伴ない自動車側面広告のデザインも新しく変更した。新デザインは大智浩氏(金沢美術工芸大学教授)の作で、濃青、薄緑、白の三色を使つた近代的な明かるいデザイン。スクーターから小型四輪車まで全車輌に使われ、十一月上旬から全国にお目見得する。

全卸連会報(第一〇〇号)　一四六関東ブロック会開催経過報告、一四七関東ブロック会代議員氏名から一五四第三回常任理事会開催の件まで、一七ページ。十月二十三日配布。

東日本化粧品工業再販協議会

幹事長 北村 秀夫監修
常任幹事 中村 富士郎著

解説と化粧品業界

〔再版出来〕

「不当景品類及び不当表示防止法」の

新書判 七五頁 定価一〇〇円

公正取引委員会では、不当景品類及び不当表示防止法第三条の規定により、懸賞による景品類の提供に関する事項の制限について、七月三十日告示、九月一日から施行された。

この法律はわずか十一ヵ条からなる短かい法文だが、一般にはわかりにくい点もあるので再販協議会常任幹事中村富士郎氏が、これの解説と化粧品業界との関係を問答式にやさしく解説したのが本書である。

本書は「不当景品類及び不当表示防止法」の手引書として、誰にもわかるよう、いろんな例を引用して解説してある。刊行以来非常に好評で、たちまち売切れだが、いよいよ再版が出来上り、大方の御申込みに応じ得ることとなつた。

東京都中央区日本橋馬喰町三ノ三

財団法人 日本化粧品業会出版部

日本商業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヶ月 1,000円 6ヶ月 5,200円(送料共)

発行所

日本商業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 0146(代表) - 9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東011568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二十四日(水曜日)第七四四号

「ジユニア・デパート」が出現

千葉市扇屋百貨店が亀有店に企画

千葉市・扇屋百貨店(安田栄司社長・日本大量機構代表取締役)では、近く亀有店を開店するが、この新規店は「ジユニア・デパート」と呼称、奥さま、お嬢さま重役制を採用するという新しい経営をすることになった。

ジユニア・デパートの名称は、スーパー・マーケットがとかく安物廉売の印象を強く与えるところから、スーパーの良さである人件費をきりつめるセルフ・サービス面は相当取り入れ、安く提供しながらも、随所に対面販売売場も設け、豪華さをもたせ、客に気楽な買物をたのしんでもらおうというもの。一方、奥さま、お嬢さま重役制は、既成の社外モニターのような形で、二十七日から公募の上、十名を選任、売場や買物についての要望を聞こうというシステムである。(三ヶ月一万円の報酬)ジユニア・デパート(亀有店)は十一月なれば開店の予定であるが、スーパーのあり方について、日本のスーパーは日本の行き方を研究すべきだという意見が聞かれる今日、この企画は各方面から注目されている。

九州で三日間にわたりコーチー全国連懇談会

【福岡発】第十三回コーチー会全国連盟懇談会は、秋晴れの二十一日から二十三日にわたり、博多、雲仙、長崎の地に多彩なスケジュールで開幕された。「第一日」二十一日集合地博多駅に午前中全国から参集した会員八五〇名、本舗員の出迎えをうけて福岡市内十二軒の旅館に分れて少憩、午後一時半福岡県農協会館に集合。五階大會議場で盛大な懇談会を開いた。地元九州コーチー会幹事の斡旋司会により(大阪)広瀬万吉氏開会挨拶、全出席者の紹介後、地元幹事代表今大会の準備委員長(久留米)大石徳蔵氏が歓迎の辞をのべ坂巻幹事長は大会の意義を強調して挨拶とし、つづいて本舗側から小林社長挨拶あり、福岡市長代理牛島経済局長は福岡市を代表して歓迎の祝辞をおくつた。それから坂巻氏を議長に議事にうつり、選考委員によつて新役員改選を行う間、会員の活発な意見の発表あり新役員の発表が行われて議事を終了、業界紙代表西日本商報大谷主幹、本紙竹内主幹両氏から祝辞をおくり、祝電披露の後、本舗小林専務から謝辞、名古屋・早瀬金太郎氏の閉会挨拶によつて五時半大會を終了。

会場をキヤバレー月世界に移し、博多芸妓出演の正調博多節、九州民謡めぐり、会員出演の阿波おどり、博多どんたくと賑やかな余興

の数々に興じて八時からバスを連ねて博多福岡の夜景を観光、第一日を終つた。

〔第二日〕二十二日はバス十七台を連ねて大牟田に向い、三池港から二隻の貸切汽船によつて有明海を渡り島原に至り、南風楼で舞踊七万石を鑑賞、バスによつて雲仙に向い、雲

仙国立公園の景観をほしまゝにし、雲仙温泉に到着、五軒の旅館に分宿第二夜をおくり〔第三日〕二十三日は長崎市内を遊覧、平和公園で恒例の大園遊会をひらき、午後二時半閉会。

小林社長挨拶「要旨」業界も容易ならざる時期に際会し、わが社は昨年度は前年比四〇%今年もそれを上廻る躍進振である。それというのも完全な制度の樹立により本舗販売店の共栄を念願とするわが社の主張が、各位の理解と協力を得ているからである。リングストア制限問題は、全小連大会の決議を待つまでもなく、無計画なチエイン店の増加は共存共栄の原則を破るものとして本舗自身厳にこれをいましめている。しかし、コーヒーリングストアは全国で四千余、制度品中でも最も少い方で、愛用者に不便をかけている地区も少くないので、こうした地区には新規店の開設もやむを得ないが、この場合にも、あくまで既存のチエインとの話合いと了解を得た上でなければ行わない。また、転乱売問題については、この制度を守り、皆さんの利益擁護のため、今後とも厳しく罰則を適用してゆく自由化対策としては、第一はあくまで優秀な商品を提供することであり、創業以来この方針を貫いてきているだけに、品質、デザイン、匂いとも自信をもつており、この対策は十分である。さらに時代と共に新製品の開発には研究技術陣の充実、デザインスタッフの強化、消費者動向調査網の拡大等、商品改善のあらゆる手段をつくしている。第二は海外への進出である。現在沖縄、香港、東南アジアに輸出を漸増させている他、目下さらに東南ア開発に社員を派遣中で、私も一ヶ月間ヨーロッパ各国を視察、商談をすゝめてきたが、某貿易商社ではかねて話のあつたラボンヌ、オーリツクのデザインを絶讚され、歐洲でも日本に対する関心は甚だ深く、化粧品も日本独自の伝統的な美を發揮するデザインならば欧米市場にも必ずしも進出し得るものと確信を深めて来た。本舗は制度組織の円滑な運営、販売店との血のつながりをさらに深めてゆくために、販売員、美容部員教育の徹底、その養成の急務を十分に自覚しており、クオータ制計画生産、計画販売実施のため現在のAA制は、あくまで納得づくで、話合いの上で解決してゆくつもりである。宣伝も、従来の計画を推進し、その徹底を期して御期待に添う考え方である。

貝(第七号三和刃物KK発行)本号の「爪と職業」は改札係の任務と苦労話し、旅客従事員執務準則第三章改札業務の項には、爪を切り、髪に油をつけ、ズボンには折目をつけておくことと服装容姿につき銀行員以上にうるさく規制されている。一見平凡な職業のようでも目につかぬ隠の努力があるものだと、感心した。そのほか「鉄道の輸送力」が驚異的な数字を並べて読者を驚かせる。

「リザ化粧品株式会社」の誕生

来月一日から、第一次出荷品九種

【大阪発】モナ化粧品本舗では、十月廿二日午前十時、業界紙九社をコクサイホテルに招き、話題の「リザ」化粧品の発表を行つた。社名はリザ化粧品株式会社で、本社及び東京支店はモナと同一の八尾市久宝寺一四四。東京都千代田区富士見町二の六。創業は三十七年十一月一日の予定。リザの営業種目は製造販売だが、当分の間製造はモナで行う。社長はモナ専務小島増一氏、常務に国方寿、西川平三郎両氏。営業部長林田正、同次長白石通之助、庶務課長中野一夫各氏。林田、白石、中野各氏はモナを退社、新会社入りをする。資本金八百万円。

販売方式は一地区一代代理店。地区発売元と呼び、B取引は認めない。定価販売の厳守をモットーとし、再販商品で、リザ販売店はリザブレーンと呼び、本舗に登録する。地区発売元制のため、各地区に適応した販売方式を進めて行く。リザ化粧品は定価販売をしない団体、購買会とは取引はしない。カケは六・半。

リザの由来はモナリザから来ており、デザインは今竹七郎氏担当、リザをトランプの模様にアレンジした印象的のもので、一見してわかるものをねらつていてる。

宣伝面は「宣伝のない化粧品は一人前でない」との考えに立脚して行うが、地区発売元との関係で自然ローカル紙が多く使われる。スローガンとしてロマン調を打出し、定価販売のため、消費者へのサービスとして現品にロマンカードを挿入、七枚で特製留型香水を贈るとか、トランプの占いから、なやみごとの相談に応ずるため、マスミ道場の武田明子女史を顧間に委嘱相談に応ずる。現品に必ずサンプルをつけて友人に進めてもらうなど、各種の愛用者サービスが計画されている。

リザ化粧品第一次出荷品（六・半掛）全品目定価三百円。卸二、三四〇円。——ローヤルゼリークリーム五五G、ホワイトコールド五二G、小じわ用クリーム二五G、乳状クレンジング一五〇ミリリットル、敏感肌用アスト一二〇同、カラミンローション一二〇同、シリクローシヨン一二〇同、ルツクス一、二、三号各三〇G洗顔バスタ五五G。なお、三十八年四月ころ第二次として、色物など六品が発売される予定。

ダイヤ歯刷子の新事務所完成、開業

【大阪発】ダイヤ歯刷子本舗では、かねてより営業所の新築を急いでいたが、このほど完成、十月二十三日から新社屋で営業を再開した。新事務所は二階に商品展示場を新設、顧客の利用をのぞんでいる。なお、これを機に社名を「津田孝株式会社」に変更した。

「所在地」大阪市東区北久宝寺町二の三四。「電話」大阪（二六一）〇九八九、四一八八、七二四五。

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

資生堂大阪中央販社で歳暮ご贈答好適品展示

【大阪発】資生堂大阪中央販売株式会社では、二十二日から二十六日まで、北浜の資生堂ビル三階会場に大阪・和歌山・姫路地区の百貨店および会社団体関係者を招き「歳暮ご贈答好適品展示会」を開催している。今年はセット数をセーブして詰合せ内容、意匠に特に工夫するとともに高級品にも注力している。最高級のセットではプリオールの一六、五〇〇円、ドルソクス一〇、〇〇〇円。プリオールでは今夏発売のソープ三コ入一、五〇〇円が新登場。また、ドルソクス男子用では、一、八〇〇円、二、五〇〇円、三、一〇〇円の三種が渋い意匠で用意されている。

化粧品、ホネケーキ、高級石鹼の三種を組合せた「特選セット」（一、二〇〇円、三、五〇〇円。）男子用・女子用を組合せた「コンビネーションセット」（三、〇〇〇円、二、〇〇〇円、一、二〇〇円）など売れ伸びが期待される中心商品である。ホームセットではカゴ入一、二〇〇円が新登場、またオーラル製品とソープセット三種（一、〇〇〇円、一、五〇〇円、一、〇〇〇円）も値ごろと詰合せの工夫で注力のポイントとなろう。石鹼ではやはりオリーブの十五コ缶（五〇〇円）九コ函（三〇〇円）、特選石鹼十コ缶、オリーブ十コ缶（ともに五〇〇円）が今季も大いに期待される主軸商品。

なお、会場には、次の「そごう特選セット」も展示されていた。オリジナルセット①（ホネケーキ三コ、ドルソクス石鹼・花椿石鹼各五コ、タオル一本）二、〇〇〇円、同②（ドルソクス石鹼三コ、アフターシェービング、ヘヤトニック各一コ）八〇〇円、同③（オーラルビューティ、オーラルブリツス各一、ホネケーキ二コ）一、〇〇〇円、同④ローション一、花椿石鹼、ホネケーキ各二、ドルソクス石鹼一）一、二〇〇円。ブルーウオッシュングセット（ポリバケツ入粒状石鹼、エプロン、洗濯バサミ、ロープ、タオル）一、五〇〇円。

東京化粧品健康保険組合の撮影大会（来月十一日）

東京化粧品健康保険組合では、十一月十一日（日曜日）午前十時から、古河庭園（北区西ガ原町一ノ二七）で富士フィルム後援の撮影大会を開く。参加人員一〇〇名。

岩田半次郎翁 株式会社多喜屋社長岩田勘良氏嚴父。かねて東大病院に入院加療中のところ二十二日午後八時四十分死去。八十才。二十四日午後七時から八時まで新宿区下落合一ノ四九一の自宅で通夜、告別式は二十五日午後一時から二時まで株式会社多喜屋で取り行なわれる。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円（送料共）

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146（代表）-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷发行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二十五日（木曜日）第七四五号

貿易自由化の影響調べ 東商

強く現われたものは今之所二、三業種

東京商工会議所では、九月中旬から貿易の自由化が主要中小企業にどの程度の影響を与える、またこんごどの程度の影響が予想されるか調査していたが、このほどその結果をまとめた。それによると、すでに自由化が実施されている品目では、影響の現われていない業界が多く、影響のみられる業界のうちで、とくにそれが強いものは造花のほか二、三業種にすぎない。

影響のなかつた業界について、その理由と考えられるものは、①もともと外国製品が国内製品と競合関係になかつた②外国製品の価格が運賃を含めて割高であること③国内業界の合理化や品質向上の結果、国内産業に競争力がついてきたことなどである。次に大企業との関連からみた自由化の影響では①自由化を契機として大企業によるコストダウンの要求が強まる②大企業を中心とする生産集中が中小メーカーを圧迫するなどの事情が多くの業界でみられる。このほかに、外国企業が技術、販売または資本の提携で、国内に進出してくれる可能性を予想する業界も多い。

全卸連の第一回関東ブロッサム代議員会

全卸連の第一回関東ブロッサム代議員会は、各地区代議員二十三名の出席（代議員総数四十五名）を得て、二十四日正午から日本粧業会三階会議室で開催。戸井田氏開会あいさつ、大山会長の経過報告とあいさつがあり、自己紹介を行ない、ブロッサム会の運営問題について活発な発言があり、①関東ブロッサム会を常設することとし、会合を全卸連常任理事会に先立つて二カ月に一回ぐらいの割合で開く②そのほか臨時にブロッサム会を開くことがある。③会則を作成して次回に審議する。ことなどを決め、午後二時半散会した。

出席者「東京」大山会長、武井、中込、茂木、中沢、川島、須藤、須賀、助川。「神奈川」霜田、山田、折目、並木、小沢。「千葉」代田、池田、福家、野沢、大木。「茨城」戸井田。「栃木」笠間。

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

(2)

昭和37年10月25日(木)

速報業粧本日

マツクス「美のパラダイス」プロモーション開幕
マツクスファクター化粧品の「美のパラダイス」プロモーションは、いよいよ廿三日から従来以上の強力な宣伝力を駆使して本格的に開始された。特に今回は、今までの色物と異なり、外国の基礎化粧品は、日本人の肌に合わないという既製観念を打破るため、新製品ハイ・ナリシングクリームを主力に押出す同社としては、初めての戦術であるだけに、業界の注目を集めることになろう。

宣伝内容「日刊紙」朝日、毎日、読売など全国主要日刊紙三十六紙に、全十段広告を一斉掲載、以後隨時全五段広告を強力に行なう「雑誌」主婦の友、主婦と生活、婦人俱楽部、若い女性、婦人画報、婦人生活、週刊女性、女性自身、服装、ドレスメーキング、装苑、モード・エ・モードに二ページ広告「テレビ」TBSテレビをキイステーションに、毎月曜から金曜（午前八時二十分～三十五分）全国主要TVから「お顔の美容体操」。他にスポットを五本～三十本。「ラジオ」ラジオ東京を基局に「P盤アワー」（後九時～三十分間）、十秒スポットで全国ネット。「百貨店」恒例の通り、大阪・東京高島屋をはじめ各販社の全力を集中してPRする。そのほか愛用者サービスの美のパラダイス・プレゼントセールで店頭宣伝を行なうなど、立体的な宣伝攻勢である。

スモカ歯磨創立三十周年のカクテルパーティ

【大阪発】本年度で創立三十周年を迎えるスモカ歯磨本舗では、これを記念して十一月七日午後二時半から同社でカクテルパーティを開催する。

カネボウ本社で全社員に対して「美容教室」

鐘淵紡績本社では、美の総合メーカーとしての充実をはかるため、このほど全社員に対し美容教室を開くことになった。

花椿（十一月号資生堂発行）銀座街建設九十年、資生堂創業九十年、資生堂会館落成記念と、資生堂ならではの三大タイトルつき豪華な記念特集号。昔恋しい銀座の柳と今日に至るまで人々に親しまれてきた銀座通りの歴史はそのまま資生堂の歴史につながる。明治・大正・昭和と大震災、大戦災に遭遇し幾多の時代の変遷を経て世界の銀座に発展した驚異的な歴史は、銀座と共に歩み日本一の化粧品メーカーに躍進した資生堂の輝かしい歴史を物語る。そのゆかりの地に華麗な資生堂会館を建築、銀座史に新しい一ページを加えたことを記念して銀座と資生堂の生い立ちから今日までを貴重な写真を豊富に使つて回顧する本号は、銀座を愛する人々また風俗好世家の垂涎の書といえる。

業界関係薬用化粧品一覧——全小連への回答

第745号

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

全小連では、薬事法による三号業種問題にからみ、各都道府県薬務課へ提出する薬用化粧品の問い合わせを各メーカーにて行なつてはいたが、その回答結果が次のようにまとまつたこの一覧表は近く各地組合に配布される。

太陽製薬 アネホルモンフラワー、強アネホルモンA、液状強アネホルモンA、液状強アネホルモンフラワー、アネリーズ、アネホルモンA、強アネフラワー、強アネス、アネス、アーモンQ、アーモンY。

大東化学工業所 テルミー・ホルモンローション。

パピリオ シルバー・ホルモンクレーム、ドオル・高度強力ホルモンクレームA、同B、ドオル・高度強力ホルモンコレ、ドオル・セ・セラA。

関西有機化学工業 モナ・ホルモナ。

石原製薬 ビスラツト洗顔パック。

日本製薬 プラスマン・ベビークリーム、プラスマンパック（金幽）同（銀幽）プラスマンA、プラスマンB。

コロナ コロナ・シロツクス、ソフト・シロツクス、コロナ・シロツクス・ストロング。

黒龍 金線黒龍。

日本ゼオラ 南蛮。

ケイコ製薬 薬用クリームケイコ、ネオケイコ。

ウイオン貿易 薬効スチルマンクリーム。

興和新薬 ミカラコンコーワ。

丹頂 丹頂ホルモニック。

ライオン粧薬 パラデント。

丸善化工 丸善薬歯磨。

サンスター歯磨 薬用サンスター シオノギ。

ライオン歯磨 パラデント。

加美乃素 強力カツクス、カミツクス軟膏、ハツモールIIハツモールベハーレング、ハツ

モールバスター。

資生堂 カンファイス、ホルモリン、薬用アクネローション、アクネクリーム、バースクリン、ベビーローション。

なお、以上大部分のメーカーは部外品になるよう処方変更の意向を示している。

力ネボウ化粧品ニュース・ベルアンドビューティ

昭和37年10月25日(木)

(3)

せいはつ新聞（第四号ケンシ精香KK発行）全理連理事長加川莊三郎氏の環衛法改正案成立の喜びと今後の業界の見通しについての談話が主な内容。その他環衛法改正案全文と業界ニュース。

日本粧業速報

玉の肌と吉野工業所を表彰——都労基署から
東京都の各労働基準監督署では全国労働衛生週間の行事の一つとして、衛生管理に功労の
あつた事業所をこのほど表彰したが、業界関係では次の二社が表彰された。
玉の肌石鹼株式会社。吉野工業所。

都商連、明秋独自に五輪資金協賛売り出し

東京都商店街連合会は常任理事会でオリンピック資金財団主催の協賛売り出しには参加しないことに決定。明秋独自の企画で売り出しを行ない、利益金を同財団に寄付することになつた。都商連が同財団の参加要請を取り止めた理由は①財団主催の売り出しの抽選券一枚当たりの歩率が一分から二分なので、これを各小売り店に負担させるにはあまりにも負担が多くなる②国民のオリンピックに対する関心が協賛売り出しを盛り上げるまでになつていいなど。なお、これまで都商連が翼下の全店を動員して行なつた大東京祭協賛売り出しでも抽選券一枚についての各店の負担は五厘から六厘五分であつた。

都商連ではこの決定にもとづき、連合会内に「オリンピック協賛売り出し専門委員会」を設置、具体的に売り出し計画を進めていくが、とりあえず明年秋から半年間スタンプ形式の売り出しを行なう意向。百貨店は関東百貨店協会のうち三越、東横、松坂屋以外の各店が財団主催の協賛売り出しに参加を内定、十一月下旬から開始する模様。

日アの冬のクリスマス見本市——十一月20~21日

日本アクリセサリー協会主催の“冬のクリスマス見本市”は、来る十一月二十、二十一の二日間、東京大手町の都立産業会館(三・四階)で開催される。参加は会員十七社、詳細は近日中に決まる。

株式会社ハセガワ(長谷川合名改組) 袋物卸長谷川合名会社(代表社員長谷川栄次郎氏)は、このほど株式会社ハセガワと組織を変更した。

資生堂ホールセールチエインの贈答石鹼発表会

資生堂商事では、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木の有力ホールセールメンバーフィヨーク名を二十二日、湯河原温泉天野屋に招いて歳末贈答石鹼の発表懇談会を行なつた

刊 介 新 紹 香水のすすめ 堅田道久氏著 文芸春秋新社からポケット文春として九月長、東大で農芸化学を専攻、資生堂に入社、三十一年から香料研究に留学

日本一の「鼻とき」をしてマスコミでもおなじみの人。
この本は技術者とも思えない程の才筆で、よみ易い隨筆風なエピソードの中に、香水についてのさまざまの知識を面白く与えてくれる。消費者向けに書かれているが業界人にとっても一読をすゝめる。二二〇円。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

所行発

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(03)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東03)1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二十六日(金曜日) 第七四六号

63年秋冬 男性の流行基調色決る

「クリヤー・シェード・イン・ダーク」

日本流行色協会から六三年秋冬メンズウェア流行基調色が発表された。これによると主調は春夏に引き続き"国際調ダークエレガンス"で、色のニュアンスは冷たい感じをダーク調の中に含んだ"クリヤー・シェード・イン・ダーク"(春夏はクールシェード・イン・ダーク)これは実質的には春夏とそれほど変化はない。つまりダーク・エレガンスは、単にダーク調に偏するのではなく、ダークでも新鮮みとエレガンスが必要で、商品にとり入れる場合はそのようなデリケートなカラースキムを考慮する必要がある。例えばダークな地合にクリヤーな意匠系が少量ミックスされる、その結果濃淡の微妙な色使いによつてニュアンスを出すこと。

各色についてみると、地色はアイビーグリーン、ミッドナイトブルー、オリーブブラウン、チャコールブラウン、ロイヤルブルー、意匠系としてゴールド、ワイン、アツブリコット、ライトブルーなどがあげられている。特にオリーブブラウンはすでに市場において広範な人気を得ているもので、グレイやブルーでは出にくいクセのある色相が出せることからシーズンの注目色。総体的には一見、ほとんどチャコールグレイ調の色が主となつており遠目にはつきり、ブルー、ブラウンとわかるような色は次第に少なくなつていて。各色とも濃淡で出してあり、ブルーはわずかにペーブリッシュによつたロイヤルブルー系と、緑みによつたミッドナイトブルー系。グリーンは青よりも少し黄みが減つてクラシックなアイビーグリーン。ブラウンは春のオリーブブラウンをチャコール調に近づけてよりドレッシイな感じを強め、グレイブラウンはやや赤みをプラスしたシックなチャコールブラウンである。

東西歯磨協議会、来月九日東京で会合

東西歯磨協議会は十一月九日午前十一時半から東京のホテル国際観光で会合を開き、先頃死去した金田西日本歯磨工業会長の後任が決まり次第開催する予定の東西の懇親会について懇談する。なお、故金田会長の後任を決める西日本歯磨工業会の総会は十二月二日頃開かれる。

日本粧業速報

日本油脂工業会第一四五回理事会は、二十三日午前十時から東都・國際ホテルで開催された。

〔報告事項〕①月例統計報告②九月の生産、出荷実績は、生産一九、九〇六トン、出荷二〇、五五四トン、前年同月比はそれぞれ七八%、八二%増となつていて。③浴用石鹼は緊急関税の対象品目になつていて、国内市场が乱される場合はいつでも緊急関税が発動される態勢となつていて。④牛脂揚地ファイナルの件⑤油糧輸出入協議会とベーカー社との意見交換状況を報告。⑥日本標準商品分類に関する件⑦シャンプーについて。現在化粧品の中に分類されているが、化粧品と同列のシャンプーおよびシェイビングとして分類するよう改訂意見が報告。⑧日本工業規格制定五カ年計画(案)について。⑨貸借対照表および損益計算書に関する規則改正の件。⑩その他⑪計量法、首都圈整備法、年末贈答用石鹼の出荷期日について、油脂工業会の件(年内移転の予定)

〔協議事項〕①浴用石鹼と不当景品類および不当表示防止法について。②その他。

東京石鹼卸組合秋の野球大会組合せきまる

東京石鹼洗剤雑貨卸商組合秋の野球大会は、既報のように十一月四、十一、十八の三日間互楽台球場で開かれるが、その組合わせをきめる主將会議は、二十四日午後六時から日粧三階会議室で行なわれた。抽せんの結果、第一回戦を次のように決定した。

中央石鹼—丸福、志村—油松、野村商事—本格、二沢—保美、武孝—宮井、ヤマヤ—多喜屋、山和—青木、丸幸・柴田連合軍—河野、中央、丸福の勝者—宝屋。
なお、第一日目は、午前九時から入場式が行なわれる。

螢光染料特許の折衝、家庭合洗工が当る

ドイツ・バイエル社に対する螢光染料特許の異議申したては、家庭用合成洗剤工業会、油脂工業会、石鹼工業組合の各事務局責任者個人名で行なわれたが(既報)その後、石鹼、洗剤業界での折衝は、家庭用合成洗剤工業会があたつていて、異議申し立て資料は現在、古谷弁理士のもとで作成されているが、他業界の動きは①化成品工業協会は異議申し立てを行なう。②螢光染料メーカーは、住友化学を中心にして和議交渉開始(実施権を安く買いたる)。となつていて。

ジユジユ本舗の厚木新工場完成、来春稼動

建設中であつたジユジユ化粧品厚木の新工場の工事が完成、建築に従事した大成建設横浜支店に対し工事完了感謝状を十一月二十四日手渡すことになつた。なお引き続き内部諸設備に入り来春稼動の予定。

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

一般品復活運動など協議——全卸連初の企画委

全卸連第一回企画委員会は、二十五日正午から日粧三階会議室で開かれた。この日は①資金援助問題②一般品復活運動問題がとりあげられ、とくに一般品復活運動の件は、中込氏から提出された企画案が中心に討議された。こんごの企画委員会は、さらに委員を充実させ、月一回の割合いで開催（大山会長談）される予定。

▼出席者：大山会長、蛭子副会長、野村、霜田、中込、戸井田、大森各氏。事務局竹内（日粧）

六月のアメリカ石鹼・合成洗剤売上げ高

一九六二年一月～六月の米国石鹼・合成洗剤売上高が、油脂工業会から発表された。（カツコ内前年同期比%）

石鹼	二十三万二千二百トン（一〇一・八）	一億五千五百八十七万三千ドル（一〇二・七）
合成洗剤	八十二万二千トン（一〇六・七）	四億三千二百七十一万七千ドル（一〇五・八）
合計	一〇五万四千二百トン（一〇五・六）	五億八千八百五十九万ドル（一〇五・〇）
なお、洗剤の占める比率は、数量七八・〇%（一〇〇・八）金額七三・五%（一〇〇・六）となつていて。		

ケンシ整髪チエーン会十周年のつどい（二十九日）

ケンシ整髪チエーン会発足十周年を迎え、その記念式典と観劇会が、二十九日厚生年金会館大ホールに、会員夫妻二、五〇〇余名を招いて盛大に行われる。同会にはチエーン会名誉会長徳川義親氏も臨席、式典の後前進座の熱演を観劇、入場者全員に記念品、また洋タバコ外が当る大福引等を行う。

スモカ本舗から「スモカ・プラス」を新発売

【大阪発】スモカ歯磨本舗から新製品「スモカ・プラス」が発売された。新研究によるボリオキシ・エチレン誘導体を配合し、加えて第二磷酸カルシウム、ピロリン酸カルシウムを配合している。歯の汚れをとり、タバコのヤニをとかす喫煙者用歯磨、新容器入り潤製白、出荷は大阪地区のみ。容量八〇G、小売価格一二〇円。

(3) 昭和37年10月26日(金)

岩田半次郎翁葬儀 株式会社多喜屋社長岩田勘良氏嚴父岩田半次郎氏の葬儀は、丸見屋社長三輪善雄氏葬儀委員長で二十五日正午から新宿区目白の同社で行なわれた。メーク代表大日本除虫菊、全鹼連、東京石鹼卸組合、社員代表、町会代表からそれぞれ弔辞がおくられ、弔電を披露、三輪委員長のあいさつで式を終り、引続き午後一時から一般告別式に移り、石鹼、化粧品、日用品メーカー、取引先など多数焼香し、盛儀であつた。

香和寿会、箱根で懇談会とゴルフ大会

第746号

香料業界二世の会「香和寿会」では廿一、二の両日、箱根仙石原で懇談会ならびに有志による第一回ゴルフ大会を開いた。懇談会は十七氏出席、一行は午後二時新宿発小田急ロマソスカーで箱根に向い、仙郷楼で懇談会を開き翌朝食後一旦解散。ゴルフ大会参加の十氏は仙石ゴルフ場で午前九時半スタート廿七ホールに白球を追い午後三時すぎ終了した。優勝＝豊玉香料井上富夫、二位岩瀬香料岩瀬寛、三位種村商会富永孝、BB曾田香料曾田義二郎の諸氏。

なお、参加者は以上四氏の他、小林香料小林米治郎、佐々木香料佐々木敏雄、長谷川香料長谷川正三、篠崎香料篠崎弘、中央香料松沢潤吉、井上香料製造所井上真治の六氏。

野村勝三郎氏、不動産業へ乗出す（新栄不動産創立）

野村商事株式会社社長野村勝三郎氏は、今度不動産業へものりだすことになり新栄不動産株式会社（会長野村勝三郎、社長小幡勇一郎、受権資本を八千万円）を設立する。事業内容は、不動産の所有、売買、賃貸またその仲介、不動産の管理、広告および宣伝の請負い喫茶店、食堂、軽食堂の経営などとなつてゐる。設立登記は十一月二十二日に行なわれ、事務所は、渋谷区美竹町十三番地野村ビル内におかれる。

野村氏談 私の人間性と感覚を買つて、温かく見守つてくれたメーカーの理解があつたからこそ新しい仕事もできるようになつた。その恩恵をメーカー、B店、小売屋さんへお返ししていくための仕事であつて、石鹼、雑貨業界から離れていくためのものでは決してない。

日本宣伝クラブ「マスコミカーニバル」—来月一日

日本宣伝クラブ（理事長小林辰四郎氏＝ライオン歯磨取締役）の年中行事の一つ「マスコミ・カーニバル」が、十一月一日午後四時から芝・八方園で①マスコミ供養（マスコミ関係物故者の慰靈祭も行う）②業界豊年紹来宣言（宣言と同時に五千コの風船が放たれる）③マスコミカーニバル（ハイ、鯛焼、わた菓子等々廿数種の模擬店が開かれる）などが行なわれる。

キスミー沢田社長渡欧 キスミー本舗社長沢田亀之助氏は、二十三日午後七時三十分羽田発南廻りパンアメリカン機で渡欧、各都市を視察十一月中旬帰国の予定。

武川芳雄氏 株式会社武田屋社長武川敏雄氏嚴父。かねて病氣療養中のところ二十四日午後十時八分、文京区根津片町一八の自宅で死去。七十才。通夜は二十五日午後七時から八時まで自宅で、告別式は二十六日午後一時から二時まで本光寺（谷中坂町七〇、谷中消防署前、トロリーバス通り）で取り行なわれる。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷发行人 竹内 孝

昭和三十七年十月二十九日(月曜日)第七四七号

座売り大口注文に警告

十一本舗、大量小売店値引販売に措置

東京都内における大量小売店の一般有名品の値引販売は、本舗側の新政策、系列化の進行にもかかわらずそのあとを絶たず、従来の納入問屋が、その納入を絶ちつゝあるので、最近では現金買いにて商品の補給を行つてゐるところが目立ちはじめているので、東日本再販協議会に属するパピリオ、黒龍、モナ、ピアス、ピカソ、ジユジユ、キスミー、明色、ウテナ、柳屋、クラブの十一本舗では、十月十五日、十七日付をもつて、それぞれ代理店、卸店に警告を發し、買手のはつきりしない座売り大口現金買いに對しては、これを販売しないよう依頼状を發送した。

兵庫県下にスーパー進出阻止運動の狼火

【大阪発】尼ヶ崎市商店連盟(会員四千名)では、二十五日午後一時から同市商工会議所に、市内小売店代表四百余名が參集して「大企業・外国資本によるスーパー・マーケット進出阻止大会」を開き、次の決議を行ない、ついで市内をデモ行進して解散した。

これは、最近大阪・神戸などに大規模なスーパーや生協の進出が相次ぎ、それらに顧客を奪われる上、さらに大企業や外国資本によるスーパー出現の動きがあるため、小売業者が結束してこの挙に出たものである。

決議 ①大企業・外国資本によるスーパー・マーケット進出の阻止。②スーパー規制法制定の促進。③生協・購買会の進出阻止。④生協・購買会等の法律改正促進。⑤百貨店のディスクガウン化反対。⑥流通機構確立に対する助成措置の促進。⑦国産品愛用運動の推進。なお、兵庫県商店街連合会では、尼ヶ崎について加古川、淡路など各地で地区大会を開き、さらに十一月上旬西宮市で「兵庫県スーパー進出阻止業者大会」を開催することになつてゐる。

全鹹連が重ねて化粧石鹹四本舗に要望書

全鹹連では化粧石鹹の新販売政策に伴なう新建値問題について先に化粧四本舗(ミツワ、牛乳、資生堂、花王)に「化粧石鹹新販売制度についてお願ひの件」として要望したが、この要望をさらに強力に推すこととなり、傘下各組合から署名捺印を取つていたが、北海道から九州まで二十三組合分がまとまつたので、ミツワ、牛乳、資生堂、花王四本舗宛に二十六日付で再要望を行なつた。

資生堂・制度強化を全チエーンに警告

資生堂では二十五日午後五時半から築地マンションで、岡内（貞）常務、高山チエーン部長、三の宮、山崎、大岩本らの各課長が出席して在京業界紙との記者会見を行つたが、席上、岡内常務は次の通り語つた。

「最近、大阪について東京新宿でもスーパー店が問題を起してご心配をかけているが、本社としてもこの対策に全力をそゝいでいる。去る十月十八日から三日間、全国販社の常務会を東京で開催した。これは例年ならば十一月に行うものだが、今年は緊急事態にそなえて一ヶ月その時期を早め、十二月一日から始まる新年度の方針として、組織販売強化、完全制度励行の方針を強く打ち出した。組織強化は例年もやつてのことだが、三十八年度として特にちがうところは、乱転売根絶の根本方針を確立することで、定価維持は制度の生命線であるから、あくまでこれを堅持するため、制度の乱れの取締強化を指示した。その具体策としては、二十五日付で、全国のチエーンに対して、取締強化の声明文を郵送しこれについての本社の要望とこれに確約を求める方法をとつた。また、違反店の大部分は横流しを調査するためのロット番号をかくしてあるペーパー、外函などをはがして販売しているので、こうした行為が直ちに薬事法違反となることを業界に知悉させるためのパンフレット等を配布する。業界ではこの点について案外軽く考えている向きもあるので、今後、厚生省当局の指示により、全国の保健所の活動によつて法律違反として摘発されるこのないよう、全チエーンに注意を促がしている。」

高崎・斎藤忠三郎氏、皇居園遊会に招待さる

高崎市の有名化粧品石鹼問屋合資会社斎藤勝彦商店社長斎藤忠三郎氏は、来る十月三十日午後一時から皇居で催される宮中園遊会に防犯功労者として夫人同伴でお招きを受けた。また、優良納税者として国税庁長官から表彰されることになつた。表彰式は十一月一日午前十時から三田の第一公邸で行なわれ、引続き国税庁長官の招待会があり、午後一時半に皇居で天皇陛下からお言葉を賜わり、午後五時から大蔵大臣主催の晩さん会が開かれる。同氏は夫人同伴で栄えの表彰式に出席の予定。

「大山商店専務」を名のる男・大阪本舗をだます

【大阪発】東京の大山商店専務を名のつて、大阪の中小メーカーを訪ね、本舗をだましていた男が大阪天王寺警察署につかまつた。全卸連理事長で信用の厚い大山商店の専務を名のつて、大山商店と取引のない中堅メーカーを訪ね、新規取引を匂わせて工場の見学を申込むので、訪問を受けた本舗はいづれも歓待、食事に招待したり、旅費を借りられたところも数軒あるらしい。黒龍本舗大阪出張所に数回電話したところから足がついたものだが天王寺署の取調べべに、その男は大正十一年生れ、高瀬正篁（まさよし）と名のるのみで、自供を拒んでいるが、一見三十五し四十才ぐらい、東京卸界の事情にくわしいところから見て、こゝで働いていたものと見られ、天王寺署ではオペール本舗はじめ五、六本舗の関係者をよんで側面から事情を調べてゐる。

日本粧業速報

日東化学は二十五日、臨時株主総会を開き、秋葉武定社長以下取締役十五人、監査役三人の退任と東海林武雄（旭電化社長）辻直人（東海電化専務）両氏の取締役就任を承認。総会後の取締役会で、東海林氏を社長に、辻氏を専務に選んだ。東海林社長が明らかにしたことによると、建直しの根本方針は化成品部門を強化拡充し、肥料部門の比重を漸次下げを行ない、またアルキルベンゼン（合成洗剤の原料）アクリル・ニトリル（アクリル繊維の原料）の企業化も再検討するという。

東西香料業界合同ゴルフ大会（十一月廿二日）

東西香料業界合同ゴルフ秋季大会が十一月二十二日戸塚コース（午前八時半スタート・一ラウンド半）で行なわれることとなり、目下のところ二十五乃至三十名参加のもよう。

品質表示法と各本舗の意見 家庭用合成洗工役員会

日本家庭用合成洗剤工業会第十六回役員会は、二十三日午後二時から京都・国際ホテルで開かれた。

〔報告事項〕原料受払状況（八月度）②輸出入状況（八月度）③家庭用品品質表示法に関する件④十月九日行なわれた品質表示法に関する懇談会の席上、同法に対し出席メーテーは次のように意見を述べている。

日本油脂 積極的に表示を行なうべきである。適用品目になることに異論はない。

第一工業 消費者をまどわさない最低限度において表示に賛成する。成分の全部およびペーセントなどの表示は反対である。

ミヨシ油脂 表示が避けられないようなら工業会で立案するよう。

ライオン油脂 表示することにしなければならない。表示の方法は技術委員会に任せることにわかるには中性、弱アルカリ性ぐらいか。（証紙をはるようなことはしないこと）
花王 表示法の適用品とならないで、自主的に表示を行なうようにしたいが、情勢上適用止むなしとするなら最小限度の表示にしたい。

④計量法について。⑤バイエル特許の件。特殊市場調査委員派遣に関する件。⑥豊年リバースに関する件。⑦新会館に関する件。⑧日本標準商品分類について。⑨会員サンスター歯磨社長金田邦夫氏急逝。⑩毒性問題⑪六月十日から十月に至るまでの経過報告。⑫輸出入統計品目改正に関する要望書。⑬その他。

〔協議事項〕①家庭用品品質表示法の表示項目。②バイエル特許の件。③その他。

大阪・西岡貞商店の歳暮進物用品展示会

【大阪発】装粧品卸KK西岡貞商店では、Xマスと歳暮進物用品展示会を十一月八、九の両日にわたり大阪市東区南久宝町の同社展示室で開催する。当日は化粧雑貨、ハンカチーフなど、気のきいたセットものを中心に、贈答用に格好な品を豊富にそろえて展示する。

「実業之日本」で、山城製薬の兵法をとりあぐ

【大阪発】経済雑誌「実業之日本」(月二回刊)十月十五日号は、「新興企業に生かす兵法と作戦—発明を基盤とする山城製薬の場合」のタイトルで、シデン本舗山城製薬の萩原社長とその経営方針を四ページにわたって紹介している。シデンの製品写真と研究中の萩原社長の写真も掲載しており、まず第一印象として「発明家兼社長」萩原氏の野人的タイプを描き、次いで発毛促進剤シデンの独自性と効能、シデンを世に送り出すまでの萩原社長の研究生活、山城製薬設立後十年の歩み、海兵出身の萩原社長の「海軍精神を生かす」経営戦略、獨得の経営理念、製薬業界の評価などを紹介。「萩原社長によれば、現在『疲労の根源を究明し、それにエネルギーを与える新化合物』を研究中のこと……一方経営者としての萩原氏は、年々売上げ倍増の計画は、新製品の開発と、従業員の成長、努力によつて絶対に可能」と語り、さらにファイトをもやしているようだ。わずか十年間で急成長しただけに、今後この会社の将来について断定的な評価を下すのは時期尚早であろう。しかし、その異色の積極的な経営ぶりは注目に値する」と結んでいる。

ベルゲールから恒例クリスマスセール発表

ベルゲール極東総代理店から、恒例クリスマスセールを発表した。▼一口内容||クレンシングクリーム五〇〇・3コ、同三〇〇・6コ、コールドクリーム四五〇・6コ、同二五〇・6コ、エイジリムクリーム一五〇〇・1コ、リノールクリーム四五〇・6コ、ホルモンクリーム三五〇・6コ、バニシングクリーム二〇〇・6コ、フェンシヤル三五〇・6コ、ヘヤークリーム二五〇・6コ、ミルクローション二五〇・6コ、レモノールローション二五〇・6コ、Bアストリンゼント二五〇・6コ、ヘヤートニック二五〇・6コ、ハニースキンローション四五〇・6コ、エラプションローション四五〇・6コ、ピロノールローション四五〇・6コ、ベノールローション四五〇・6コ(卸金額合計二四、七八〇円)。▼愛用者一口景品▼特等(一本)ベビーフラッシュ又はキューテンクスマニキュアセット、一等(二本)クリームパフ八百〇、二等(三本)クリームパフ五百〇、三等(六本)キューテンクスマニキュアセット、一等(二本)クリームパフ八百〇、二等(三本)クリームパフ五百〇、三等(六本)キューテンクスマニキュアセット、一等(二本)クリームパフ五百〇、四等(三〇本)ベルゲールシャンプー、五等(五九本)キューテンクスマニキュアセット(紙ヤスリ二枚一組)。三角くじ一〇一枚、三角くじ箱、ボスター。スローランブルード(紙ヤスリ二枚一組)。三角くじ一〇一枚、三角くじ箱、ボスター。[売出期間]十一月一日~十二月三十一日。三角くじは三五〇円買上げ毎に一枚。本セールの景品の交換返品は認めない。愛用者の買上げはスワン会に加算。本セール中もリベートは通常通り。景品中三等は、同封のハガキで好きな色を本社宛申込む。本セール一口中同送の小型サンプルは、多額の買物をして全部末等の方に差上げて下さい。なお、チエンストア用スペシャル賞は、二口から三十口まで、豪華景品付で行なう。

アロマ本舗の「台風家庭」の特別録画(来月五日)

アロマ本舗双信化学工業株式会社では、同社が提供している「台風家庭」(フジテレビ)の特別録画を十一月五日午後五時三十分から国際劇場に販売店を招いて行なう。この日は特別録画のあと三浦善一社長あいさつ、日本能率協会市場と企業編集長田島義博氏記念講演「販売革命とこれから的小売店」松竹歌劇団「秋のおどり」とプログラムがくまれている。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 値 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

所行発

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月三十日(火曜日) 第七四八号

東京石鹼卸の洗剤研究委きまる

十一月六日メーカー七社と初の会談

東京都石鹼洗剤雑貨卸商組合の十月定例常任理事会は二十七日正午から日粧会議室で開き、事務局から一般報告の後、次の事項を審議決定した。
①製配合同による洗剤研究委員会設置に関する件
②卸側委員に正副理事長三氏、中央石鹼、野村商事、保美商事、森友商店大茂商店、草壁商店、名山堂、栗山商事、宝屋商店、能登屋商店の十三氏に決定。
メーカー側七社(花王、ライオン、第一工業、日本油脂、アデカ、ミヨシ油脂、資生堂) 営業部長に案内状を出し、十一月六日十一時半から日粧会議室で研究会を開く。
②三十八年度新年会の件
③かとり本舗と懇談の件
④本年最終の懇談会を十一月二十一日午後四時から日粧会議室で開く。
【出席者】岩田理事長、柳副理事長、森友商店、保美商事、草壁商店、栗山商事、野村商事、大茂商店、本格商店店、
和歌山県有田市長選挙は二十七日行なわれ即日開票の結果、自民党的の森川仙太氏(日本除虫菊工業会長・キング除虫菊社長)が現職の強みで三選された。

森川仙太氏(キング除虫菊社長) 有田市長に当選

【略歴】明治二十八年十月十六日生まれ、大正三年和歌山中学卒、同九年キング除虫菊の前身帝國除虫菊常務となり昭和十四年社長、同十五年北海道除虫菊工業社長を兼ね同二十二年紀ノ川製粉を創立社長に就任、同三十一年有田市長に当選今日に至る。昭和十七年衆議院議員に当選、本年九月十七日日本除虫菊工業会会长に就任。

日本ヘヤーラツカーア工組で価格制限検討

【大阪発】日本ヘアーラツカーア工業組合では、十月二十六日午前十一時から午後五時まで大阪事務所会議室で理事会を開催、このほど関係当局から許可された価格制限について意見を交換した。

【出席者】東京エアゾル須崎、大阪エアゾル工業松下、第一エアゾル畔地、三口産業三口、ヤシマ化学工業土屋、大阪エアゾル池田、互洋化学大下、花精化学工業松下。

六二年の全米広告費四兆二千六百億円

第748号

一九六一年の全米広告費がこのほど発表された。総額は一八億四千五百万ドル（四兆二千六百四十二億円）で、六〇年を〇・七%下回った。媒体別では新聞三六億二千三百万ドル（前年比二・二%減）、雑誌九億二千三百万ドル（一・八%減）、テレビ一六億一千五百万円（一・六%増）、ラジオ六億九千五百万円（〇・四%増）、ダイレクトメール一八億七千六百万円（二・五%増）、業界誌五億七千八百万円（五・一%減）、屋外広告一億八千万円（一一・三%減）、その他二三億二千万円（〇・三%減）となつていて。

ヒメリン化学の福生工場落成披露（十一月日）

防虫剤ヒメノー本舗ヒメリン化学工業株式会社では、業績の伸張に伴ない、同社三鷹工場が手狭になつたので、西多摩郡福生町に福生工場を建設中であつたが、この程竣工、その落成披露を十一月十日（土）午後二時から四時まで、同所（都下福生町大字福生字武藏野一九五二番地）に、業界関係者を招いて行なう。

週刊サンケイのトップ記事に木暮実千代氏登場

週刊サンケイ十一月五日号はトップ記事として「木暮実千代という女社長」のタイトルでリラックス化粧品社長としてスタートした木暮実千代氏の人間、生活、仕事、美人づくりの執念を七ページにわたつて紹介している。女優、妻、母、チャーミングスクール校長、化粧品会社々長と一人五役、それぞれに成功して來た彼女の五番目の役、女社長も彼女のファイトと努力、「美人づくり」への執念に賭けた手腕で成功するだろうと結んでいる。

資生堂からドルツクス製品三種新発売

資生堂からドルツクスシエービングクリーム（エアゾール）とハンドローション、ティッシュペーパーの三種が新製品として発売される。ドルツクスシエービングクリーム（エアゾール）は一六〇cc五〇〇円、男子用化粧品の充実をはかるため出されたもので、黒のレベルに金唐草の豪華なパッケージ、エアゾール式に手のひらにとり使用する。ひげの剃り易さはもとより肌を荒らさず清涼感がある。

ハンドローション一二〇cc三〇〇円は、ハンドクリームのコンビとして発売されたものでボリエチレン容器、無香料で炊事はもとより家事の際の手の保護の役目をはたす。ティッシュペーパー（黄）一〇〇W一〇〇円は従来の三色（ホワイト、ピンク、ブルー）に新色イエローを加えたもの。

(2)

昭和37年10月30日(火)

昭和34年10月27日第三種郵便物認可

昭和37年10月30日(火)

(3)

三重県薬粧品販売協連合会の総会と懇談会

【大阪発】三重県薬粧品販売協議会連合会（高井専治会長）では、十一月七日午前十時から津市文化会館で総会を開き、午後一時から引続き県化粧品卸組合と懇談会を行なう。

オペール本舗の愛用者優待Xマスセール

【大阪発】オペール本舗では、六二年度愛用者優待クリスマスセールを発表した。オペール、ペール化粧品五百円買上げ毎に小型旅行セットがもれなく贈られる外、抽せんにより婦人洋酒が当る。「実施要項」全国一斉実施。「期限」卅七年十一月一日から十二月十日まで。「一口内容」五万円仕入れに対し小型旅行セット一四〇組、婦人洋酒一四本。なお直送荷物に限る、販売歩率に加算。

サンスター山下社長・金田専務上京

サンスター歯磨株式会社の新首脳として社長並に専務取締役に就任した山下実美、金田博夫両氏は関係方面に挨拶のため二十五日朝上京、廿五、廿六両日にわたり、東京各関係先を訪問、廿六日帰阪したが、本社には二十五日午後四時半訪問された。

オペラ・チャップの新装ケース発売と特売

オペラ本舗では、男性用唇の荒れ止め“オペラ・チャップ”の新装ケースを発売（实用新案出願中）、これを記念して一打半（卸一、八九〇円）一口毎にチャップ二個、デスプレー一台つき特売を実施する。十一月十日から十二月十日まで。

ハリウッド本舗からオーキッド・メイスパフ

ハリウッド本舗では、新製品としてオーキッド・メイスパフ（クリームパフ）を発売した。スピード時代のインスタント化粧にぴったりの製品で、つきがよく、仕上がりがマットなのが特長。容器は「愛の女神」像を浮きぼりにした豪華なアイボリー。四色各八百円。一号アイボリー、二号クイトローズ、三号ミリアムブラウン、四号コーヒーブラウン。

森下仁丹から新しい洋酒ガム「カクテル調」二種

【大阪発】森下仁丹では、洋酒ガム発売以来好評のうちに満一周年を迎えたが、このほど新しい洋酒ガムとしてカクテル調の二品種「マンハッタンガム」と「カカオライズガム」を新発売する。各六枚入二十円。一ボール入数二十コ。

▼洋酒ガム発売一周年記念セール 「一口内容」マンハッタン 三ボール、カカオライズ 三ボール、うめぼしがム 二ボール、計八ボール 三、二〇〇円。「景品」①各一ボール 每に仁丹製品お楽しみ商品券三点×八ボール：二十四点、②一口優待：十五点、合計三十点、③一口毎に仁丹製品お楽しみ商品券カタログ一冊、④一梱毎にボスター一枚。「優待期間」十一月中旬から売切次第終了。

佐々木佐謹吾氏

株式会社佐々木香料店社長。かねて胃かいようを病み、神田杏雲堂病院に入院治療中であつたが、二十九日午前十一時二十五分逝去した。七十二才。葬儀は三十一日午後一時から下谷龍泉寺の西徳寺で行われる予定。

クラブ大阪地区で第一回の映画のつどい

【大阪発】クラブ本舗中山太陽堂では、好評の名古屋名画鑑賞会に引き続き、大阪地区でも十月から「クラブ化粧品映画のつどい」を毎月一回開催し、洋画名作を上映することになり、その第一回が二十五日午後一時から桜橋のサンケイホールで愛用者二千名を招き盛大に催された。入場者全員に、肌の手入れ法が「目で分る」ビューティ・マップと男性クリームのサンプルを進呈。開幕に先立ち、招待券ナンバーによる抽せん会を行ない、当せん者にはクラブ化粧品四点セットを始め、数々のクラブ製品が賞品として贈られた。続いて、レモンクリーム、ホルモンクリーム、シロツクスなどクラブ製品のスライドを上映したあと、ワーナー映画「避暑地の出来事」（トロイ・ドナヒュー、サンドラ・デイー出演）を上映した。

なお、第二回は十一月下旬、同じサンケイホールで開催の予定。

東京化粧品健保組合の第一回ハゼ釣り大会

東京化粧品健康保険組合（理事長伊東栄氏）第一回ハゼ釣り大会は、二十五業種百二十名が参加して十五ハイの船を使い、二十八日品川沖・養蠣場で行なわれた。この日、おり悪しく朝から雨もようの天候で午前九時半の竿おろし頃からさらに風雨が強まり、予定を変更して午後一時納竿となつた。帰着後、船宿三河屋で表彰式に入り、次の入賞者に優勝盃賞金がおくられた。

〔優勝〕中根勇（ジユジユ）二十二四。〔一位〕富田義信（パピリオ）十八四。〔三位〕加藤作三（ケンシ）十六四。

キスミー・ローズドオルを大阪地区に発売

【大阪発】キスミー化粧料本舗では、昨年五月、百貨店向けとしてローズドオル商品を発売、京浜地区に出荷好評を得て、このほど要望に応えて大阪地区でも発売することとなり、阪急百貨店では折から開催のバラ展とタイアップ、ティジンの協力を得て、廿三日から廿八日まで七階特設ステージでショウを行ない、併せて美容相談を行なつて、講師は東京ビューテイススクール校長正木栄一氏、出演モデルは東京鏡の会ファッショニングモデル五名。

なお、十一月から新製品としてバツク、粉白粉ウォッシュングクリーム、ミルククレンジング（各六百円）アズレンクリーム（七百円）口紅（一千円）が新発売され、来年度にはメーキャップ製品なども発売する予定。また愛用者サービスとしてバラの会が結成される模様。

日本大量仕入機構ではこの程常務会に於いて衣料、日用雑貨、食品部の各仕入委員を次のように決定した。

衣料部仕入委員（計一五店）

代表者名 仕入責任者

田村節男

田村節男

田中敬

高木一郎

西端行信

大木源三郎

中島一郎

高石保四郎

大倉一郎

戸田高良

増田原義

和田江郎

和田一郎

和田江郎

和田一郎

和田一郎

和田一郎

和田一郎

和田一郎

株 紅丸商店

大高善雄
（計一四店）

吉本幸一郎

八百半功

吉川義郎

長谷川直郎

中野正一郎

内原直一郎

月美五郎

河井良一郎

吉良一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

和田高一郎

衣料部仕入委員（計一五店）

代表者名 仕入責任者

田中利一

高橋千弘

地 北川新千住堺奈千区
東京宿川葉市城賀屋阪阪戸路野城山古日奈千

山野海城屋城山阪戸賀屋阪阪戸路野城山古日奈千

大量仕入機構の仕入委きまる

衣料、日用雑貨、食品各部で合計四十社

日本粧業速報

株主 藤 越 力
 株主 八百半食品デパート
 株主 岡田屋 南
 株主 江戸瀬 増田岡田吉郎
 株主 西川屋 中原長谷川義雄
 株主 高知主婦の店米子店 吉本幸一郎
 株主 岩田屋主婦の店中部本社
 株主 静岡店 大井町主婦の店ダイエイ
 株主 静岡店 チェイン(株)
 株主 高知主婦の店協同組合

江島一雄 倉石保四郎 和田良平
 戸田月望 増田西川田中内
 戸田五郎 美江原直功 川長谷川義雄
 戸田十一大謙 岡田吉朗 岡田吉郎
 戸田十一郎 岡田吉郎 岡田吉郎
 奥村実

江島一雄 倉石保四郎 和田良平
 戸田月望 増田西川田中内
 戸田五郎 美江原直功 川長谷川義雄
 戸田十一大謙 岡田吉郎 岡田吉郎
 戸田十一郎 岡田吉郎 岡田吉郎
 奥村実

西独のスーパーは七五%が繁華街にある

スーパー店の進出は世界的なものらしく、このほど西独スーパー・マーケットの白書(調査対象、売場面積四百平方メートル以上の百九十店)が発表された。それによると、スーパー・マーケットの七六%以上は人口十万以上の都市にあり、人口二万以下の都市でスーパーのあるのは僅かに二%。経営形態はチエーン組織の食料品店百二十一店(全体の六三%)デパートの食品部門五十五店(二八%)、消費組合関係十店(六%)、個人経営四店(二%)となつていて。また売場面積では、四百ないし五百平方メートルのものが約半分で、千平方メートル以上のものは八%、そしておもしろいことには、西独スーパー・マーケットの七五%はメーン・ストリートにあるといふ。

大仕構の食品雑貨部門の動き積極化す

大仕構の活動については各分野とも注目して來たが、同食品雑貨部門は具体化の手はじめとして二十八、九の両日、関西ゼミ(都ホテル)を利用して扱い商品の比較選定を行なうなど積極的な活動をはじめた。同部門に於ける選定基準は市場性の強いもの、大量販売に適した商品というところから①企画化された商品、②地域差のないものの二点にしほられる。

衣料品部門は①有力チヨツプメーカーでなければならない。②商品内容の調整の二点から具体化は来年に持ち越される模様。理由は、現在では各人各様のチヨツプを持つており、従来通り問屋を利用した形態をとるのでは意味をなさず、今後は有力メーカーの生地を取り入れ、大仕構の企画に則した二次成品を作り上げて行くためにも年末を控えているため十分検討が出来ないことから。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定 價 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円(送料共)

所行発

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 例9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東側1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十七年十月三十一日(水曜日) 第七四九号

本舗サギ男の足取と被害

他業界の事情にもくわしい犯人

【大阪発】(一部既報) 東京の大山商店専務と名のつて、取引のない大阪の中堅本舗をだまし、二十六日、天王寺署につかまつたサギ男、自称、高瀬正芳(住所不定、大正十一年生れ)につき、同署では高瀬が持つていた化粧品、薬品、製菓、出版各業界人の名刺約四十枚を手がかりに側面から調査を進める方針で、関係者の協力をのぞんでいる。

担当の杉山刑事の話 製菓業界の場合は、宮崎市の有力菓子問屋の名をかたつており、同市の様子にもくわしい。ハリスの被害三千円は判明している。化粧品業界だけでなく、他の業界にも経験があるか、よほど研究しているものと考えられる。

今までの足取 判明した足どりは次の通り。「十月二十日」某整髪本舗(大阪)の名古屋営業所を訪問、大阪までの旅費と称し、一万円をだまし取る(二十二日に大阪本社に問合せ、サギと判明)。「同二十四日」午後三時、オペール本舗大阪営業所専務をたづね来訪。専務不在のため小塚氏が応待、そこへ中尾香料太田泰弘氏來訪、三人で雑談(犯人は、東京御業界や外国品問題に相当詳しかつたといふ)。佐々木常務帰社後、枚岡市同社工場を見学させ夕食に招待、帰途「神戸に帰りたいから一万円貸してほしい」ときりだしたので佐々木氏はあやしいと思い、「金は営業所で渡そう」と答えると「持合わせだけでもよい」と要求したが、佐々木氏は「自分も車代は要るととにかく金は営業所で」と断わつたので「それならいい、時間もおそいから」とあきらめたという。佐々木常務は営業所に帰つてすぐ東京の大山商店に電話、サギとわかつた。「同二十五日」(朝オペール佐々木氏は中尾香料太田氏に「あれはサギだつた」と電話)午前九時半、ケンシ大阪営業所へ「いま上六にいる。車を回してほしい」と電話してきた。場所を教えると十時に来社。松本所長不在のため中島氏が応待、午後三時まで雑談(ここからミスダリヤ大阪営業所へ電話している)。続いてミスダリヤ大阪営業所へ、小林営業所長から夕食の招待を受けたが、この時「帰りは名古屋に寄るので工場を見学したい」と持ちかけ、明朝十時発の特急の手配を頼み、上六駅での待ちを約し、小林氏に車で心斎橋まで送つてもらい、午後七時半心斎橋の黒龍堂大阪出張所を訪ねているが、管理人だけだつたので、引きあげている。(黒龍堂には午前二回、午後三回にわたり電話、黒龍では照会の結果、あやしいとにらみ、五時すぎ来社予定の犯人を六時半まで待機していた)「同二十六日」前日から

“あやしい”と感じていたミスダリヤ小林氏は、犯人が中尾香料太田氏に会つたと話していたことから、朝九時太田氏に電話したところ「そいつはサギだ。私も応援するからつかまえよう」と太田氏は近鉄上六駅に急行、小林氏と協力してプラットホームに姿をみせた高瀬をつかまえ、駅前派出所につき出した。（高瀬は、この派出所内の便所で所持していた名刺を処分しようとしたが警官に阻止されている）

判明した被害　高瀬が所持していた業界関係者の名刺は十枚をこえているが、これによつて本紙大阪支局が照会した結果、現在まで判明分の各社被害状況は次の通り。

①大阪某整髪本舗　九月始め同社幹部自宅を夕刻電話で呼びだした。この時は「宮崎市の橋本商店専務」と名のり、夕食の招待をうけたあと、二千五百円を詐取。②大阪某石鹼本舗　今月始め、同社へ夕刻電話。橋本商店専務を名のり、接待を受けたが、警戒されるのを感じたか、借金はきり出さず、同社の人と別れてから先刻のバーに舞いもどり、二千円を借りている。③某蚊取線香本舗大阪営業所　今月始め、「宮崎市の田中商店」の名をかたり、食事、みやげものの接待を受けている。

このほか、神戸某本舗の話では、二カ月ほどまえ、「宮崎市栗林商店」と名のり、同社幹部から相当額の金を借りているといわれる。

同一人物か？東京でも本舗から接待詐偽

大阪業界で、東京・大山商店専務と偽称して中小本舗をだました、高瀬某が天王寺署につかまつたことは既報の通りであるが、東京でも去る二十三日午後二時ころ、墨田区メヌマボマード本舗に現われた四十四、五才の紳士風の男が同社の取引先、門司市某卸店からの紹介だと称しきりに新規取引をほのめかしたあげく某店（門司）の立替金八千円の集金を頼まれたと領収書まで出したが、本舗側では話がどうもおかしいと警戒して出さなかつたので、そのまま約二時間位ねばつた末立ち去つたが、同社で関係先へ問合せの結果ウソと判明した。

ケンシのチエーン会十周年記念と観劇会

ケンシ整髪チエーン会の十周年記念式典と観劇会は、廿九日午前十一時から新宿・厚生年金会館ホールに会員二千五百余名を招いて盛大に行なわれた。

式典は、まづ本舗工藤専務たつて「この会も皆さまの御協力によつて非常に拡充してきた今後一層の御支援を頂き、次の記念会のときには何倍かの、より盛大な会を開けるようにしたい」大要以上のような挨拶のあと、出席できなかつた名誉会長徳川義親氏の祝辞を工藤社長が代読、つづいてチエーン会加川会長、会の取引関係代表荒川家具会館山本社長の祝辞があり、豊島・八木バーバー八木石作、文京・沢幡バーバー沢幡万蔵の両氏を表彰して記念式典を終り、昼食後前進座の特別公演「左の腕」「鳴神」「かつぱれ」を鑑賞したまた、「かつぱれ」の舞台の中で、出演俳優によつて特賞洋服ダンス他多くの賞品の当る抽せんが行なわれ、当選者（特賞＝足立・菅原理髪店、一等成田・森田理髪店、二等文京・クラブ理髪店、以下略）に河原崎長十郎丈から目録が渡され、四時過ぎ終了した。

東京卸役員会、常任理事会議案など協議

東京歯磨化粧品卸商組合役員会は、十一月九日午後二時半から日粧三階会議室で開かれる議題は①全卸連関東ブロック会の経過報告②全卸連企画委員会の経過報告③全卸連常任理事会(十一月十三日)提出案につき打ち合わせ④永年勤続社員表彰式の件につき⑤その他。

資生堂沿用石鹼歳暮売出しを業界紙に披露

資生堂本舗では三十日前十時半、業界紙を資生堂会館三階会議室に招いて三十七年度沿用石鹼歳暮売出しの発表会を行なつた。本舗側資生堂本社伊藤セールス部長、松田、斎藤両課長、資生堂商事二上専務、朝倉常務、上原、工藤両主任各氏出席、伊藤部長、二上専務両氏あいさつのあと、松田課長、上原主任両氏から新製品と歳暮売出し施策について発表、昼食を共にして懇談の後、午後一時散会した。

資生堂ホーム・セット四種を贈答用に発売

資生堂では歳暮贈答用としてホームセット四種を発売する。内容次の通り。

「五百円箱」ミラクルP、S、五十円各一コ。ミラクルE、百円一コ。クリーナK、百円一コ。オリーブ石鹼三五円二コ、三十円二コ、シャンプー十円七コ。一桶十箱入、卸八掛「五百円籠」ミラクルP、S、五十円各一コ。クリーナK、百円一コ。オリーブ石鹼三十円三コ。シャンプー五十円一コ。一桶十入。卸八掛。

「八百円籠」ミラクルP、S、百円各一コ。クリーナK、二百円一コ。ミラクル、E百円一コ。シャンプー、十円四コ。オリーブ石鹼三十円二コ。一桶五入。卸八掛。

「千円籠」ミラクルP、S、百円各一コ。クリーナK、一百円一コ。ミラクル、E二百円一コ。オリーブ石鹼三十円二コ。シャンプー五十円二コ。タオル一本。一桶五入。卸八掛

資生堂粒状石鹼ポリバケツ入り千円を発売

資生堂では歳末贈答向として資生堂粒状石鹼のポリバケツ入りを十一月末に発売する。積水化学のポリバケツで、取手つき。四・五キロ入り、小売千円。一コ段ボール入り。

ハリウツドビューティサロン広島店増築披露

ハリウツド本舗副社長メイ・ウシヤマ女史は、銀座、麻布、浅草などのハリウツド・ビューティ・サロンにつぎ、広島店を増築大改装、十月二十五日盛大に披露を行なつた。新店は、一階^{II}全身美容、トルコバスルーム、美顔術室。二階^{II}シャンプー、セット室、着付室などの最新の設備を誇つている。

サービスチケツトの第四回抽せん会(来月十日)

日本サービスチケツト株式会社では、第四回ブルーチケツト一重サービス(特賞マツトレス)抽せん会を十一月十日午後二時から同社会議室で行なう。

武孝商店電話変更(豊島区西巣鴨四の五三〇)十一月七日から次の通り変更。東京(九八一)三二二一(代表)。

歐州から七氏、日本化粧品業界視察団

業界から欧米視察にゆく人々は少くないが、今度はE E C地域から日本の化粧品界視察に一行七名の視察団が三十日来日した。一行はイスの香料商ミユーラー、ベルギーの化粧品メーカー、デミ、ピアーザート、ドイツの化粧品メーカー、ジャイスレル氏夫妻、ドイツの化粧品問屋ハイデマン、西独旅行社のショラらの七氏。三十日午後七時五〇分羽田着の日航機で香港から来日。丸の内ホテルに宿泊、三十一日から二日まで東京視察、十一月三日鎌倉、箱根。四日五日京都。六日奈良を観光。七日大阪、九、十日東京を視察、十一日羽田発で帰国するが、その間資生堂、ポーラ、ミツワ、電通、山野愛子美容院、大阪シボレー本舗を訪問、懇談する。

柳屋、十一月一日から廿七品目にブルーチケツト

柳屋本舗では、十一月一日から同社製品三十一品目中価格の低いもの、定価表示のない製品などを除く二十七品種にブルーチケツトを添付することになった。

日本サービス北村専務、今後の方針二点を発表

日本サービスチケツトKKでは、去る十一日第二回定期総会後、二十六日午前十一時から同社会議室に在京業界紙を招いて、今後の方針などを発表した。北村専務は「各本舗共順調な伸びを示し、予想以上の発展ぶりを喜び、今後とも協力を約している」と語り、今後の方針については、次の三点を中心にして行うと発表した。
 ①観劇会、PRでブルーチケツトの認識は広まり、チケツトの封入制からスマースに小売店にながれてい。従つて今後は小売店に直接宣伝広告をする意味で「ブルーチケツト」というPR誌を発行する。季刊で、来年一月に春の特集号を企画中で当初は発行部数一万、三万部を最終目標とする。
 ②業界外へのPRを併わせて行う。具体的には歯磨、石けん、雑貨など関連有名本舗の希望があれば協同してやつてゆくことに方針が決つた。
 ③PR誌の企画から読者サークル（横つながり）を強化し、一般品本輪の意志伝達を容易にする。

スモカ歯磨本舗の事務所増築工事近く完成

【大阪発】スモカ歯磨本舗では、事務所の改増築工事を急いでいたが、このほど外部が完成、現在内部の工事中であるが近く完成のみこみ。新事務所は約六十坪で販売部が移転することになつてゐる。

大和百貨店湯川社長帰朝報告会【大阪発】

さる九月二十八日、米国視察を終えて帰国した布施市の大和百貨店（旧布施日用品）社長湯川雲敬氏は、十月二十六日午後五時から新大阪ホテルで帰朝報告会を開いた。

資生堂森専務、日経「交遊抄」らんに執筆

資生堂専務森治樹氏は、二十五日付日本経済新聞朝刊の『交遊抄』欄に“父よあなたは強かつた”と題して、この軍歌の作曲者明本京静氏との三十年來の交友を美しく記している